

SEA-DOO®



SPARKシリーズ

オペレーターズ ガイド

安全性、使用およびメンテナンスに関する情報が
記載されています

N O N 4

⚠ 警告

このガイドをよくお読みください。重要な安全情報が含まれています。
推奨されるオペレーターの最少年齢：16才。
このオペレーターズガイドは、常にウォータークラフトに保管してください。

米国カリフォルニア州規制「PROPOSITION 65」に基づく警告警告

⚠ 警告

このレクリエーション用船舶の運転、整備、保守を行うことで、米国カリフォルニア州政府が規制する、発がん性や先天性障害または生殖毒性を引き起こすことが知られている排気ガスに含まれる化学物質にさらされる危険性があります。化学物質への曝露を最小限に抑えるために、排出ガスの吸入を避け、換気のよい場所で整備を行い、この船舶を整備するときは、手袋を着用するが、頻繁に手を洗うようにしてください。詳細は次のURLをご確認ください：

www.p65warnings.ca.gov/marine

カナダの製品代理店は、Bombardier Recreational Products Inc. (BRP) です。米国内では、製品の流通とサービスは BRP US Inc. が行います。欧州経済圏（欧州連合加盟国プラス英国、ノルウェー、アイスランドおよびリヒテンシュタイン）、独立国家共同体（ウクライナおよびトルクメニスタンを含む）、ならびにトルコでは、製品の流通とサービスは BRP European Distribution S.A. および BRP のその他の関連会社または子会社が行います。製品の流通とサービスは、Bombardier Recreational Products Inc. (BRP) または提携機関が行います。

TM®で示される以下の商標は、BRP またはその関連会社が所有しています。以下の商標は、Bombardier Recreational Products Inc. に帰属します。法域によっては、商標が登録されていない場合があります。

ACE™	D.E.S.S.™	ECO™	iBR®
iControl™	iTC™	ROTAX®	SEA-DOO®
Sea-Doo LK™	SPARK®	T.O.P.S.™	VTST™
XPS®	LinQ®		

無断複写転載を禁じます。本書の内容の一部または全部を、Bombardier Recreational Products Inc. の許可なしに無断転載することは禁止されています。

©Bombardier Recreational Products Inc. (BRP) 2023

乗船前に確認すべきこと

PWCの安全航行のための基本的規則

乗船前に確認すべきこと： PWCの安全航行のための基本的規則

不適切な操縦は重傷や死亡事故を引き起こす恐れがあります。

オペレーターには資格が必要です

- ☑ オペレーターが16才以上で、船舶の安全講習を受講していることを確認してください。居住する地域によっては、さらに多くの規制がある場合があります。



衝突を回避しなければなりません

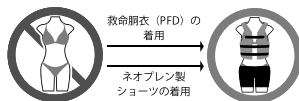
- ☑ 常に、人、物、および他の船舶に注意してください。
- ☑ 周囲の人から十分な距離をとり、惰性で進んで安全に停止できるようにしてください。
- ☑ 障害物を回避しようとするときは、スロットルを離さないでください。他の船舶と同じように、**操船にはスロットルが必要**です。



すべての乗員を保護してください

- ☑ 落水は重傷や死亡事故の原因になります。
- ☑ すべての乗員は、ネオプレン製（ウェットスーツの素材）のショーツを着用し、後方に落水したときにジェット噴流が体内に入らないようにしなければなりません。ネオプレン製ショーツを着用しないライダーは、直腸、膣、および体内に重傷を負い、永久的な損傷を被っています。
- ☑ すべての乗員は認定されたPFD（救命胴衣）を着用する必要があります。
- ☑ 乗員が正しく着席して船舶につかまっていることを確認してください。突然の加速や激しい操船の際に、PWCから乗員が振り落とされる場合があります。乱暴な運転、鋭い旋回、不意の加速は避けてください。
- ☑ 乗船しているときやPWCの後方に人がいる場合は、絶対にスロットルを開けないでください。
- ☑ 航跡や波でジャンプしないでください。ジャンプは、背中や脊椎の損傷（麻痺）などのけがの原因となります。

適切な衣類を着用していない場合は乗船しないでください。



無謀な操縦をしないでください

- ☑ 他人に近づいてしぶきをかけたりしないでください。また、他の船舶に近づきすぎたり、他の船舶が行き交う中でスピードを出しすぎたりしないでください。
- ☑ 薬物やアルコールを摂取した場合は、絶対に乗らないでください。

利用可能な言語

Deutsch	Dieses Handbuch ist möglicherweise in Ihrer Landessprache verfügbar. Bitte wenden Sie sich an Ihren Händler oder besuchen Sie: www.operatorsguides.brp.com
English	This guide may be available in your language. Check with your dealer or go to: www.operatorsguides.brp.com
Español	Es posible que este manual esté disponible en su idioma. Consulte a su distribuidor o visite: www.operatorsguides.brp.com
Français	Ce guide peut être disponible dans votre langue. Vérifier avec votre concessionnaire ou aller à: www.operatorsguides.brp.com
Italiano	Questa guida potrebbe essere disponibile nella propria lingua. Contattare il concessionario o consultare: www.operatorsguides.brp.com
中文	本手册可能有您的语种的翻译版本。请向经销商询问，或者登录 www.operatorsguides.brp.com 查询。
日本語	このガイドは、言語によって翻訳版が用意されています。ディーラーに問い合わせるか、次のアドレスでご確認ください： www.operatorsguides.brp.com
Nederlands	Deze handleiding kan beschikbaar zijn in uw taal. Vraag het aan uw dealer of ga naar: www.operatorsguides.brp.com
Norsk	Denne boken kan finnes tilgjengelig på ditt eget språk. Kontakt din forhandler eller gå til: www.operatorsguides.brp.com
Português	Este manual pode estar disponível em seu idioma. Fale com sua concessionária ou visite o site: www.operatorsguides.brp.com
Русский	Воспользуйтесь руководством на вашем языке. Узнайте о его наличии у дилера или на странице по адресу www.operatorsguides.brp.com
Suomi	Käyttöohjekirja voi olla saatavissa omalla kielelläsi. Tarkista jälleenmyyjältä tai käy osoitteessa: www.operatorsguides.brp.com
Svenska	Denna bok kan finnas tillgänglig på ditt språk. Kontakta din återförsäljare eller gå till: www.operatorsguides.brp.com

対象モデル

SPARK 60 (2人乗り)
 SPARK Convenience 90 (2人乗り)
 SPARK 90 (3人乗り)

SPARK TRIXX 90 (1人乗り)
 SPARK TRIXX 90 (3人乗り)

目次

乗船前に確認すべきこと	1
-------------------	---

一般情報

はじめに	10
乗船前に確認すべきこと	10
安全メッセージ	10
このオペレーターズガイドについて	10

安全情報

運転する前に	14
運転が許可される年齢と能力	14
薬物やアルコール	14
安全な航路	14
適用船関連法令	14
保護具	14
ヘルメット：リスクと利点の兼ね合い	15
必要な装備	16
ウォータークラフトに慣れましょう	17
ジェット推進	17
ステアリング	17
テザーコード（安全ストラップ）	17
ブレーキ	18
ラーニングキー（アクセサリとして提供されます）	18
荷物とストレージ	18
アクセサリと改造	19
安全走行	20
同乗者を乗せる（同乗者シートと同乗者用グリップが装備されている場 合）	20
衝突の回避	20
操縦の仕方	21
過速度	21
再乗船	21
可動部	22
水域を知る	22
航行規則	22
夜間航行	23
一酸化炭素（CO）中毒	23
ガソリンによる火事や危険の防止	23
高温の部分による火傷	24
ウォータースポーツ（ウォータークラフトによるけん引）	24
練習の実行	27
練習を行う場所	27
練習の実行	27
燃料	29
給油の手順	29
燃料に関する要件	29

推奨燃料	30
ウォータークラフトの移送	31
製品上にある重要なラベル	33
ウォータークラフトの安全ラベル	33
カナダでの適合性 - 通知ラベル	46
ハングタグ	48
走行前点検	50
ウォータークラフトを水に浮べる前に実施すべきこと	50
船舶を水に浮べた後に実施すべきこと	56
陸上に揚げた後に実施すべきこと	56
年次安全メンテナンス	58

ウォータークラフトについての情報

コントロール	60
ハンドルバー	61
エンジンの[スタート / ストップ]ボタン(Start/Stop)	62
エンジンカットオフスイッチ	63
左コントローラー	63
スロットルレバー	65
iBRレバー(インテリジェントブレーキおよびリバース)	65
4.5インチデジタルディスプレイ	67
多機能ゲージの説明	67
警告ランプおよびインジケーター	69
設定	70
装備	72
グローブボックス	72
安全器材キット用ストレージコンパートメント	73
ストレージビン	73
シート	74
同乗者用グリップ(装備されている場合)	74
ボーディングステップ(コンビニエンスパッケージ)	74
ボーディングプラットフォーム	76
フロントおよびリアのアイレット	76
ビルジドレンプラグ	76
スポンソン	77
リアフットレスト(Trixxモデル)	77
調整式ハンドルバーライザー(Trixxモデル)	77
オーディオシステム(装備されている場合)	78
トリムカバー(装備されている場合)	82
慣らし運転期間	84
慣らし運転期間中の運転	84
操作説明	85
ウォータークラフトへの乗船	85
エンジンを始動させます	89
エンジンの停止方法	89
ウォータークラフトの操舵	90
ニュートラルの入れ方(iBR付きのモデル)	91
前進にする方法	91
リバースの使用方法	91

ブレーキの使用方法	92
可変トリムシステム (VTS)	94
一般的な操作の推奨	96
動作モード	99
デフォルトの操船モード	101
スポーツモード	101
Trixxモード (Trixxモデルのみ)	102
ECOモード (燃料節約モード)	103
特殊な手順	104
ジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃	104
ウォータークラフトが転覆したとき	106
ウォータークラフトが水没したとき	107
エンジン内に水を吸い込んだとき	107
水上でのウォータークラフトの曳航	107

メンテナンス

メンテナンスのスケジュール	110
EPA規制 - カナダおよび米国向けウォータークラフト	110
メンテナンスのスケジュール	111
メンテナンスの手順	116
エンジンオイル	116
エンジンクーラント	118
ステアリングアライメント	120
中央組織	120
イグニッションコイル	125
スパークプラグ	125
エキゾーストシステム	126
熱交換器およびウォーターインテークグレート	127
犠牲陽極	128
ヒューズ	128
ウォータークラフトのお手入れ	131
使用後のお手入れ	131
シートのクリーニング	131
ボディとハル	131
保管およびシーズン前の準備	133
収納	133
シーズン前の準備	137
メンテナンス記録	138

技術情報

ウォータークラフトの識別	148
船体識別番号	148
エンジン識別番号	148
エンジンメーカー識別表示	148
コンプライアンス	149
排出規制下げ札 - 3つ星	149
排出ガス制御レベル - 3スター	150
EPA適合ラベル	151
規制免除ラベル	152

BRP European Distribution SA	153
REPフランス - トリマンマーク	153
RF D.E.S.S.キー	154
BRPオーディオシステム	156
エンジンの排出ガスに関する情報	158
製造者の義務	158
ディーラーの義務	158
オーナーの責任	158
EPA排出ガス規制	158
蒸気ガスエミッションコントロールシステム	158
EU適合宣言書	159
空白ページ (EU適合用)	159
UK適合宣言書	160
空白ページ (UK適合用)	160
EAC適合宣言書	161

技術仕様

エンジン	164
Rotax 900 ACE	164
車両	166
Sparkシリーズ	166

トラブルシューティング

トラブルシューティングのガイドライン	170
モニタリングシステム	176
故障コード (FAULT CODES)	176
インジケータライトおよびメッセージ表示の情報	177
ブザーのコード情報	179

保証

BRP 限定保証 - 米国およびカナダ : 2024 SEA-DOO パーソナル・ウォータークラフト	182
1) 限定保証の範囲	182
2) 責任の範囲	182
3) 除外規定	182
4) 保証対象期間	183
5) 保証の適用を受けるときの条件	183
6) 保証を受けるときのお願い	184
7) BRPが行うこと	184
8) 譲渡	184
9) お客様への支援	184
米国EPA排出ガス関連保証	186
排出ガス関連の保証期間	186
保証が適用されるコンポーネント	186
適用範囲制限	187

カリフォルニア州蒸発ガス処理システム保証規定	189
お客様の保証の権利と義務	189
製造元による保証範囲	189
オーナーの保証責任	189
2024年型SEA-DOO®パーソナル・ウォータークラフトに関するカリフォルニアおよびニューヨーク州排出ガス制御保証声明	191
お客様の保証の権利と義務	191
スター等級システム	193
BRP 国際限定保証: 2024 SEA-DOO®船舶	195
1) 限定保証の範囲	195
2) 責任の範囲	195
3) 除外規定	195
4) 保証対象期間	196
オーストラリアで販売された製品のみ適用	196
5) 保証の適用を受けるための条件	197
6) 保証を受けるためにしていただくこと	197
7) BRPが行うこと	197
8) 譲渡	198
9) お客様への支援	198
欧州経済地域、独立国家共同体の加盟国およびトルコ向けBRP限定保証: 2024年式SEA-DOO®パーソナル・ウォータークラフト	199
1) 限定保証の範囲	199
2) 責任の範囲	199
3) 除外規定	200
4) 保証対象期間	200
5) フランスで販売された製品のみ適用	201
6) 保証の適用を受けるための条件	201
7) 保証を受けるためにしていただくこと	201
8) BRPが行うこと	202
9) 譲渡	202
10) お客様への支援	202

顧客情報

データプライバシーについて	204
お問い合わせ先	206
アジア太平洋	206
欧州、中東、アフリカ	206
中南米	206
北米	206
住所/所有権の変更	207

空白ページ

一般情報

はじめに

新しいSea-Doo®ウォータークラフト (PWC) (以降、「ウォータークラフト」) をご購入いただき、ありがとうございます。本製品はBRPの保証および、お客様が必要とされる部品、サービスやアクセサリを準備しているSea-Dooウォータークラフトの認定ディーラーのネットワークによって支えられています。

ディーラーはお客様の満足を提供いたします。ディーラーは初期セットアップやウォータークラフトの点検を実行するためのトレーニングを受けており、お客様が本製品を所有される前の最終的な調整を完了しておがります。より詳細なサービス情報が必要な場合は、ディーラーまでお問い合わせください。

納入時に、お客様に保証範囲をお知らせし、新しいウォータークラフトがご満足いただけるものであることを保証するために納入前チェックリスト (Predelivery Check List) にご署名をいただいています。

乗船前に確認すべきこと

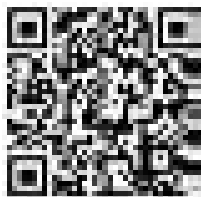
お客様または他の乗員が負傷や死亡する危険を避ける方法を学ぶために、ウォータークラフトを操作する前に以下のセクションをよくお読みください。

- 安全情報
- ウォータークラフトについての情報

ウォータークラフトに貼付されているすべての警告ラベルをよく読んで理解し、安全講習ビデオをよくご覧ください。


<https://www.sea-doo.com/safety>

または、以下のQRコードを使用してください。



安全メッセージ

このオペレーターズガイドでは、特定の情報を強調するために次のような警告記号と文章を使用しています。

安全警告記号  は、人が負傷する恐れがあることを示しています。

危険

指示に従わなかった場合、重傷事故や死亡事故を招く潜在的な恐れがあることを示します。

警告

この指示に従わない場合、重傷や死亡事故を招く恐れがあることを示しています。

注意

指示に従わなかった場合、中度または軽度の負傷を招く潜在的な恐れがあることを示します。

注意

指示に従わなかった場合は、ウォータークラフトの構成部品やその他に重大な損傷を招く恐れがあることを示します。

このオペレーターズガイドについて

オペレーターズガイドは、このウォータークラフトとそのさまざまな操作、メンテナンス、そして安全な乗船のための注意事項について、オーナー/オペレーターあるいは同乗

者の方によく知っていただくために作成されています。

このオペレーターズガイドは、ウォータークラフト内に保管し、運転、他の乗員の指導、メンテナンスおよびトラブルシューティングのために参照してください。このオペレーターズガイドは、常にウォータークラフト内に入れておいてください。

このガイドは各言語に翻訳されています。内容に不一致が生じた場合は、英語版の内容が正しいものと見なされます。

オペレーターズガイドの閲覧やコピーを希望する場合は、次のウェブサイトにアクセスしてください。

www.operatorsguides.brp.com

本書に記載されている情報は、発行時点のものであります。ただし、BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改善を施す義務を負うことなく、製品を継続的に改善する方針を維持します。その後の変更により、製造された製品と本ガイドにおける説明および/または仕様との間に差異が生じる場合もあります。BRPは何らの義務を負うことなく、製品の仕様、設計、機能、型式、装置などをいつでも変更し、あるいは製造を終了する権利を留保します。

空白ページ

安全情報

運転する前に

警告

このガイドおよび製品に含まれているラベルに記載の安全に関する注意事項や指示を無視すると、負傷や死亡事故につながる恐れがあります。潜在的なオペレーターは、ウォータークラフトを操作する前に、このガイドを読んで理解する必要があります。

運転が許可される年齢と能力

オペレーターには資格が必要です。オペレーターが16才以上で、船舶の安全講習を受講していることを確認してください。居住する地域によっては、さらに多くの規制がある場合があります。最低年齢に関する法律や免許に関する要件は、法域によって異なります。使用を考えている法域におけるウォータークラフトの合法的な操船に関する情報は、必ず地域の船舶運行に関する当局に問い合わせてください。

視覚に障害のある方、反応時間の長い方、判断力の低下している方、コントロール類の操作のできない方によるウォータークラフトの運転は推奨されません。

太陽、風、疲労、病気は判断力や反応時間を損なう場合があることを覚えておいてください。

きちんと着席すれば、各々の同乗者は各自の両足を足下の平らな空間にしっかりと置けるはずです。

薬物やアルコール

薬物やアルコールを摂取した場合は、絶対に乗らないでください。ウォータークラフトに乗る場合、オペレーターおよび乗員は、飲酒しておらず、注意力があり、周囲に気を配っていることが必要です。薬物の服用や飲酒をしている場合、反応時間が増加し、判断力が低下し、視覚が阻害され、安全にウォータークラフトを操縦する能力が妨げられます。

安全な航路

多くの国が、安全なコースで航海することを推奨、要求しています。地元の所管官庁に相談してください。

適用船舶関連法令

ウォータークラフトを運転する場合、その水域に適用される船舶関連法令を確認してください。地元の航行規則を学んでください。

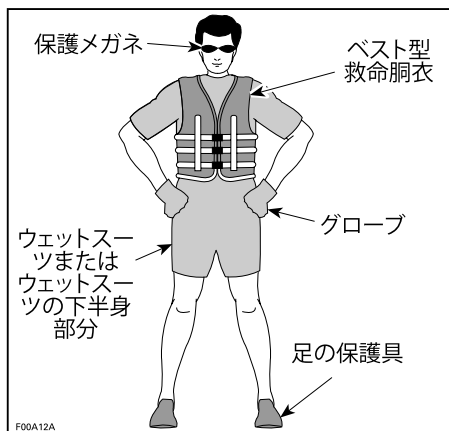
保護具

いずれの乗員も下記のものを着用しなければなりません。

1. 国の規制に適合している、認定されたライフジャケット (PFD: Personal Flotation Device)。PFDのサイズは着用者に合っていなければなりません。
2. 後方に落水したときにジェット噴流が体内に入らないようにするネオプレン製 (ウェットスーツの素材) のショーツ。ネオプレン製ショーツを着用していない乗員が深刻な内臓損傷を負い、後遺症が残る事例が発生していま

す。通常の水着では、男女を問わず、高圧の水が下半身から体内へ浸入するのを十分に防ぐことはできません。

靴、グローブ、安全ゴーグルまたはメガネも着用できます。風や水しぶき、虫、高速走行などによって、目が水に濡れたり視界がぼやけてしまうことがあります。



寒い天候や水温が低いときに操船する場合は、全身ウェットスーツやドライスーツなどの保温性の衣類の追加を検討してください。このような衣類は、操船時の快適性を向上させるのみならず、落水したときに低体温症になるのを遅らせたり防止したりします。変化する状況に備えるようにしてください。

ヘルメット：リスクと利点の兼ね合い

どのような選択をした場合でも、ある種のリスク最小限に抑えることはできる一方、他のリスクは増大します。従ってヘルメットを着用するかどうかは、具体的な状況に基づいてその都度判断を下す必要があります。ヘルメットはDOT規格またはスネル規格を満たすものを着用し、可能であればモーターウォータースポーツ用に設計されたヘルメットを選んでください。

ヘルメットは、頭部への衝撃を緩和できるように設計されています。ほとんどのモータースポーツにおいては、ヘルメットの着用がその欠点を補って余りあることは明かです。しかし、パーソナルウォータークラフトなどのようなモーターウォータースポーツの場合、水上であることに伴う特別なリスクがあるため、このような利点は必ずしもあてはまりません。

利点

ヘルメットは、衝突の際に相手のウォータークラフトに当たる場合など、頭部表面への衝撃による怪我のリスクを低下させます。同様に、チンガードの付いたヘルメットは顔面、顎、歯などの負傷防止に役立ちます。

リスク

一方で、ウォータークラフトから転落した場合など一部の状況では、ヘルメットが“バケツ”のように水を捉えてしまい、首や脊椎に大きな力が加わる恐れがあります。これは窒息、首や脊椎の重大な損傷や回復不能な損傷を招き、最悪

の場合は死亡に至ります。また、ヘルメットが周囲の視界や聴覚を妨げたり疲労をもたらしたりすることによって、衝突の危険が増す恐れもあります。

必要な装備

ウォータークラフトの所有者として、あなたには全ての必要な安全装備をボートに備える責任があります。必要なものについては、地域の規制を確認してください。

必要な装備には次のものがあります。

- 消火器。メンテナンス、修理および充填は、メーカーの説明書に従って行う必要があります。
- 防水懐中電灯または認定発炎筒
- 音を発生させる装置（ホーン、ホイッスル、ベルなど）
- 視覚的遭難信号装置
- 本用途向けに設計された防水筐体を備える電話
- 最新の地域の地図
- ファーストエイドキット
- スローロープ

ウォータークラフトに慣れましょう

このウォータークラフトの性能は、これまでのウォータークラフトを大きく上回ります。ウォータークラフトの取り扱いはどれも同じだと思いついてはいけません。

初めて運転する場合や同乗者を乗せる場合は、事前にこのオペレーターズガイドをよく読んで理解し、ウォータークラフトのコントロール類や操作に十分慣れておくようにしてください。そのような機会が持てなかった場合は、交通のない場所を選んで練習し、コントロール類の感覚や応答に慣れてください。アイドリング以上に回転を上げる場合は、事前にすべての操作装置の扱いに十分慣れるようにしてください。

ジェット推進

このウォータークラフトはジェットドライブ推進装置を装備しています。ウォータークラフトの下にある吸水格子から水を吸い上げ、ベンチュリ管により加速して、推進力を得ます。加速された水はクラフトの後部から放出されます。

すべての乗員は、ネオプレン製（ウェットスーツの素材）のシヨーツを着用し、後方に落水したときにジェット噴流が体内に入らないようにしなければなりません。ネオプレン製シヨーツを着用していない乗員が深刻な内臓損傷を負い、後遺症が残る事例が発生しています。通常の水着では、男女を問わず、高圧の水が下半身から体内へ浸入するのを十分に防ぐことはできません。

ジェットポンプが漂積物を巻き上げて後方へ飛ばし、人が負傷したり、ジェットポンプや他の部分に損傷を与える場合があります。

付近の水中やウォータークラフトの後部付近に人がいる場合は、決してウォータークラフトを始動、操作しないでください。

ステアリング

ウォータークラフトは、ハンドルバーにより操作できるノズルを後部に備えており、水流を左右に向けることができます。ウォータークラフトを旋回させるときは、操舵と出力の両方が必要です。

障害物を回避しようとするときは、スロットルを離さないでください。他の船舶と同じように、操船には出力が必要です。

エンジンが停止すると、方向制御がまったくできなくなります。

テザーコード（安全ストラップ）

テザーコードクリップは常にオペレーターの救命胴衣（PFD）または手首（リストストラップが必要）につないでおくとともに、ハンドルバーにからまないようにしてください。これにより、オペレーターが転落した場合、エンジンが自動的に停止します。

オペレーターがウォータークラフトから転落して、テザーコードが推奨通りに取り付けられていないと、エンジンが停止せず、ウォータークラフトはドライバーなしで進み続けます。オペレーターは、泳いで戻ることができない可能性があります。

航行後、子供や他の人がエンジンを始動させてしまうことのないように、また、密閉空間（ガレージなど）で始動しないように、必ずエンジンカットオフスイッチからテザーコードを外してください。

人がウォータークラフトに乗ろうとしている場合や近くにいる場合、あるいはインテークグレートから海草や異物を取り外す場合は、誤ってエンジンを始動してしまうことのないよう、必ずエンジンカットオフスイッチから綱コードを外してください。

ブレーキ

大部分のウォータークラフトはブレーキを装備していません。

技術の進歩により、iBR（インテリジェントブレーキ&リバース）と呼ばれる制動装置が提供されているモデルもあります。他の交通がない安全な場所でブレーキ操作を練習して、ブレーキ動作時の取扱いや、様々な動作状況での停止距離に精通してください。

停止距離は走行速度、積載荷重、風、乗員の人数や水面の状況などによって異なります。iBRレバー（インテリジェントブレーキ&リバース）を使用するオペレーターが行使するブレーキ力の強さも停止距離に影響します。

ブレーキをかける場合、乗員は減速力に対して注意を払い、ウォータークラフト上で前に移動したり、バランスを失うのを防がなければなりません。

iBRを装備したウォータークラフトを操作する場合は、後続あるいは近くで動作している他のボートは同じように迅速には停止できないことに注意してください。コンボイを組んでお客様のあとを追っているウォータークラフトのオペレーターに、お客様のウォータークラフトの制動能力、ウォータークラフト間で距離を広く取る必要があることを知らせてください。

iBRシステムのブレーキ機能によって、ウォータークラフトが流れや風により漂うのを防ぐことはできません。後方への速度には制動効果はありません。また、ブレーキを使用するにはエンジンが稼動していなければならないことにも注意してください。

ラーニングキー（アクセサリーとして提供されます）

Sea-Doo LK™のラーニングキーは、ウォータークラフトの速度を制限します。初めて操縦するユーザーや経験の少ないオペレーターに、ウォータークラフトの操作法を教えるためのオプションです。

このアクセサリーがお客様のモデルに装備可能かどうかについては、BRP Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

荷物とストレージ

特に保管用に設計されていないエリアには、何も保管しないでください。

BRPLinQ™認定アクセサリーで適切に固定されている場合を除き、荷物をリアプラットフォームに載せないでください。BRPが認定していないアクセサリーは、この用途に適していないと考えられる場合もあります。

リアプラットフォームやカーゴアクセサリーに荷物を載せる場合は、速度を下げ、操縦の仕方を調整して、ウォータークラフトから投げ出される危険性や、荷物に接触してけがをする危険性を減らしてください。

使用されているウォータークラフトの積載量や定員を超過しないでください。過積載は操縦性、安定性、性能に悪影響を及ぼす可能性があります。なお、荒海の場合は積載能力が低下します。

ウォータースポーツを行う場合は、リアプラットフォームに荷物を積まないでください。荷物がロープの移動を阻んだり、ラッチが外れたりして、けん引されている人の邪魔をする恐れがあります。

最大積載量については技術仕様を参照してください。

アクセサリーと改造

BRPが認定したアクセサリーの改造や追加は、車両のハンドリング性能に影響する場合があります。改造が行われた後は安全のため、車両に慣れる時間をとって、運転挙動に適応する方法を理解することが重要です。

BRPによって車両専用に認定されていない装置の取り付けや、許可されていない改造は行わないでください。これらの改造や装置はBRPによってテストされておらず、危険が生じる場合があります。たとえば、

- 操作不能になったり衝突したりするリスクが高まります
- オーバーヒートや短絡が生じ、火災ややけどのリスクが高まります。
- 車両の保護機能に影響します。

また、その車両の走行が違法になることもあります。

たとえば、GPSや携帯電話サポート部品の取り付けは、車両の走行能力の妨げとなり、操作不能になるリスクを高めます。

所有する車両に適したアクセサリーについては、最寄りのBRP認定ディーラーにお問い合わせください。

安全走行

同乗者を乗せる（同乗者シートと同乗者用グリップが装備されている場合）

オペレーターには、乗船させた同乗者に情報を伝え、保護する責任があります。

すべての同乗者に、備え付けのグリップを使うか、前の人の腰に腕を回すように指示してください。きちんと着席すれば、各々の同乗者は各自の両足を足下の平らな空間にしっかりと置けるはずです。

乗員が正しく着席して船舶につかまっていることを確認してください。突然の加速や激しい操船の際に、ウォータークラフトから乗員が振り落とされる場合があります。乱暴な運転、鋭い旋回、不意の加速は避けてください。

落水は重傷や死亡事故の原因になります。

すべての乗員は、ネオプレン製（ウェットスーツの素材）のシヨーツを着用し、後方に落水したときにジェット噴流が体内に入らないようにしなければなりません。ネオプレン製シヨーツを着用していない乗員が深刻な内臓損傷を負い、後遺症が残る事例が発生しています。

波の上を走る場合、乗員は水面からの衝撃を和らげるために、足を使って体を席から多少持ち上げることが推奨されます。

ブレーキをかけたたり減速する場合、乗員は減速力に対して注意を払い、ウォータークラフト上で前に移動したり、バランスを失うのを防がなければなりません。

同乗者を乗せた場合はウォータークラフトの操作性が異なり、より高い操船技能が求められます。

衝突の回避

人、障害物および他のウォータークラフトなどの周辺物に常時注意を払ってください。

周囲の人から十分な距離をとり、惰性で進んで安全に停止できるようにしてください。障害物を回避しようとするときは、スロットルを離さないでください。他の船舶と同じように、操船にはスロットルが必要です。

自分自身の視界が制限されたり、他の人から見えにくくなったりするような状態に陥らないよう、十分な注意が必要です。

他人に近づいてしぶきをかけたりしないでください。また、他の船舶に近づきすぎたり、他の船舶が行き交う中でスピードを出しすぎたりしないでください。ウォータークラフトの能力や自分自身の技量に関する判断を誤り、他のボートや人に衝突する恐れがあります。

iBRを装備したウォータークラフトを操作する場合、後続あるいは近くで動作している他のボートが同じように迅速に停止できないことに注意してください。

停止距離は走行速度、積載荷重、風、水面の状況などによって異なります。iBRレバー（インテリジェントブレーキ&リバース）を使用するオペレーターが行使するブレーキ力の強さも停止距離に影響します。

障害物を回避する望ましい操作は、スロットルを開けながら操縦することですが、一杯にブレーキを入れてiBRを使用することで、障害物を回避できる方向へ旋回することもできます。

操縦の仕方

自身の限界と技量の範囲内での操船を心がけてください。

常に、人、物、および他の船舶に注意してください。周囲の人から十分な距離をとり、惰性で進んで安全に停止できるようにしてください。

乗員が振り落とされる原因となる激しい操船、急旋回、および突然の加速は避けてください。

波が非常に荒いときの航行や、航跡や波でジャンプするなどの極端な操縦は避けてください。ジャンプは、背中や脊椎の損傷（麻痺）などのけがの原因となります。

過速度

ウォータークラフトは十分な高速性能を有していますが、高速走行は理想的な条件が整い、なおかつ高速走行が許されるような場合だけに限るよう強く推奨いたします。速度が大きくなるほど高い技量が求められ、重大な事故が発生する可能性も高くなります。

旋回、波や航跡の通過、荒れた水面上での走行、ウォータークラフトからの転落などによってライダーの体にかかる力は、特に高速の場合、骨折あるいはそれ以上の重傷を招く恐れがあります。

再乗船

オペレーターや同乗者は、泳ぎ方や、水からウォータークラフトに乗船する仕方を知っている必要があります。水深の深いところでウォータークラフトに乗るには、かなりの努力を要します。

また、後部にアクセサリーが取り付けられている場合、お客様やすべての乗員が、水からの乗り方を知っていることを確認してください。後部からウォータークラフトに乗り、慎重にアクセサリーを迂回します。困難がある場合は、ボーディングプラットフォームに容易に乗るために、アクセサリーを取り外し、フロントに移動させる方法を知っておいてください。

それでもアクセサリーが重すぎる場合は、泳いで側方へ移動し、同乗者用グリップやシートストラップを使って乗ってください。

経験の浅いオペレーターがいる場合、特にリアプラットフォームに荷物を取り付けている場合は、水深の深いところへ出る前に岸の近くで水中から乗船する方法（ここで解説するすべての方法）を練習してもらってください。

不測の始動を避けるために、乗員が泳いで乗船する場合は、必ずエンジンカットオフスイッチからテザーコードを抜き取ってください。

可動部

誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。ステアリング用可動部品（ノズル、iBRゲート、リンケージ等）には人を近づけないでください。

エンジンがかかっているときは、インテークグレートに近づかないでください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣（PFD）のストラップなどが可動部分に絡むことがあります。

エンジンの始動、停止の際やiBRレバーを使用するときは、iBRゲートの動きに気をつけてください。ゲートの自動的な動きによって、後部につかまっている人やウォータークラフトに乗っている人の指やつま先を挟み込むことがあります。

水域を知る

さらに、水域自体に関する知識も必要です。

ルートを計画し、浅瀬や隠れた岩、急流、その他の考えられるリスクを避けてください。ドックを離れるときは、土地の信頼できる人に、計画したルートと到着予定時刻を必ず知らせてください。到着が遅れて、連絡がなければ、そのような人が救助隊に連絡することができます。

海流、潮汐、早瀬、暗礁、航跡や波などは、安全な航行に影響を及ぼすことがあります。波が荒い場合や悪天候下でのウォータークラフトの使用は推奨できません。天候に注意してください。出航前に地元の天気予報を確認してください。状況の変化に気を配ってください。

乗中は航行域の正確で最新の水路図を保ってください。航行前に、予定している航行域の天候状況を確認してください。

予定している旅程に十分な燃料を保ってください。出航前や航行中は、常に燃料レベルを確認してください。燃料の1/3は目的地のため、1/3は帰還のため、残りの1/3は予備という原則を守ってください。逆の天気または他の遅れによる変化を考慮に入れてください。

水深の浅い場所では十分な注意を払い、ごく低速で走行してください。座礁や急激な停止は事故を招き、ウォータークラフトを損傷させます。水中の破片や物体には常に注意してください。ジェットポンプにより巻き上げられて後方へ飛ばされ、人に当たることもあり得ます。

航行規則

常に責任と安全に留意して操船してください。常識と節度を心がけてください。

ウォータークラフトによる走行は、標識のない高速道路や道路上の走行に例えることができます。他の船舶との衝突の防止あるいは回避のために、運航規則には必ず従ってください。通常は右側を航行し、他のウォータークラフト、ボート、遊泳者や障害物との間に安全な距離を保ちながら回避します。

ウォータークラフト使用水域において水路に適用される航行システムをよく理解しておくようにしてください。

岸や水上の標識やブイなどの航行支援設備は、安全な水路の確認に役立ちます。それらは次のものを指示します。

- PWCがブイの右側または左側を通るべきか
- どの水路を通るべきか
- 低速航行水域や減速水域などの制限水域や管理水域に入りつつあるかどうか
- 危険な障害物
- 速度制限、無動力船舶や無動力航行、停泊、その他の有効な情報。

低速航行水域、環境およびその水域を利用する他の人々の権利に十分な注意を払ってください。

夜間航行

このウォータークラフトは、夜間使用するようには設計されていません。

一酸化炭素 (CO) 中毒

すべてのエンジン排気は、致命的なガスである一酸化炭素 (CO) を含みます。COを吸うと頭痛、めまい、眠気、吐き気、錯乱や時には死亡に至ることがあります。

一酸化炭素は、全くエンジン排気を見たり、その匂いを感じないとしても存在する恐れがある、無色、無臭、無味のガスです。COは極めて早く致死濃度が高まることもあり、あつという間に悪影響を受けて、自身を守れなくなります。また、閉じた場所や換気が悪い場所では、COの致死濃度が数時間あるいは数日も長引くことがあります。COの徴候を感じたら、すぐにその場所を離れ、新鮮な空気を得て、治療を求めてください。

COによる重傷または死を防ぐには：

- ボートハウス、ガレージ、堤防など、換気が悪いが、部分的に閉じた空間、または他のウォータークラフトの付近では、決してウォータークラフトを運転しないでください。エンジン排気を通気しようとしても、COが危険なレベルに速く達する場合があります。
- 窓やドアなどの開口を通してエンジン排気が建物に吸い込まれる恐れがある場所では、決して屋外でウォータークラフトを運転しないでください。
- エンジンが稼働している時は、決してウォータークラフトの後ろにいないでください。稼働しているエンジンの後に人が立つと、高濃度の排気ガスを吸い込む恐れがあります。

航行後、子供や他の人がエンジンを始動させてしまうことのないように、また、密閉空間 (ガレージを除く) で始動しないように、必ずエンジンカットオフスイッチからテザーコードを外してください。

ガソリンによる火事や危険の防止

ガソリンは可燃性が高く、非常に爆発性があります。燃料の蒸気は拡散し、エンジンから遠く離れた火の粉や炎によって引火することもあります。火事や爆発の危険性を低減させるために、以下の指示に従ってください：

- 燃料の保存には、承認された赤いガソリン容器だけを使ってください。
- 給油セクションの指示を厳守してください。
- エンジンコンパートメントにガソリンの液やガソリンの蒸気の臭気がある場合は、決してウォータークラフトを始動しないでください。

- 決して、燃料キャップが正しく取り付けられていない状態で、エンジンを始動、運転しないでください。
- ストレージコンパートメントのどこにもガソリン容器を入れて運搬しないでください。
- BRPが認定した、正しく取り付けられ、固定されているLinQフューエルキャディのみを使用してください。
- 燃料キャディの補充は、決してウォータークラフトには行わず、ドックか海岸で行ってください。
- 燃料キャディをスイムプラットフォームに取り付けた状態で水上スキーヤーやウェイクボーダーを絶対に牽引しないでください。

ガソリンは有毒で、傷害や死亡を引き起こす場合があります。

- 決して口でガソリンを吸い出さないようにしてください。
- ガソリンを飲み込んだり、目に入ったり、ガソリンの蒸気を吸い込んだ場合は、すぐに医者にかかってください。

ガソリンが体にかかった場合は、石鹼と水で完全に洗い、衣服を着替えてください。

高温の部分による火傷

特定のコンポーネントは操作中に熱くなる可能性があります。火傷を避けるために、運転中や運転直後は接触しないでください。

ウォータースポーツ (ウォータークラフトによるけん引)

シート容量が3以上のモデルのみ

アタッチメントとけん引装置

ウォータークラフトの一部のモデルには、けん引用アイレットまたはスキーパイロンが装備されています。

スキーパイロン (装備されている場合) を使用して、水上スキーヤーまたはウェイクボード用の牽引ロープを取り付けます。

後部のけん引アイレットにはチューブのための牽引ロープを取り付けます。

これらの取付部やウォータークラフトのその他の部分には、パラセール、凧、グライダー、空中に舞い上がるためのその他の装置、およびほかの船をけん引するために使用しないでください。人の負傷や重大な損傷に至る恐れがあります。

ウォータースポーツを行う場合は、リアプラットフォームに荷物を積まないでください。荷物がロープの移動を阻んだり、ロープをほどいてしまい、けん引されている人の邪魔をする恐れがあります。

ウォータークラフトのけん引能力

けん引されている人を見張り、参加者の手信号をオペレーターに伝えるオブザーバーを必ず乗船させてください。オペレーターは常にウォータークラフトの操縦と前方の水域に集中しなければなりません。

全員 (オペレーター、オブザーバー、牽引される人) のシートを用意する必要があります。そのため、お客様のウォータークラフトが唯一の船であれば、3

シート以上のシート容量が必要であり、けん引できるのはただ1人であることとなります。

けん引と観察

今までにウォータークラフトの後に誰かを牽引した経験が無い場合は、観察者として数時間を過ごすのが良いアイデアであり、経験豊かなオペレーターから学びましょう。また、牽引される人のスキルや経験を意識することも重要です。

チューブ、水上スキー、ウエイクボードなどをけん引している場合は、PWCの挙動が変化し、より高度な技術が必要となります。







必ずけん引されている人の安全と快適さを尊重してください。

必要な速度を超えないようにするとともに、オブザーバーの指示に従って航行してください。

スキーヤーやライダーをけん引している間は、絶対に急旋回しないでください。急旋回すると、急加速したり、スキーヤー/ライダーの速度が低下したりすることがあります。止むを得ない場合を除き、制動装置は使用しないでください。お使いのウォータークラフトには高い操縦性や停止機能がありますが、けん引されている人が障害物やお客様のウォータークラフトを避けられないことがあることを覚えておいてください。

ドライバー、オブザーバー、およびけん引される人、スキーヤーまたはライダーは、出発前に手信号を学習する必要があります。

ウォータースポーツは安全な水域でのみお楽しみください。ほかのウォータークラフト、航路、浜辺、制限区域、遊泳者、航行量が多い水路や水中の障害物に近寄らないでください。

手信号	
1.速度を上げる 親指を立てる 	5.エンジンを切る 喉を手で切る 
2.速度を下げる 親指を下に向ける 	6.転倒したあとのOK 両手を頭の上で交差させる 
3.旋回する 人差し指を旋回の方向に向けて、頭の上で回す 	7.停止する 指を開いて手を挙げる 
4.岸に戻る 頭の天辺を叩く 	8.すべてOK 親指と人差し指で丸を作る 

けん引ロープ

けん引ロープを手首、手、体の部分に巻き付けしないでください。ロープが突然引っ張られて、手足の切断などの重傷を招くことがあります。

ウォータースポーツを楽しむ場合、オペレーターとオブザーバーは両者ともけん引ロープの位置を監視しておかなければなりません。緩んだ引き綱は、ウォータークラフト上や水中で人や物体に絡むことがあり、急転したり、旋回したりする際に深刻な負傷を引き起こすことがあります。

ほかのボートの前でけん引ロープを引っ張らないでください。また、ロープがウォータークラフトの上を通らないように注意してください。ロープがジェットポンプに吸い込まれることがあります。

どんなウォータースポーツであれ、人が高濃度の排気ガスを吸入してしまうような短い引き綱で人を牽引しないでください。一酸化炭素を含む排気ガスを高濃度で吸入すると、CO中毒、傷害や死亡に至ることがあります。

必ず適切な引張強度と十分な長さの牽引ロープを使用してください。使用する前に、ロープとコネクタを点検してください。損傷がある場合は使用しないでください。牽引ロープがウォータークラフトに適切に固定されていることを確認してください。

使用しないときは、必ず牽引ロープを外して安全にウォータークラフトに収納してください。一部のウォータークラフトでは特別製の曳航装置を取り付けることができる場合がありますが、ウォータークラフトに曳航用ポールを取り付けることは避けてください。その上に人が倒れたりすると怪我をする恐れがあり、危険です。

転倒したスキーヤーまたはライダー

転倒すると怪我をする可能性があります。人が落下した場合には、直ちに注意してください。彼または彼女は単独で水中にいると弱りやすく、他のボートとも会わないかもしれません。

倒れたスキーヤーまたはライダーを常に視界に入れ、ウォータークラフトの運転席側にくるようにして。倒れたスキーヤーまたはライダーをゆっくりと回して、牽引ロープハンドルを戻すか、倒れたスキーヤー/ライダーを持ち上げます。スキーヤー/ライダーがウォータークラフトに乗り降りするとき、またはウォータークラフトの近くにいるときは、必ずエンジンをオフにしてください。

練習の実行

練習して、水上へ出る前にウォータークラフトのすべての制御、機能および操船の特性に習熟しておくことは非常に良いアイデアです。

練習を行う場所

練習を行うのに適している場所を見つけてください。場所が以下の条件を満たすことを確認してください：

- 水上交通がない
- 障害物がない
- 遊泳者がいない
- 流れがない
- 操作するのに十分なスペース
- 十分な水深

練習の実行

以下の練習を行います。

旋回

低速で、両方向へ丸く旋回する練習をします。

自信が付いてきたら、難度を上げて「8」の字を描いてみましょう。

これをマスターしたら、速度を上げて、上記の練習を行います。

停止距離

様々な速度とブレーキ力で、直線でウォータークラフトを停止させる練習をしてみます。停止距離は、ウォータークラフトの速度、水面、水流や風によって影響を受けることを覚えておいてください。

高速で航行しているときにスロットルを放す練習をして、異なる速度での減速を体感してください。

さらに、iBRレバーを作動させながら練習を繰り返します（装備の場合）。iBRシステムもスロットルの制御を行っていることに留意してください。

操縦と障害物の回避

スロットルを維持しながら、ウォータークラフトのステアリングを操作して、障害物（水上に仮想のポイントを選びます）を回避する練習を行います。

練習を繰り返しますが、旋回中にスロットルを放してみます。

さらに、iBRレバーを作動させながら練習を繰り返します（装備の場合）。iBRシステムもスロットルの制御を行っていることに留意してください。

注記：

この練習で、ウォータークラフトの方向を変えるにはスロットルが必要であることを学びます。

リバース

リバース操作を練習して、リバースではウォータークラフトがどのように動作するか、ステアリングの入力にどのように反応するかを学びます。

注記：

後退時、反対側にステアリングを切ることを覚えておいてください。

ドック入れ

スロットル、ステアリングおよびiBRレバー（装備の場合）を使用してドック入れを練習することで、ウォータークラフトの反応に習熟し、コントロールの技量を磨きます。

低速モード、スキーモードおよびスピードリミッターモード（装備されている場合）

お使いのウォータークラフトがこれらのモードである場合、その動作を理解し、他の人を乗せて操船する前にこうした特徴に慣れておいてください。

⚠ 警告

スキーモードおよびスピードリミッターモードは、自動操縦ではありません。あなたの代わりにウォータークラフトを運転するわけではありません。

燃料

給油の手順

⚠ 警告

ガソリンは可燃性が非常に高く、特定の条件下で非常に爆発性があります。このセクションの指示事項はしっかりと守ってください。燃料を不適切に取り扱うと、物的損害、重傷または死亡につながる可能性があります。燃料が漏れると、火災や爆発の危険があります。システムに漏れがないか頻繁に点検してください。

燃料は、一定の条件下で可燃性および爆発性を持ちます。近くで喫煙したり、裸火や電気スパークを近づけたりしてはいけません。

1. エンジンを止めます。
2. オペレーターと同乗者を船舶から下船させます。
3. ウォータークラフトが水上にある場合は、ウォータークラフトをドックにしっかりと係留します。
4. 燃料キャップを取り外す前に、キャップを反時計回りにゆっくり回して圧力を安定させます。

注記：

短いホイッスル音が鳴るのは正常です。

5. 給油ノズルをフィルターネックに差し込んでください。

注記：

誤って通気口やスキーパイロンの穴から給油しようとせず、正しい箇所から給油しようとしていることを確認してください。

6. タンクから空気を逃げるように燃料をゆっくり注ぎ、燃料が逆流しないようにします。燃料をこぼさないように注意してください。
7. ガソリンポンプのノズルハンドルがリリースされたら給油を止め、少し待ってから給油ノズルを抜きます。より多くの燃料を燃料タンクに入れるために、ガソリンポンプのノズルを手前に引くことをしないでください。燃料を入れすぎてはいけません。
8. 燃料タンクのキャップを取り付け、歯止めの音がするまで右に回します。
9. 給油時にこぼれた燃料は必ずウォータークラフトから拭き取ってください。
10. 給油後、シートまたは側面パネルを開く、または取り外し（モデルにより異なる）、エンジンコンパートメント内にガソリン臭がしないことを確かめます。ガソリン臭がする場合、ウォータークラフトを始動しないでください。

燃料に関する要件

注意

必ず新しいガソリンを使用してください。

ガソリンは放っておくと酸化します。酸化すると、オクタン、揮発性化合物の損失、およびガムおよびワニスの蓄積が起こり、燃料システムを損傷しかねません。

アルコールとの燃料の混合は国および地域によって異なります。ご使用されている車両は推奨される燃料を使用するために設計されていますが、次のことに注意してください。

- 政府の規制によって定められているアルコール割合を超えるアルコールを含む燃料を使用することは推奨されておらず、もし使用した場合、次のような燃料システムコンポーネントの問題が発生しかねません。
 - 始動および操作時の困難。
 - ゴムまたはプラスチック部品の老化。
 - 金属部品の腐食。
 - 内部エンジン部品への損傷。
- ガソリンのアルコール度が政府の現在の規制を超えていると疑った場合、燃料漏れまたはその他の燃料システムの異常がないか常に点検してください。
- アルコールが混合された燃料は水分を多く含む車があり、燃料の相分離につながる恐れがあり、エンジンの性能上の問題またはエンジンの損傷を引き起こす可能性があります。

推奨燃料

ガソリンは、次の最低オクタン価が必要となります。

エンジン	推奨燃料
300	AKI (RON+MON)/2 オクタン価が92、またはRONオクタン価が95のプレミアムガソリンを使用してください。
その他	オクタン価が87のAKI (RON+MON)/2または91のRONを含んだ通常のガソリンを使用してください。

10%以下のエタノールを含む無鉛ガソリンを使用してください。



注意

他の燃料を試さないでください。不適切な燃料を使用すると、エンジンまたは燃料システムの損傷を引き起こす場合があります。

注意

E85のラベルがある燃料ポンプからの燃料は絶対に使用しないでください。

E15のラベルの燃料の使用は、U.S. EPA (米国環境保護庁) の規制により禁止されています。

ウォータークラフトの移送

注意

バンクの幅を含むトレーラーのバンクの幅は、ハルの全長を支えられるように調整しなければなりません。トレーラーのバンクの両端が、ウォータークラフトの長さを上回ってはいけません。

船舶の重心が車輪の少し前に位置し、船舶の重量が適切に配分されるように、トレーラーの車輪の位置を決めてください。

ウォータークラフトを、その正常な動作の姿勢で運搬します。

その地域におけるトレーラーの牽引に適用される法律や規制、特に次のような点を確認してください。

- ブレーキシステム
- 牽引車両の重量
- ミラー

メーカーが推奨する、けん引車両の最大重量と垂直荷重制限を遵守してください。

ウォータークラフトを前後（バウ/スターン）のアイレットを使って拘束し、トレーラーにしっかり固定してください。必要があれば、さらに追加の固定ベルトを使用してください。

燃料タンクのキャップ、前面のストレージコンパートメントのカバー、グローブボックスのカバー、ボーディングプラットフォームやシートなどが適切に固定されていることを確認してください。

すべてのアクセサリと荷物が正しく固定されていることを確認してください。

トレーラー牽引の安全に関する注意事項を守ってください。

シートの上にロープをかけること、シートを結びつけること、ロープでシートをグラブハンドルに固定することはしないでください。そのようにすると、これらの部品が修理不能な損傷を受ける恐れがあります。ロープや固定ベルトがウォータークラフトのボディに触れる可能性のある場所では、布くずや同等のプロテクターなどでロープまたはベルトを包んでください。

Sea-Dooカバーを取り付けるとウォータークラフトを保護することができます。特に未舗装路を牽引する場合は、エアインテークからの埃の侵入を防ぎます。

ウォータークラフト2艘を運搬するときは、内部ウエイクボードラックを取り外さなければならないことがあります（装備の場合）。

詳細については、次のビデオをご覧ください。SEA-DOO ハウツーシリーズ - 正しいウォータークラフトのけん引法

<https://www.youtube.com/watch?v=mXtHWIdt7yI>

または、以下のQRコードを使用してください。



⚠ 警告

すべてのシート、アクセサリ、および貨物については、道路に落下したり、他の車両を危険にさらしたりすることがないように、必ず正しく固定するか取り外すようにしてください。

製品上にある重要なラベル

ウォータークラフトの安全ラベル

これらのラベルは、ドライバー、同乗者またはその場に居合わせる人の安全のために、車両に貼ってあります。

オペレーターと同乗者（該当の場合）は、この情報を読み、理解してから、乗船してください。

船舶には、以下のページに示すようなラベルが記載されています。ラベルが剥がれたり読めなくなったりした場合は、新しいラベルに交換してください。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

注記：

このガイドおよび車体)にいかなる不一致がある場合、車体の安全性ラベルはこのガイドのラベルより優先されます。

全般的情報 - 警告ラベル

警告

船舶を正しく操縦する必要があります

不適切な操縦は重傷や死亡事故を引き起こす恐れがあります。

オペレーターには資格が必要です

16+

オペレーターが16才以上で、船舶の安全講習を受講していることを確認してください。居住する地域によっては、さらに多くの規制がある場合があります。

衝突を回避しなければなりません

- ✓ 船名、人、物、および他の船舶に注意してください。
- ✓ 周囲の人から十分な距離をとり、犠牲で進んで安全に停止できるようにしてください。
- ✗ 障害物を回避しようとするときは、スロットルを減速させてください。他の船舶と同じように、**船舶にはスロットルが必要**です。

オペレーターズガイドをお読みください
安全講習ビデオをご覧ください。(https://www.sea-doo.com/owners/safety-video.html)

すべての乗員を保護してください

- ✗ **ネオプレン製**（ウェットスーツの素材）のショーツと認定されたライフジャケット（PFD）を**着用**してください。その乗員が他の乗員の安全に危害を加えない限り、乗船中に乗員の安全の必要性を判断するようになり、乗員が適切な衣類を着用していることを確認してください。
- ✗ 乗船しているときやPWCの後方に入っている場合は、絶対にスロットルを踏みつけてください。
- ✗ 乗員が正しく船尾につかまっていることを確認してください。
- ✗ 乗員が振り落とされる原因となる激しい操船、急旋回、および突然の加速は避けてください。
- ✗ 急や急降ジャンプをしないでください。ジャンプは、背中や骨格の損傷（骨折）などのけがの原因となります。

簡潔な操縦をしないでください

- ✗ 他人に近づいたりしきりをかけたりしないでください。また、他の船舶に近づきます。他の船舶が行き交う中でスピードを出したりしないでください。
- ✗ 乗物やアルコールを摂取した場合は、絶対に乗るべきではありません。

乗員の安全

落水は重傷や死亡事故の原因になります

- ✓ **ネオプレン製**（ウェットスーツの素材）のショーツを着用し、後方に落ちたときにライフジャケットが体内に入らないようにしなければなりません。ネオプレン製ショーツを着用していない乗員が深刻な内臓損傷を負い、後遺症が残る事柄が発生しています。
- ✓ **認定された救命胴衣(PFD)**を着用する必要があります。
- ✓ **必ず正しく着床して船舶につかまってください**。
突然の加速や激しい操船の際に、PWCから乗員が振り落とされる場合があります。
- ✗ 乗物やアルコールを摂取した場合は、絶対に乗らないでください。

適切な衣類を着用していない場合は乗船しないでください。



救命胴衣 (PFD) の着用



ネオプレン製ショーツの着用

オペレーターズガイドを参照

6332_JA

URL: <https://www.pdp.com/japan/6332owners.html>



燃料手順 - 警告ラベル

▲ 警告

- 燃料補給後は、必ずアクセスカバーを開けて、エンジンコンパートメント内にガソリンの蒸気の匂いがしないことを確認してください。
- ガソリンの蒸気は、火事や爆発の原因となります。
- ガソリンタンクを満杯にしないでください。
- ウォータークラフトを炎や火花に近づけないでください。

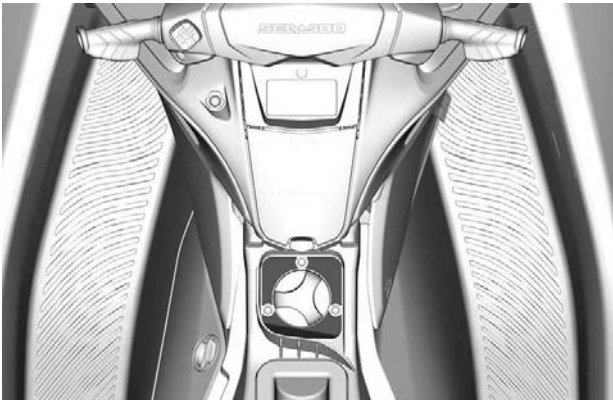
▲ WARNING

- After refueling, always open the access cover to ensure there is no gasoline vapor odor inside the engine compartment.
- Gasoline vapor may cause fire or explosion.
- Do not overfill gas tank.
- Keep the watercraft away from open flames and sparks.

- ガソリンの液やガソリンの蒸気の匂いがある場合は、決してウォータークラフトを始動させないでください。
- 起動する前に、必ずアクセスカバーを交換してください。

- Do not start watercraft if liquid gasoline or gasoline vapor odor is present.
- Always replace access cover before starting.

6240_JA



再乗船 - 警告ラベル

⚠ 警告

重傷事故や死亡事故を回避するための注意事項：

- エンジンをOFFにしてから乗ってください。
- 推進システムおよびインテークグレートに近づかないでください。

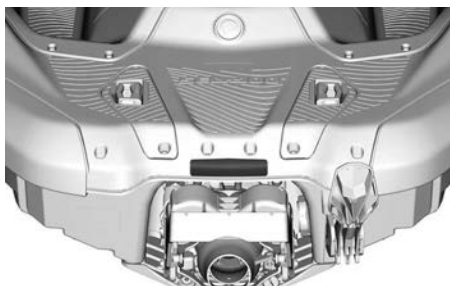
再搭乗の際の注意事項：• 1人ずつ乗ってください。• 体を船体の中心に置いて、バランスを保ってください。ボーディングステップ（もし装備されている場合）を使って上陸しているPWCの牽引、曳航、飛び込みや搭乗に利用したり、ステップ本来の目的以外に使用しないでください。

6243_JA

3人乗りモデル



1人または2人乗りモデル

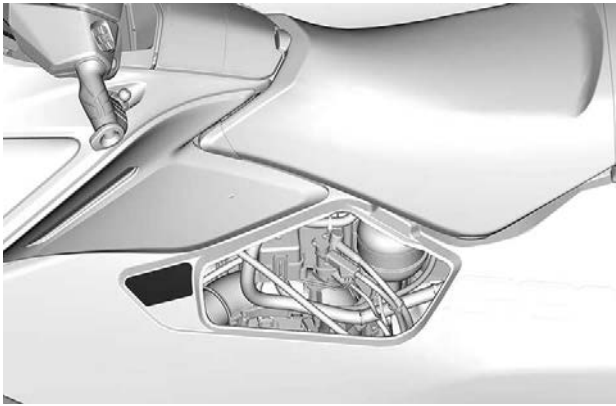


バッテリーの充電 - 警告ラベル

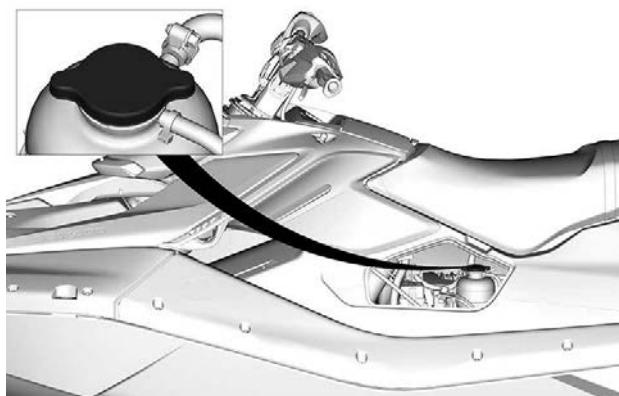
⚠ 警告

- 充電する場合は、バッテリーを船舶から取り外してください。
- バッテリーは過充電してはなりません。
- バッテリーの充電が適切でないと、爆発を引き起こす恐れがあります。
- エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

6242 JA



高温時は開けないでください - 警告ラベル



転覆 - 注意ラベル

⚠ 注意

船体内の熱交換器が大変熱くなる場合があります。火傷のおそれがありますので、熱交換器には触れないようにしてください。

6238_JA

通知

- エンジンが停止していることを確認してください。
- インレットグレードをつかんで、バンパーに足をかけてください。
- PWCを回転させる。



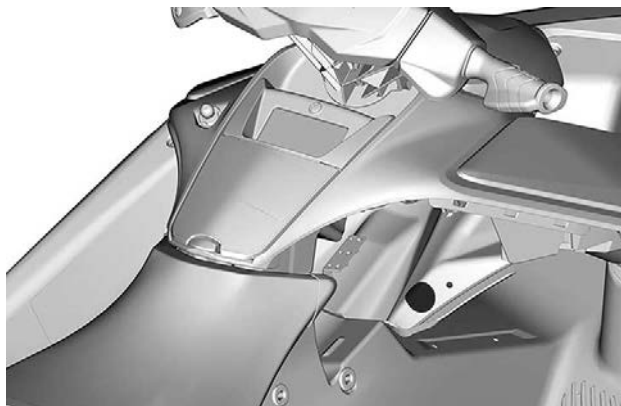
3人乗りモデル



1人または2人乗りモデル



保管のための使用を禁止 - ラベル



乗船時使用禁止



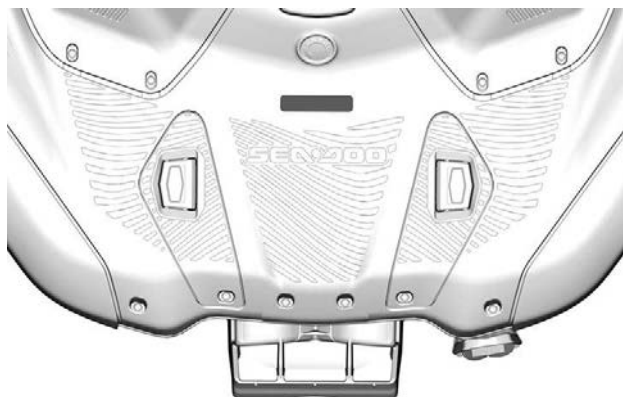
ストレージコンパートメント

▲ 警告

コンプライアンス通知ラベルに指定されているウォータークラフトの積載量を絶対に超えないでください。

最大積載量：20 kg。

6462_JA



エンジンオイルレベル

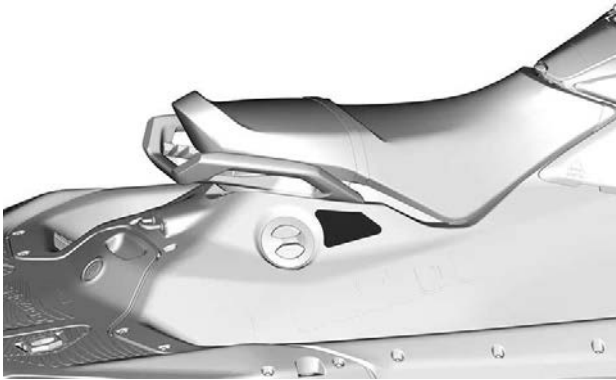
▲ 注意

エンジンコンパートメント内のエンジンオイルと特定のコンポーネントは高温場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

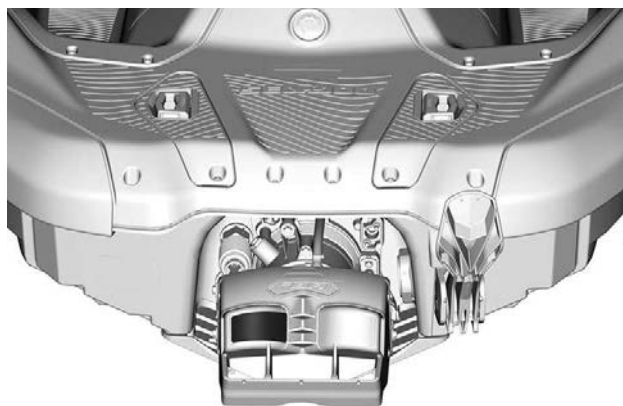
エンジンオイルレベルの点検

- エンジンが運転温度に達していることを確認してください。（エンジンに損傷を及ぼすおそれがあるので、フラッシュキットが接続されていないエンジンは水が無くなった場合は起動しないでください）
- 確認を行う場合、ボートは水平でなければなりません。
- 30秒以上アイドリングしてください。
- エンジンを停止して、少なくとも30秒ほど待ってください。
- オイルレベルゲージを使用してオイルレベルを点検してください。

6241_JA



iBRゲート - 警告ラベル



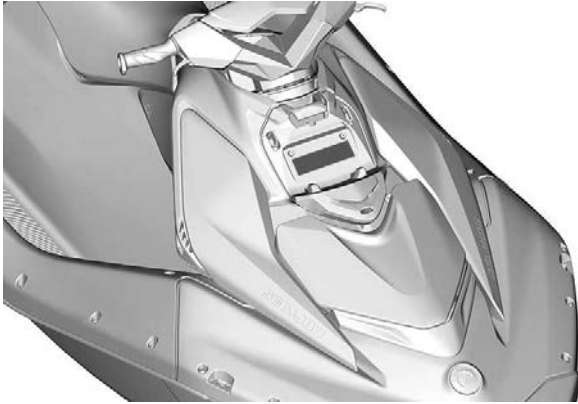
ラジオトリムカバー取り付けラベル

▲ 警告

カバーが4つの取り付けポイントで、またはラジオが3つの取り付けポイントで正しく取り付けられていることを必ず確認してください。

詳細については、オペレーターズガイドを参照してください。

6899_JA



カナダでの適合性 – 通知ラベル

カナダ適合性通知 CANADIAN COMPLIANCE NOTICE

最大推奨安全限度
MAXIMUM RECOMMENDED SAFE LIMITS

最大  kg

最大  +  kg

カテゴリー / CATEGORY:

最大波高さ / MAXIMUM WAVE : m

最大風速 / MAXIMUM WIND SPEED : ノット / knots

BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC. (YDV)

565 de la Montagne, Valcourt, J0E 2L0, QC, CA

Rotaxstrasse 1, Günskirchen, A-4623, AT

モデル / MODEL :

製造者は、この製品が、船の建造が始まった日、または船が輸入された日に小型船舶建造規制に記載されていた要件に適合していることを宣言します。

THE MANUFACTURER DECLARES THAT THIS PRODUCT COMPLIES WITH THE CONSTRUCTION REQUIREMENTS OF THE SMALL VESSEL REGULATIONS, AS THEY READ ON THE DAY ON WHICH THE CONSTRUCTION OF THE VESSEL WAS STARTED OR ON THE DAY ON WHICH THE VESSEL WAS IMPORTED.

最大重量

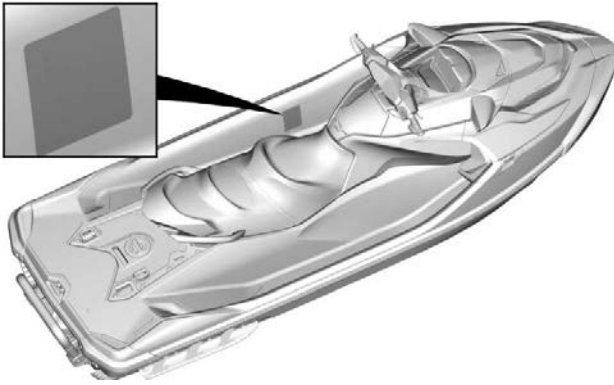
上記の情報は、**米国**でも適用
されます。



8009_JA

CAN ICES-002 / NMB-002

カナダのコンプライアンス – 注意ラベル



代表例 - ラベル位置

ハングタグ

iBRハングタグ



ブレーキの使用方法

- ブレーキレバーを絞る

リバースの使用方法

- ブレーキレバーをそのまま維持する

前進方法

- スロットルレバーを叩いて、ニュートラルポジションから前進にします。
- スロットルレバーを絞り続けると加速します。

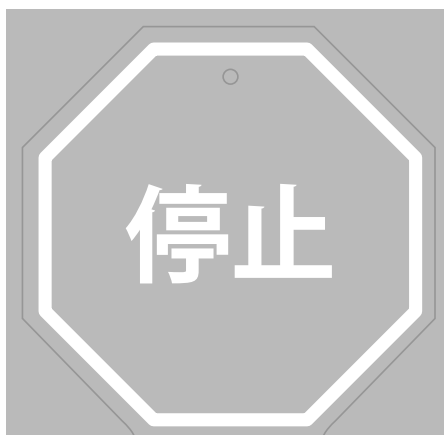
ニュートラルにする方法

- ブレーキレバーを叩く

詳細な「オペレーターズガイド」を参照してください。



21996001 JA



iBR

インテリジェントブレーキ&リバース

第3世代

- より手前で停止でき、**大きな安心**が得られます。
- 2009年以降、ボートの**安全性を向上するもの**として米国沿岸警備隊によって認められています。
- 第3世代製品では、制動およびドック入れの際に、**より正確で応答性のよい制御**を行うことができます。

SEA DOO

米国カリフォルニア州規制「PROPOSITION 65」に基づく警告

⚠ **警告** このレクリエーション用船舶の操縦、整備、保守を行うことで、排気ガス、一酸化炭素、フタル酸エステル塩および鉛など、がん、先天性障害またはその他の生殖障害を発生させると米国カリフォルニア州政府が発表している化学物質にさらされる可能性があります。化学物質への曝露を最小限に抑えるために、排出ガスの吸入を避け、換気のよい場所で整備を行い、この船舶を整備するときは、手袋を着用するか、頻繁に手を洗うようにしてください。

詳細は、
[www.P65warnings.ca.gov/
products/marine](http://www.P65warnings.ca.gov/products/marine) をご覧ください。



219905280

走行前点検

必ず車両の安全な動作状態を点検、確認してから走行してください。

このオペレーターズガイドに記載のメンテナンススケジュールに必ず従ってください。

⚠ 警告

毎回乗車前に、操作中に発生する可能性がある問題を検出するために乗車前の点検を実施します。乗車前の点検により、問題になる前に磨耗や劣化を監視できます。発見した問題に対処して、故障または事故のリスクを低減します。

この車両を使用する前に、オペレーターは下記の走行前点検用チェックリストを使用して必ず点検を行ってください。

詳細は、メンテナンス手順を参照してください。

ウォータークラフトを水に浮べる前に実施すべきこと

⚠ 警告

次の各項目の確認を行うまではエンジンをかけず、必ず 網コードキャップをエンジンカットオフスイッチから外しておいてください。全項目の点検を終えて正常に動作することを確認してから、または必要な場合は特定の手順を行ってから、船舶を始動してください。

注記： エンジンを始動して発進にする前に、ウォータークラフトの後部を縦方向に揺さぶって、推進システムとリバースシステム付近に蓄積された砂を振り落としてください。

ウォータークラフトを水に浮べる前に、次のテーブルに一覧表示されている項目を点検してください。

項目	作業内容
ハル (船体)	ハル、ライドプレート、給水口の格子に損傷がないか調べます 水生侵入種 (AIS) の拡散を防ぐために、別のウォーター計画に移るときは、ウォータークラフトを進水させる前にハルを適切に清掃してください。
ジェットポンプウォーターインテーク	点検/清掃
ドレンプラグ	締まる
燃料タンク	再注入
エンジンコンパートメント	目に見える燃料漏れやガソリン蒸気の匂いがないか確認する
エンジンオイルレベル	点検/補充

エンジン冷却液レベル	点検/補充
ステアリングシステム	作動を点検
iTC レバー	作動を点検。(レバーが支障なく動くか確認するために、押し放したり放したりしてみる。スロットルレバーに摩擦が感じられる場合は、Sea-Doos認定ディーラーにお問い合わせください。)
iBRレバー(装備されている場合)	作動を点検。(レバーが支障なく動くか確認するために、押し放したり放したりしてみる。iBRレバーに摩擦が感じられる場合は、Sea-Doos認定ディーラーにお問い合わせください。)
フロントストレージコンパートメントカバー(装備されている場合)、グローブボックス、およびシート	しっかり閉じられ、ラッチがかかっていることを確かめてください。
エンジンのスタート/ストップボタン(Start/Stop)	作動を点検
エンジンカットオフスイッチおよびモニタリングシステムブザー	作動を点検
バッテリーの状態と接続	月一度
犠牲陽極	月一度の点検(海水で使用の場合は頻度を高く)、必要に応じて交換
オーディオシステム(装備の場合)	<ul style="list-style-type: none"> - 取り付け前に、ラッチが自由に動き、元の位置に戻ることを確認してください。 - 取り付け後、オーディオシステムが正しく取り付けられて固定されていることを確認してください。

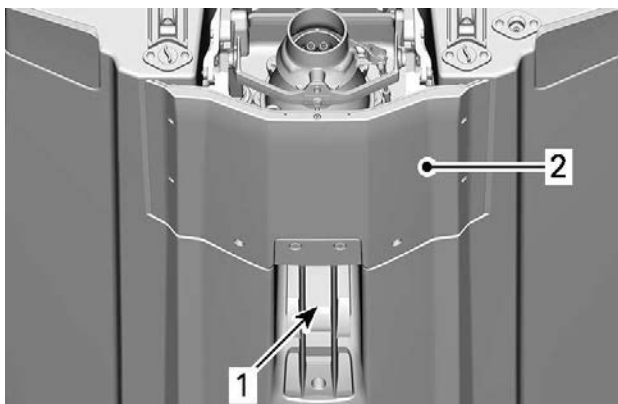
ハル(船体)

船体にひび割れやその他の損傷がないか点検してください。

水生侵入種の拡散を防ぐために、別のウォーター計画に移るときは、ウォータークラフトを進水させる前にハルを適切に清掃してください。このセクションの終わりにある水生侵入種(AIS)を参照してください。

ジェットポンプウォーターインテーク

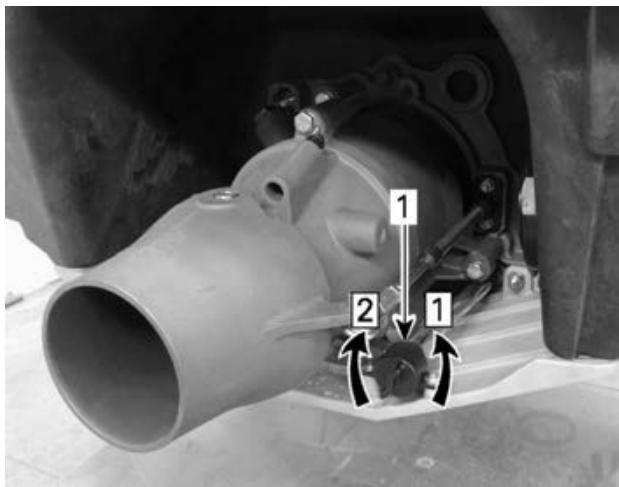
水草、貝殻、異物などを取り除いてください。これらは水の流れを妨げ、推進ユニットを損傷する可能性があります。必要に応じて清掃してください。どうしても除去できないものがある場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。



1. ウォーターインテーク
2. ライドプレート

ドレンプラグ

ビルジドレンプラグをしっかりと締めてください。



代表的な例

1. ドレンプラグ

1. 緩む
2. 締まる

⚠ 警告

ウォータークラフトを水に浮べる前に、ビルジドレンプラグが正しくしっかりと締まっていることを確認してください。

燃料タンク

燃料タンクに給油します。

⚠ 警告

給油の手順のセクションの指示を厳守してください。

エンジンコンパートメント

エンジンコンパートメントで燃料の蒸気の匂いがしないか点検してください。

⚠ 警告

漏れがあったりガソリンの臭いが感じられる場合は、電源を入れたり、エンジンを始動しないでください。Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、担当整備士による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国 EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。

エンジンコンパートメントにアクセスするには、LHアクセスカバーを取り外します。メンテナンスの手順を参照してください。

エンジンオイル

オイルレベルがメンテナンスの手順のセクションで指定された範囲内にあることを確かめてください。

エンジン・クーラント

クーラントレベルがメンテナンスの手順のセクションで指定された範囲内にあることを確かめてください。

エンジン本体、ビルジ内、ライドプレートに冷却液の漏れがないか点検してください。

⚠ 注意

ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、エンジンやライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、エンジン部品やライドプレートには触れないようにしてください。

ステアリングシステム

誰かに手伝ってもらいながら、ステアリングが自由に動くことを確認します。

ハンドルバーが水平（直進状態）になっているとき、ジェットポンプノズルは真直ぐのポジションにあるはずですが、ジェットポンプノズルが簡単に、ハンドルバーと同じ方向に回転することを確認します（例、ハンドルバーを左に回転させると、ノズルの開口がウォータークラフトの左側に向かなければなりません）。

⚠ 警告

エンジンを始動する前に、ハンドルバーとステアリングノズルの動きが一致していることを確かめてください。誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。ステアリング用可動部品（ノズル、iBRゲート、リンケージ等）には人を近づけないでください。

iTCレバー(スロットルコントロール)

iTCレバーが引っかかりなくスムーズに作動するか点検してください。レバーから手を放したときは、すぐにレバーが元のポジションに戻らなければなりません。

⚠ 警告

iTCレバーの作動の点検は、エンジンを始動する前に行ってください。iTCレバーに摩擦が感じられる場合は、Sea-Doos認定ディーラーにお問い合わせください。

iBRレバー

iBRレバーが引っかかりなくスムーズに作動するか点検してください。レバーから手を放したときは、すぐにレバーが元のポジションに戻らなければなりません。

⚠ 警告

iBRレバーの作動の点検は、エンジンを始動する前に行ってください。iBRレバーに摩擦が感じられる場合は、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

ストレージコンパートメント、ボーディングプラットフォームおよびシートグローブボックス、ボーディングプラットフォーム、アクセスパネル、およびシートが閉まっていて、ラッチがかかっていることを確認します。

⚠ 警告

シート、ボーディングプラットフォーム、アクセスパネルや全てのストレージコンパートメントのカバーにしっかりラッチがかかっていることを確認します。

エンジンカットオフスイッチおよびエンジンの[スタート/ストップ]ボタン

エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けしないで一度だけスタートボタンを押します。

エンジンカットオフスイッチに綱コードキャップを取り付けます。

[スタート/ストップ]ボタンを押してエンジンを始動させ、次にもう一度[スタート/ストップ]ボタンを押してエンジンを停止させます。

エンジンを再始動させ、エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外して停止させます。

⚠ 警告

綱コードキャップのはめ合いが緩かったり、エンジンカットオフスイッチから外れてしまうような場合は、危険を避けるためただちに綱コードを交換してください。エンジンカットオフスイッチから綱コードキャップを取り外したり、[スタート/ストップ]ボタンを押してもエンジンが停止しない場合は、決してウォータークラフトを使用しないでください。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

船舶を水に浮べた後に実施すべきこと

船舶を水に浮べたら、出発する前に以下の表の項目を点検してください。

⚠ 警告

次の各項目の確認を行うまではエンジンをかけず、必ず綱コードキャップをエンジンカットオフスイッチから外しておいてください。
全項目の点検を終えて作動することを確認してから、または必要な場合は特定の手順を行ってから、船舶を始動してください。

注記： エンジンを始動して発進にする前に、ウォータークラフトの後部を縦方向に揺さぶって、推進システムとリバースシステム付近に蓄積された砂を振り落としてください。

iBRシステム

注意

iBRシステムをテストする際は、衝突を避けるためにウォータークラフトの前後に十分な空間があることを確認してください。テスト中、ウォータークラフトは動きます。

1. 船舶をドックに固定している係留ラインを外します。
2. エンジンを始動させ、船舶が動かないことを確認します。
3. 左のハンドルバーのiBRレバーを完全に押し込むと、船舶はゆっくりと後進するはずですが。
4. iBRレバーを放すと、後退スラスト（推進力）はなくなるはずですが。

⚠ 警告

ウォータークラフトで航行する前に、必ずiBRシステムが適切に作動することを確認してください。

可変トリムシステム (VTS) (装備されている場合)

エンジンを前進スラストで動作させ、VTSを使用して、ジェットポンプノズルを上下に動かしてVTSの作動を確認してください。インフォメーションセンターのVTSポジションインジケータの動きを確認してください。

VTSの[上]/[下]ボタンをダブルクリックして、VTSプリセットトリムポジションもテストします(対応モデルの場合)。

詳細については、操作説明を参照してください。

陸上に揚げた後に実施すべきこと

侵襲性水生生物種 (AIS) とは、在来種の多様性や個体数を脅かす植物または動物の外来種を指します。また、侵襲性水生生物種は、それらが群がる水域の自然生態系も脅かします。AISはほとんどの場合、水域、その水域の在来種、さらにはレジャー活動や商業活動に悪影響を与えます。

よく見られるAISには次のようなものがあります。

- ホザキノフサモ
- クロモ
- ウミヤツメ
- カワホトトギスガイ
- コイ
- ハゼ

世界中の水域には、その他の多くのAISが存在しています。

AISの侵入の代表的な要因は、人の活動によって外来種が持ち込まれることです。AISの中には商業活動によって持ち込まれるものがありますが、船舶を利用したレジャーを通して持ち込まれることもあります。レクリエーション用ウォータークラフトやウォータースポーツの装置を水域間で輸送することは、AISが拡散する大きな要因になる可能性があります。

責任あるウォータークラフト所有者として、当社は、こうした水生生物の拡散を防止するために責任を果たさなければなりません。陸上に揚げるときは必ずウォータークラフトを確認してください。多くの場合、法律によって確認することが求められています。訪れた水域の規制を必ず確認してください。

清掃、排水、乾燥 - すべての手順を毎回実施

操船後に必ず、陸上に揚げる前に、シンプルなこれらの3つの手順に従ってAISの拡散を止めましょう。これは、AISが引き起こす被害から環境を保護するために、船舶所有者が実行できる方法です。

清掃

陸上に揚げる前に、ウォータークラフト（ハル、インテークグレート、ジェットポンプノズルなど）、トレーラー、ウォータースポーツの装置、装具およびアクセサリーを点検し、目視できる植物、魚、動物、泥、その他の異物を除去してください。

水と接するすべての部品、装置、装具を清掃してください。

ドレン

ウォータークラフト、排気システム、ビルジ、ポンツーンフロート、および水が溜まり得るあらゆるスペースや部品からすべての水を排出し、フラッシングを実行してください。

ゴミの中の不要な生き餌は処分してください。

乾燥

他の水域を訪れる前に、すべての物を完全に乾燥させてください（5日間以上。地域の法律を参照）。

年次安全メンテナンス

BRPは、艇体の年次安全点検を受けていただくことをお勧めします。詳しくは、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

可能な限り、BRP正規ディーラーでシーズン前点検を受けていただくようお願いいたします。

Sea-Doo認定ディーラーを訪ねると、ご自身の艇体が安全キャンペーンの対象に含まれているかどうかを確認できます。お客様が安全関連キャンペーンの開催をご存じの場合は、キャンペーン終了前に正規Sea-Dooディーラーを訪ねることをお勧めします。

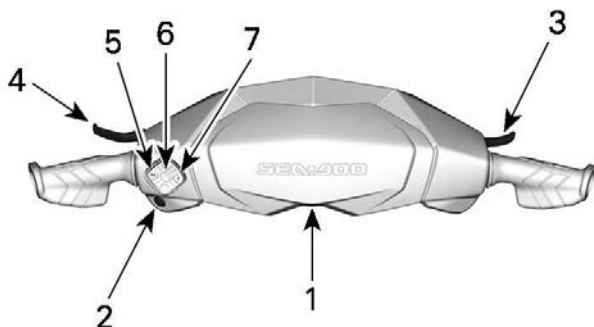
ウォータークラフトについての 情報

コントロール

一部の船体安全性ラベルは図に表示されていません。艇体の警告ラベルの情報については、**重要な製品ラベル**のセクションを参照してください。

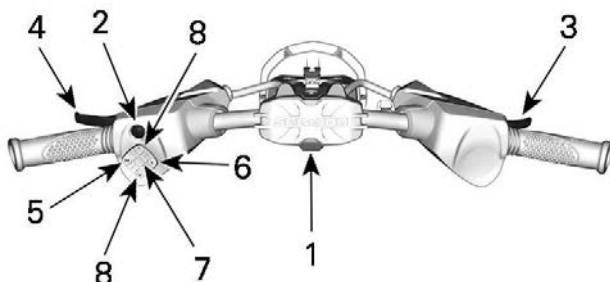
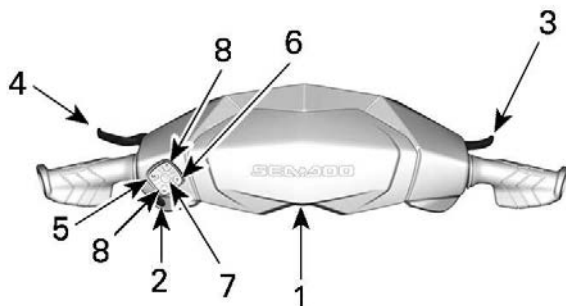
このセクションで説明する表示、機能や特徴はすべてのモデルのPWCに当てはまるわけではありませんし、オプションとして利用できる場合もあります。

3モードパッド



1. ハンドルバー
2. エンジンの[スタート / ストップ]ボタン(Start/Stop)
3. スロットルレバー
4. iBRレバー(インテリジェントブレーキおよびリバース)
5. [モード]ボタン(MODE)
6. INFOボタン
7. TRIPボタン

5モードパッド



1. ハンドルバー
2. エンジンの[スタート / ストップ]ボタン(Start/Stop)
3. スロットルレバー
4. iBRレバー (インテリジェントブレーキおよびリバース) (iBR付きのモデル)
5. [モード]ボタン(MODE)
6. TRIPボタン (可変)
7. INFOボタン
8. 可変システム (VTS) ボタン

ハンドルバー

ハンドルバーはウォータークラフトの進行方向を制御します。前進中に、ハンドルバーを右に回すと

ウォータークラフトは右へ旋回し、左に回すと左へ旋回します。

警告

エンジンを始動する前に、ハンドルバーとステアリングノズルの動きが一致していることを確かめてください。誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。推進システムには近づかないでください。

後進中は、ステアリングの方向が逆になります。後進中にハンドルバーを右に回すと、ウォータークラフトは左へ旋回します。

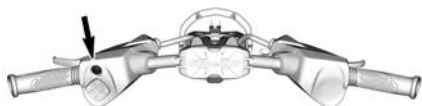
エンジンの[スタート / ストップ]ボタン(Start/Stop)

エンジンの[スタート/ストップ]ボタン(Start/Stop)は左手のハンドルバーにあります。

SPARK



SPARK TRIXX



エンジンの始動と停止

エンジンの始動と停止に関する完全な手順については、使用上の諸注意を参照してください。

電子システムの起動

エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けずに、一度だけ[スタート/ストップ]ボタンを押します。

こうすることで電装システムの電源が入ります。インフォメーションセンサーはセルフテスト機能を実行します。

START/STOP (始動/停止) ボタンを押してから約75秒の間、電気システムの電源は入ったままです。

テザーコードがエンジンカットオフスイッチに取り付けられている場合、システムには60分間給電されません(装備されている場合)。

START/STOP (始動/停止) ボタンを押すたびに、カウントダウンが再起動します。バッテリー電圧が12.3Vより低くなった場合、LOW BATTERY (低電圧) インジケーターランプが点灯し、75秒後に電気システムが遮断されます。

ポストドライブバッテリーマネジメント (装備されている場合)

この機能により、電気システムの起動状態が維持され、エンジンを停止したときにアクセサリの使用が可能となります。また、アクセサリ使用時にバッテリーが過度に消耗するのを防止します。バッテリー電圧が12.3Vより低くなると、システムが自動的に停止して、エンジンを始動するために十分な電力を確保します。

エンジン停止中に、START/STOP (始動/停止) ボタンを短押しして電気システムを起動させた場合、起動時間が次のように管理されます。

- キーOFF : システムは75秒後に停止します。

- キーON : システムは、60分後または基準電圧値に達したときに停止します。

エンジンカットオフスイッチ

エンジンカットオフスイッチは多機能ゲージの左側にあります。



エンジンを始動するには、綱コードキャップをエンジンカットオフスイッチにしっかり投げ入れることが必要です。

⚠ 警告

船舶を始動する前に、テザーコードクリップを必ずオペレーターのライフジャケット (PFD) または手首 (リストストラップが必要) に取り付けてください。



代表的な例

1. エンジンカットオフスイッチの綱コードキャップ
2. オペレーターの救命胴衣(PFD)につながれた綱コード

エンジンを止めるには、綱コードキャップをエンジンカットオフスイッチから引き外します。

⚠ 警告

エンジンを停止すると、ブレーキ機能や全てのウォータークラフトの方向制御はできなくなります。

⚠ 警告

ウォータークラフトを使用しないときは、誤ってエンジンを始動したり、他人や子供が許可なく使用したり、盗まれないように、必ず綱コードを外してください。

ラジオ周波数デジタル暗号化セキュリティシステム (RF D.E.S.S.)

キー (オプションとして利用可能)

テザーコードキャップには、固有の電子シリアルナンバーを発信する電子回路 (D.E.S.S.™ キー) が組み込まれています。これが従来のキーと同じ役割をします。

D.E.S.S.システムは、エンジンカットオフスイッチに取り付けられたキーを読み取り、キーを認識できる場合にだけエンジンの始動を許可します。

D.E.S.S.システムには高い柔軟性があります。追加の綱コードを購入すれば、それをあなたのウォータークラフト用のD.E.S.S.キーとしてプログラムすることができます。

合計で10個までのD.E.S.S.をプログラムできます。

あなたのウォータークラフト用にキーをプログラムするには、BRP認定Sea-Dooディーラーにご相談ください。

左コントローラー

左コントローラー (キーパッド) はハンドルバーの左側にあります。

可変トリムシステムボタン (装備されている場合)

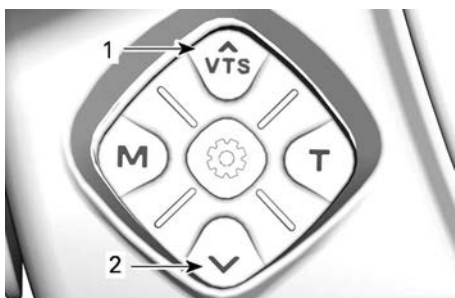
ジェットノズルの垂直ポジションを調整して、ウォータークラフトのピッチトリムを調整します。

VTSにより、希望する姿勢、または事前に設定された3つのトリム位置 (フルアップ、中央、フルダウン) のいずれかへの電子的な位置調整が可能になります。

詳細については、取扱説明書を参照してください。

注記 :

VTSボタンはニュートラル調整のために使用します。これは、ウォータークラフトのニュートラル位置を調整するためのものです。詳細は、動作モードを参照してください。



1. バウアップ
2. バウダウン

モードボタン

MODEボタンは、左コントローラー (キーパッド) 上に直接配置されています。

3モードパッド

ツーリングまたはECOモードを選択するのに使用します。

詳細は、動作モードを参照してください。



5モードパッド

ツーリング、スポーツ、Trixx (装備されている場合)、またはECOモードを選択するのに使用します。

詳細は、動作モードを参照してください。



詳細は、動作モードを参照してください。

INFOボタン (装備されている場合)

INFOボタンは左ハンドルバー (キーパッド) 上にあります。



メニュー内を移動したり一部の設定を変更するために使用します。

詳細は、動作モードを参照してください。

TRIPボタン

TRIPボタンは、左コントローラー（キーパッド）上に直接配置されています。



1. TRIPボタン

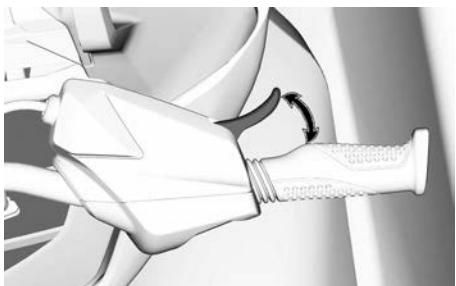
詳細は、動作モードを参照してください。

スロットルレバー

右手のハンドルバーにあるスロットルレバーは、エンジン速度を電子的にコントロールします。

ウォータークラフトの速度を上昇させるか、維持するには、スロットルレバーを指で引きます。

ウォータークラフトの速度を下げるには、スロットルレバーを放します。



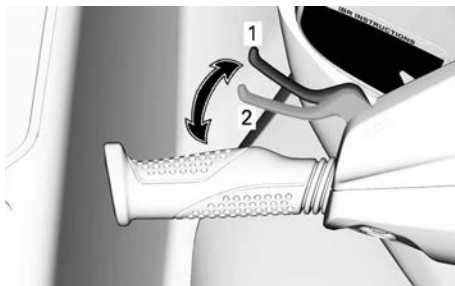
スロットルレバーにはばねが付いていて、押ししていないと静止位置（アイドリング）に戻ります。

iBRレバー(インテリジェントブレーキおよびリバース)

左手のハンドルバーにあるiBRレバーは、次のような電子的な指令を出します。

- ブレーキ
- リバース
- ニュートラル。

注記：
iBR機能を有効にするには、最低で25%のiBRレバーのストロークが必要です。



代表的な例

1. レバーの静止位置
2. iBR機能を有効にするには25%のストロークが必要

Trixxモデル	
1人乗り用	<ul style="list-style-type: none"> - リバースは、25 km/h (16 MPH) 未満にならないと作動しません。 - 25 km/h (16 MPH) 以上の速度では、iBRレバーを引くとブレーキがかかります。
3人乗り用	<ul style="list-style-type: none"> - リバースは、18 km/h (11 MPH) 未満にならないと作動しません。 - 18 km/h (11 MPH) 以上の速度では、iBRレバーを引くとブレーキがかかります。

その他の全モデル
<ul style="list-style-type: none"> - リバースは、10 km/h (6 MPH) 未満にならないと作動しません。 - 10 km/h (6 MPH) 以上の速度では、iBRレバーを引くとブレーキがかかります。

ブレーキまたはリバース操作の後にiBRレバーを放すと、ニュートラルになります。

⚠ 警告

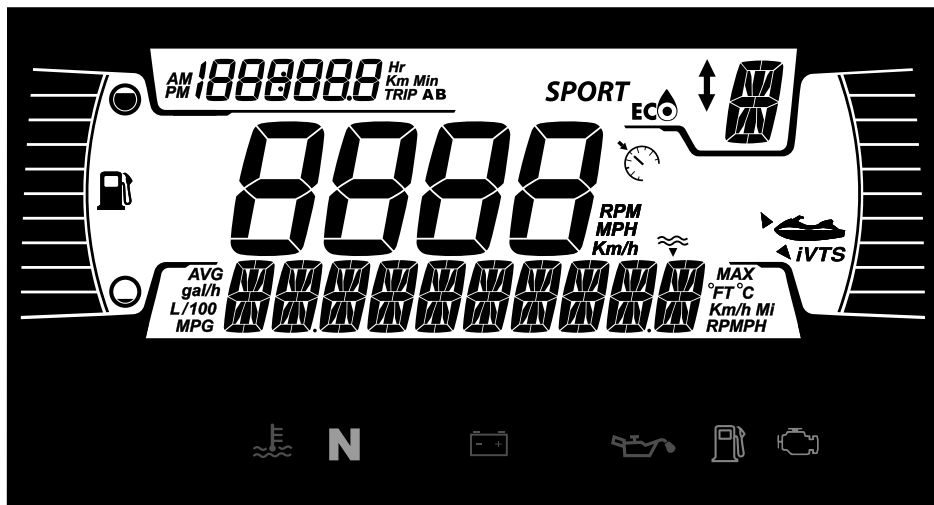
iBRレバーを放したときにスロットルレバーを引いていると、少し遅れて前進が始まります。加速が不要なら、スロットルレバーを放してください。

注記：
iBRシステムをトリムすることで、ニュートラルの位置を微調整できません。

詳細については、操作説明を参照してください。

4.5インチデジタルディスプレイ

多機能ゲージの説明



警告

多機能ゲージを見ていて気が取られると、艇体の運転時に気が散り、周囲を見回すことができなくなる可能性があります。常に水面の状況に注意を払い、進路が開けており、障害物がないことを確認してください。また、操縦しているときは、多機能ゲージはちらりと見るだけにしておいて、周辺環境に注意を払い続けてください。

- RPM
- 水温：水温を表示します（装備されている場合）
- 深さ（装備の場合）
- 設定
- メッセージ
- 速度統計（装備の場合）
- 走行可能距離

左側の表示



左側の表示には以下のものが含まれます：

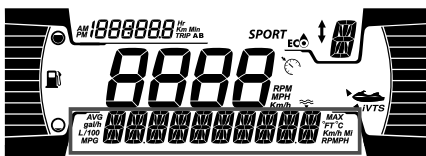
- 燃料レベルインジケータ

右側の表示



インフォメーションセンター—VTSポジションインジケータ

ローアーディスプレイ

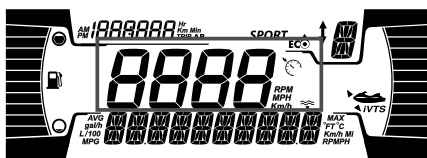


下側の表示部には、下記の内容が繰り返し表示されます。

右側の表示には以下のものが含まれます：

- VTSポジション

中央の表示

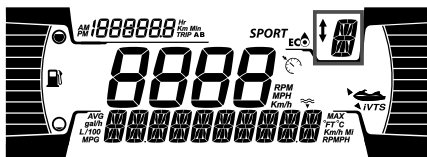


中央の表示には次のものが含まれます。

- ウォータークラフト速度
- スピードコントロールインジケータ (装備されている場合)

このディスプレイのスピードコントロールインジケータは、目標スピードが設定されているときにのみ作動します。

iBRポジション表示

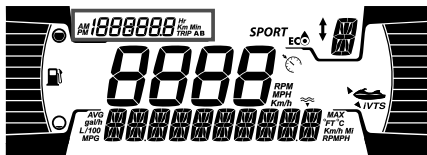


この表示は、iBRギヤボックスのポジションを示します (装備されている場合)。

- N (ニュートラル)
- F (フォワード、前進)
- R (後進)

また低速モードが選択されると、スピードレベル(1~9)が表示されます。

左上の表示



左側の表示には以下のものが含まれます：

- トリップメーター
- 時計

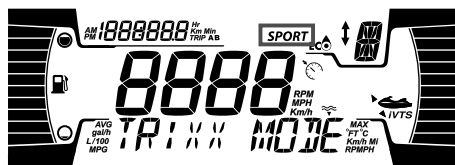
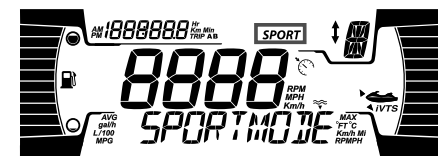
トリップメーターには、下記の内容が繰り返し表示されます。

- ウォータークラフトの運転時間：車両の総運転時間を表示します。
- トリップ (km)：最後にリセットしたときからの走行距離を表示します。
- トリップ (時間)：最後にリセットしたときからの運転時間を表示します。

注記：

時計は、内蔵されているGPSが衛星から信号を受信した場合にのみ表示されます。これには、システムを起動してから数秒かかることがあります。

モード表示



モード表示は、選択された操作モードを示します。

- ツーリング (デフォルトモード)
- スポーツ
- TRIXX (装備されている場合)
- ECO

モードを切り替えるには、

- ツーリングモードからモードボタンを押すとスポーツモードになります。スポーツモードにするには、動作モードのセクションを参照してください。
- 再度モードボタンを押すと、Trixxモードになります。Trixxモードにするには、動作モードのセクションを参照してください。(装備されている場合)
- 再びモードボタンを押すとECOモードになります。
- 再びモードボタンを押すとツーリングモードになります。

警告ランプおよびインジケータ

下記のインジケータランプは、深刻な状況になる恐れのある車両の状態を警告します。車両始動時は、機能していることを確認するためのランプがいくつか点灯します。車両始動後もランプが点灯し続けている場合、詳細については、各システムの警告ランプのセクションを参照してください。

注記：

一部の警告インジケータが多機能ゲージのディスプレイに表示されて、インジケータランプと同じように機能しますが、車両始動時には表示されません。

表示灯 - 下側のバー



ライト	説明
!	オレンジ色 - 車両機能異常
	赤色 - エンジン温度が高過ぎる。
N	緑色 - ニュートラルギヤが選択されています

ライト	説明
	赤色 - 走行中に点灯する場合は、不具合を示しています。 不要な電気装置の電源を切り、電気系統と充電システムを点検してください。
	RED - エンジン動作中または走行中に点灯する場合は、不具合を示しています。 安全のためできるだけ早く艇体を停止して、エンジンを止めてください。 エンジンオイルレベルを点検してください。 レベルが正常でも、できるだけ早く潤滑システムを点検してください。
	オレンジ色 - 燃料レベルが低いまたは燃料タンクが空になりかけているときに点灯します。 できるだけ早く給油してください。
	オレンジ色 点灯：車両排出ガス制御システムの不具合。 点滅：エンジンの機能が制限され、応急帰還モードになります。直ちに車両の整備を行ってください。

アイコンおよびインジケーター - 多機能ディスプレイ

アイコン	説明
TRIXX	TRIXXモードが選択されていることを示します (装備されている場合)。
SPORT	スポーツモードが選択されていることを示します。
ECO	ECOモードが選択されていることを示します。
	点灯 : VTSが作動していることを示します (装備されている場合)。
	スピードリミッターまたは低速モードを示します (装備されている場合)。

設定

目的	対処
メニュー内を移動する	INFOを1回押す
メニューに入る	INFOを長押しする
値を編集する	INFOを1回押す
情報表示を変更する	TRIPを押す
トリップをリセットする (表示されたとき)	TRIPを長押しする
故障コード/メンテナンス	INFOを長押しする

メニュー内を移動するには、INFOボタンのみを使用してください。操作を選択し、INFOボタンを押してオプションを移動し、値を選択したり変更したりするには長押しします。

コードの表示

故障コードの表示を参照してください。

トリップメーターの設定

TRIPを選択してトリップを押し、車両時間、トリップ (km) およびトリップ (時間) を切り替えます。

トリップを押しただままにして、選択されたトリップ情報をリセットします。

ラーニングキーの設定 (装備の場合)

ノーマルキーをウォータークラフトに接続します。INFOボタンを押してオプションを移動します。Lキー番号を選択してINFOボタンを長押し、希望するラーニングキーのレベルを1~5の間で設定します。

注記 :

デフォルトのラーニングキーレベルは1 (最も低い性能) です。

単位の選択

INFOボタンを押してオプションを移動します。単位を選択し、INFOボタンを長押しして単位を変更します。

注記 :

単位の変更は、表示されるすべての単位に適用します。

輝度の設定

INFOボタンを押してオプションを移動します。輝度を選択し、INFOボタンを長押しして輝度レベル (-4 ~ 4) を調整します。

時計の設定

時計を選択します。

1. INFOボタンを押して時計表示を選択します。
2. INFOボタンを長押しして時計の編集に入ります。
3. INFOボタンを押して、12時間表示または24時間表示を選択します。
4. INFOボタンを長押しして時間を確定し、表示させます。
5. INFOボタンを押して時間を変更します。
6. INFOボタンを長押しして確定します。

注記：

GPSが同期している場合にのみ、メニューが利用できます。

設定を終了するには、INFOボタンを長押しします。

速度統計のリセット (装備されている場合)

INFOボタンを押してオプションを移動します。速度統計を選択し、INFOボタンを長押しして速度統計をリセットします。

注記：

ゲージの電源が切れると、速度統計が自動的にリセットされます。

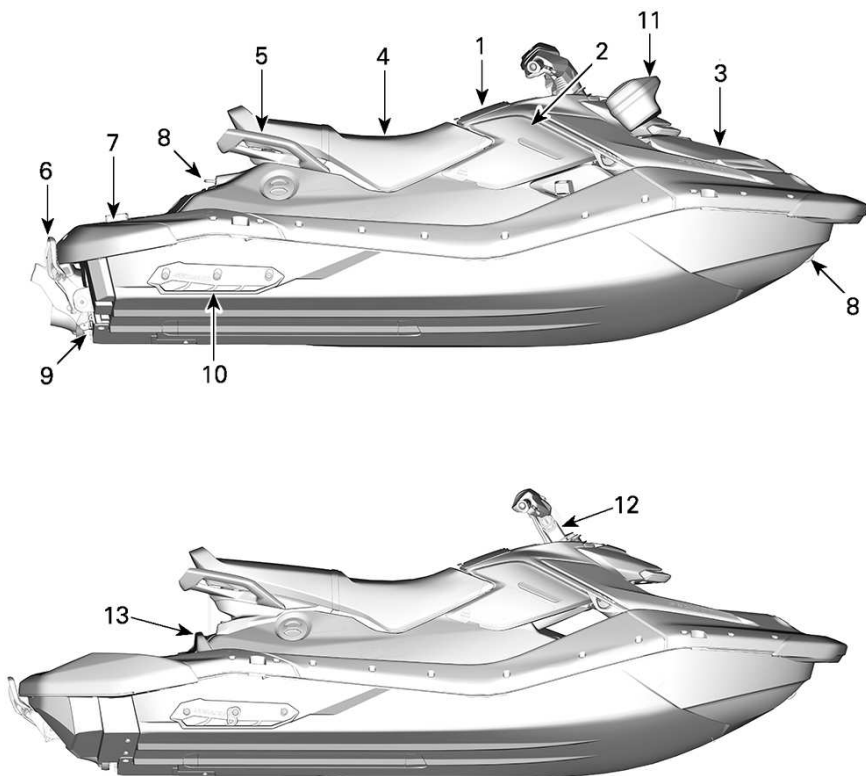
言語の設定

ディスプレイの言語は、工場の初期設定として英語に設定されています。使用できる言語に関しては、またゲージをお好みの通りに設定することに関しては、Sea-Doo認定ディーラーに相談してください。

装備

図はすべてのモデルに対して必ずしも正確であるわけではなく、単なる視覚的なガイドです。

一部の船体安全性ラベルは図に表示されていません。艇体の警告ラベルについては、ウォータークラフトの警告ラベルを参照してください。



1. グローブボックス
2. 安全器材キット用ストレージコンパートメント
3. ストレージビン (コンビニエンスパッケージ)
4. シート
5. 同乗者のつかみ所
6. ボーディングステップ (コンビニエンスパッケージ)
7. ボーディングプラットフォーム
8. フロントおよびリアのアイレット
9. ビルジドレンプラグ
10. スポンソン

11. オーディオシステム (装備されている場合)
12. 調整式ハンドルバーライザー (Trixxモデル)
13. リアフットレスト (Trixxモデル)

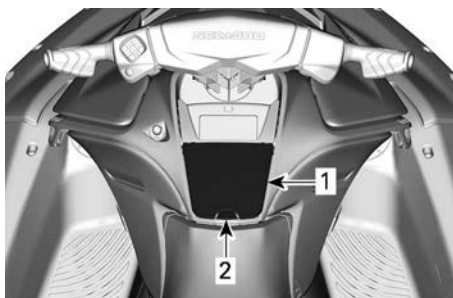
グローブボックス

シートの前方にある、身の回りの品を保管する小型ストレージコンバー

トメントで、内側には携帯電話用の防水収納部があります。

注記：
グローブボックスは完全防水ではありません。

タブを前に押し、グローブボックスを開きます。



1. グローブボックス
2. タブ

安全器材キット用ストレージコンパートメント

オペレーターズガイド、安全器材キットまたは緊急キットのみ（別売用品）を保管するエリアです。

注意

このエリアは一般の物を保管するために設計されていません。このエリアには他の物を保管しないでください。このエリアに他の物を入れると船体を損傷させる恐れがあります。

このストレージコンパートメントを開くには、右サイドパネルを手動で解除し、取り外します。



オペレーターズガイドはカバーの内側にあります。

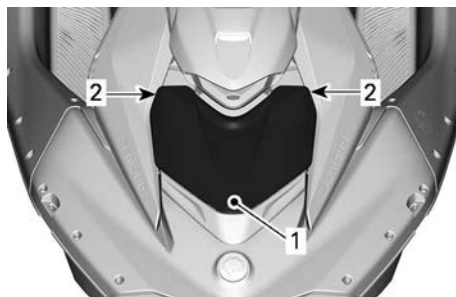


オペレーターズガイド

ストレージビン

防水性で取り外しもできる便利なエリアです。身の回り品を納めるのに適しています。

ストレージビンのフロントカバーを開くには、両側の蓋フックを外します。ライディングする場合は、必ずカバーを閉じてラッチします。



1. フロントカバー

2. 蓋フック

注意

緩い、重い、尖っている、または壊れやすい物を、決してストレージビンで運ばないでください。最大積載量 (2.5 kg (5 lb)) を超えないでください。ストレージビンのフロントカバーを開けたままでウォータークラフトを操作しないでください。このコンパートメントは防水ではありません。

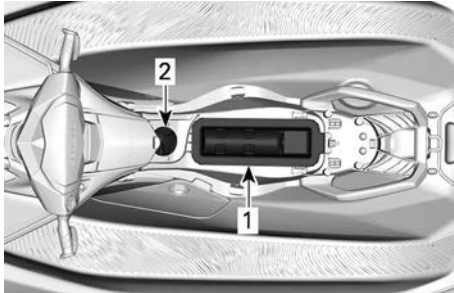
シート

シートラッチはシートの下にあります。

シートを取り外すには、ラッチハンドルを押し上げ、シートを後方にスライドします。



シートを取り外すと、消火器 (別売用品) および燃料キャップにアクセスできます。



1. 消火器ホルダー
2. 燃料キャップ

シートを取り付けるには、シートを適切に位置付け、ラッチがカチッと入るまでシートを後方に押し込みます。

シートの後部を引き上げて、適切にラッチされていることを確認します。

同乗者用グリップ (装備されている場合)

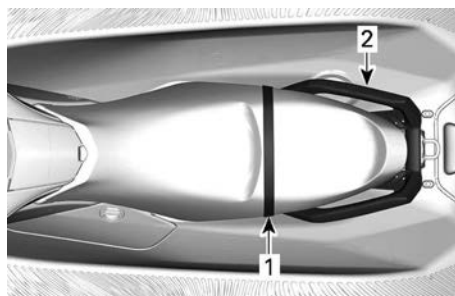
シートストラップは、同乗者が乗船する際のつかみ所になります。

シートの後ろ側の鋳造されたグラブハンドルの横の部分も、同乗者のつかみ所になります。

成形されたグラブハンドルの後部も、スキーマー / ウェイクボーダーの観察者 (該当する場合) や水中からウォータークラフトに乗船する人がつかむ場所になります。

注意

この鋳造されたグラブハンドルは、曳航やウォータークラフトの吊り上げには決して使わないでください。



1. シートストラップ
2. 鋳造されたグラブハンドル

ボーディングステップ (コンビニエンスパッケージ)

水中からウォータークラフトへ乗船する際に使用する便利なステップです。



⚠ 警告

ウォータークラフトへの乗船時、あるいはボーディングラダーの使用時は、エンジンをオフにしなければなりません。

手でステップを引き下げ、膝がステップを乗るまで手で押さえておきます。



水中から乗船するために下げられたボーディングステップ

注意

- 陸上にあるウォータークラフトに乗る際は、決してステップを使わないでください。
- 牽引、曳航、潜水や飛び込み、あるいはボーディングステップとしての用途以外では、ステップを使用しないでください。
- 同時に2人以上でステップを使用しないでください。
- ステップは足ではなく、膝だけを使って乗り込んでください。

iBR付きのモデル

⚠ 警告

エンジンの始動、停止の際やiBRレバーを使用するときは、iBRゲートの動きに気をつけてください。ゲートの自動的な動きによって、後部につかまっている人やウォータークラフトに乗っている人の指やつま先を挟み込むことがあります。ウォータークラフトに乗り込むときに、iBRシステムを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。

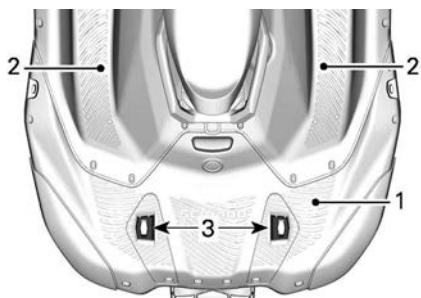
ボーディングプラットフォーム

後方のデッキ部分はボーディングプラットフォームとして使えます。

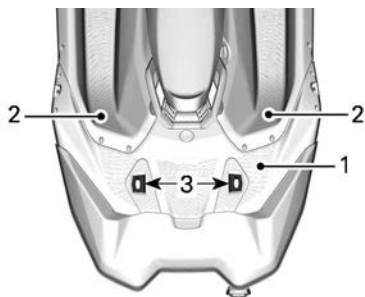
⚠ 注意

2個のLinQアタッチメントポイントはアクセサリを載せるのに使用されます。使用していない場合は必ず格納しておいてください。

プラットフォームにある二箇所の窪みは、水上スキーヤーやウェイクボーダー、浮き具に乗っている人を曳航しているときに、後方を監視する人のためのフットレストです。



1. ボーディングプラットフォーム
2. フットレスト
3. LinQアタッチメント



1. ボーディングプラットフォーム
2. 観覧者フットレスト
3. LinQアタッチメント

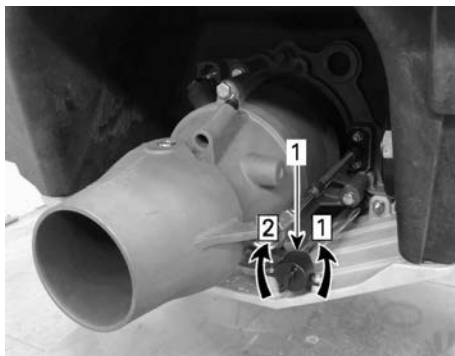
フロントおよびリアのアイレット

アイレットは係留、水上スキーヤー（Spark（3人乗り））、ウェイクボードやチューブに乗っている人（Spark（3人乗り））の曳航、および船舶をトレーラーで輸送する時の固定ポイントとして使用できます。



ビルジドレンプラグ

ウォータークラフトをトレーラーに乗せるときは必ずドレインプラグを抜いてください。こうすると、ビルジ内に溜まった水が排出され、結露を防げます。



代表的な例

1. ドレンプラグ

1. 緩む
2. 締まる

注意

ウォータークラフトを水に浮べる前に、ドレンプラグが正しくしっかりと締まっていることを確認してください。

スポンソン

船体後部の両側に一つずつ固定されているスポンソンはウォータークラフトの安定性をさらに高めます。スポンソンは調整不可です。



リアフットレスト (Trixxモデル)

傾斜の付いたフットレストは、意図的に船尾を持ち上げる場合、コントロールを高めるために使用します。



調整式ハンドルバーライザー (Trixxモデル)

ハンドルバーの高さは、オペレーターの好みに合うように設定できます。

警告

必ずエンジンを停止してからハンドルバーの高さを調整してください。

1. レバーを使用して、メカニズムのロックを解除します。



2. ハンドルバーを望む高さに調整します。
3. レバーを使用して、メカニズムをロックします。



オーディオシステム (装備されている場合)

一部のモデルにはポータブルオーディオシステムが装備されています。

BRPオーディオシステムは、防水スピーカー2個、ツイーター2個、パッシブラジエーター1個、キーパッド1個、そして充電ポートとベントポートで構成されています。システムはBluetoothによってスマートフォンと接続されます。

再生/一時停止/電源ボタンを押すとシステムの電源が入ります。

Bluetoothペアリングモード - 装置の電源がONになったとき、システムは自動的に最後に接続したデバイスとペアリングしようとします。またペアリングしたデバイスが検出されなかった場合は、ペアリングモードに入ります。システムがペアリングモードのときは、すべてのボタンのライトが点滅します。手動でペアリングモードに入るには、再生/一時停止/電源ボタンを0.5秒間押し下げたままにします。ボタンが点滅し始め、ペアリングモードになったことを示します。デバイスのBluetoothメニューからBRP Connectを探してください。3回鳴るブザー音は、ペアリングに成功したことを示しています。

ペアリングされている場合、ご使用のスマートフォンの音楽のプレイリストまたは他のソースを選択します。

ウォータークラフトで走行中または操縦中に、スマートフォンをペアリングしたり、デバイスのプレイリストや音楽ソースを変更したりしないでください。

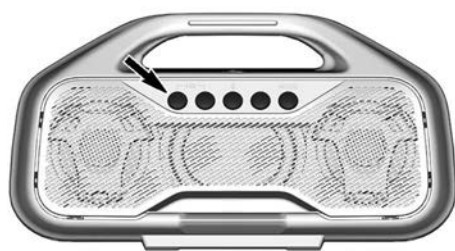
注記：
対応機器のみでご利用いただける機能です。

警告

走行中にスマートフォンを使用すると、またはデバイスをペアリングしようとする、ウォータークラフトの操縦からドライバーの注意が逸らされます。必ず注意深くボタンを使用し、常に水面に注意を向け、常に周囲に目を配ってください。



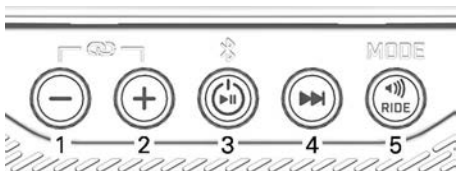
代表例 - オーディオシステム



キーパッド



1. 充電ポート
2. ベントポート



1. ボリュームダウン
2. ボリュームアップ
3. 再生/一時停止/電源
4. 次のトラック
5. モード

再生/一時停止/電源 - 再生/一時停止/電源 ボタンを1回押すと、現在のトラックを再生または中断します。

現在、装置がOFFの場合、再生/一時停止/電源ボタンを押すと、装置がONになります。現在、装置がONの場合、再生/一時停止/電源を3秒間押し続けると、装置がOFFになります。電源がOFFになるとき、装置は小さなブザー音を4回発します。

ボリュームアップおよびボリュームダウン - これらのボタンはボリューム出力を大きくまたは小さくします。装置が最小または最大出力レベルに達した場合、装置はブザー音を発して、それ以上の調整が不可能でないことを示します。

オーディオコントロール

州	音によるフィードバック	視覚によるフィードバック
電源オン	フェードイン	中央ボタンから外側ボタンへと流れるように白く点灯
電源オフ	フェードアウト	外側ボタンから中央ボタンへと流れるように白く点灯
ペアリングモード	-	全ボタンが白く点滅
ペアリングモード成功	ブザー音3回	-
最大ボリューム	ブザー音2回	-
最小ボリューム	長いブザー音1回	-
操船モード	-	モードボタンが白く点灯
ホームモード	-	モードボタンオフ

オーディオコントロール

州	音によるフィードバック	視覚によるフィードバック
接続モード	-	両方のボリュームボタンが白く点灯
コンサートモード - プライマリオーディオシステム	-	再生/一時停止/電源ボタンおよび+/-ボタンが明るく点灯
コンサートモード - セカンダリオーディオシステム	-	再生/一時停止/電源ボタンが消灯、+/-ボタンが明るく点灯
コンサートモード - セカンダリオーディオシステムが消音	-	再生/一時停止/電源ボタンが白く点滅
一時停止	-	再生/一時停止/電源ボタンが白く点滅
バッテリー残量低	-	再生/一時停止/電源ボタンが赤く点灯
充電	-	再生/一時停止/電源ボタンが青く点灯
バッテリー充電完了	-	再生/一時停止/電源ボタンが白く点灯
バッテリー残量が低すぎて電源オン不可	-	再生/一時停止/電源ボタンが赤く3回点滅

注記：

再生/一時停止/電源ボタンが（赤と青で）速く5秒間点滅した後に停止する場合は、装置が適切な温度で動作していない、または十分なバッテリーレベルで動作していないことを示しています。

モードボタン - モードボタンにより、DSP（デジタル信号処理）を「操船モード」または「ホームモード」に切り替えて、サウンドをその場に合わせるすることができます。

次へボタン - 次へボタンにより、次の楽曲に進むことができます。

コンサートモード - コンサートモードでは、1つのオーディオシステムから複数のオーディオシステムへとオーディオのストリーミングを行うことができません。

まず、プライマリオーディオシステムのみが電話に接続されていることを確認してください。セカンダリオーディオシステムにリンクされている電話を切断します。

両方のボリュームボタン (+/-) を同時に押し、プライマリオーディオモードのコンサートモードを起動します。DSP設定が自動的に「ホームボタン」に切り替わります。これ

は、後になって各個別のオーディオシステムで変更することができません。

セカンダリオーディオシステムのそれぞれがペアリングモードになっていることを確認してください。コンサートモードを起動して、両方のボリュームボタン (+/-) を押し、ペアリングを待ちます。

各オーディオシステムには、コンサートモードでのボリュームレベルの制御機能があります。プライマリオーディオシステムがミュートされている場合、ペアリングされているすべてのその他のオーディオシステムもミュートされます。各個別のセカンダリオーディオシステムは、再生/一時停止/電源ボタンを押すことでミュートできます。

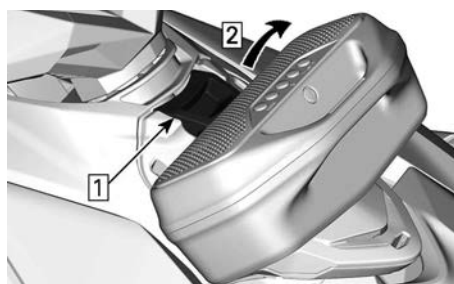
このシステムは完全自律型のもので、PWCとの電気的接続がありません。充電するには、家庭にある110Vのコンセントに接続する必要があります。

注意

オーディオシステムの充電には、付属の充電アダプターのみを使用してください。

使用しないと、装置は10分後に停止します (ペアリングされていない場合)。

取り外し方法



手順1. ボタンを押してラッチレバーを開けません。

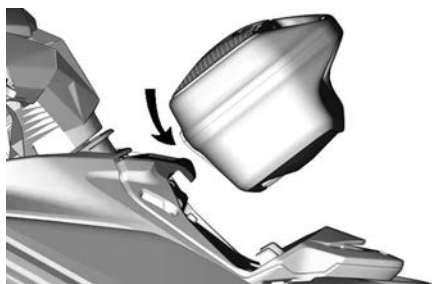
手順2. ハンドルでラジオを持ち上げます。

取り付け

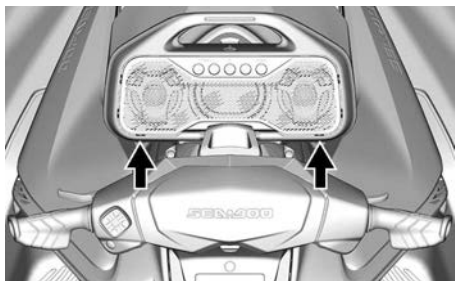
オーディオシステムの取り付け前に、車両のラッチとタブが良好な状態であることを確認します。



オーディオシステムを取り付けるには、フロントロッキングタブに挿入してから下方方向に押し、ラッチレバーが完全に噛み合うようにします。



両側を上方向に押し、オーディオシステムが正しく取り付けられて固定されているか確認してください。



⚠ 注意

音楽を長時間大音量で聴くと、聴覚障害が生じるおそれがあります。このため、45分聴いたら、10分間休むことをお勧めします。

トリムカバー（装備されている場合）

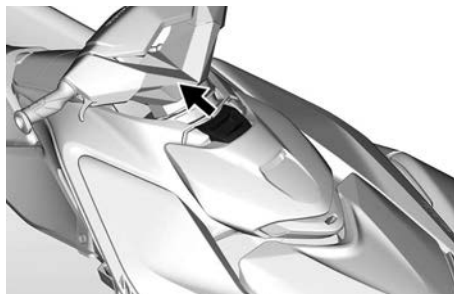


トリムカバー（装備されている場合）

オーディオシステムサポートにアクセスするには、カバーを取り外します。

トリムカバーの取り外し

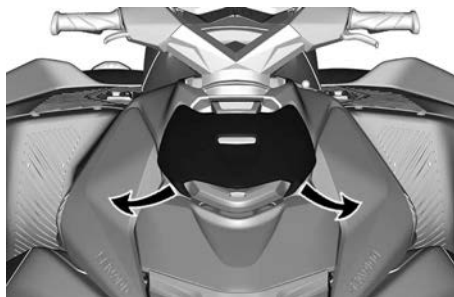
1. ラッチレバーを放します。



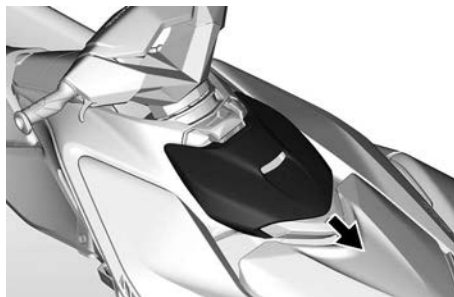
2. カバーの中央を軽く押し下げます。



3. 横のタブを持ち上げます。



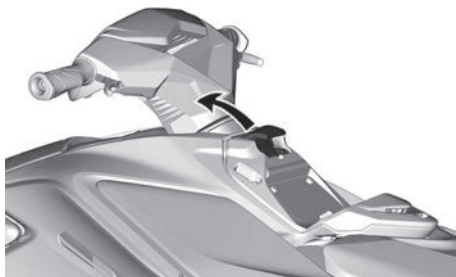
4. カバーを下に（船舶の前方へ）スライドします。



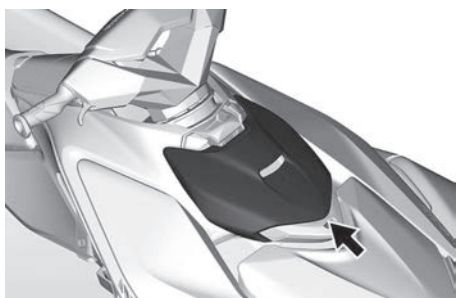
トリムカバーの取り付け

カバーを取り付ける前に、前側のLinQ取り付けポイントに何もなく、フードが開いていることを確認してください。

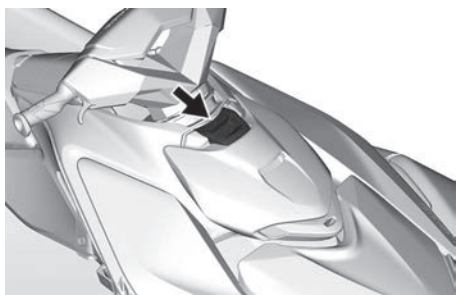
1. ラッチレバーを持ち上げます。



2. カバーを上方向に、ラッチレバーの方へとスライドさせます。スナップ音とともに所定位置に収まります。



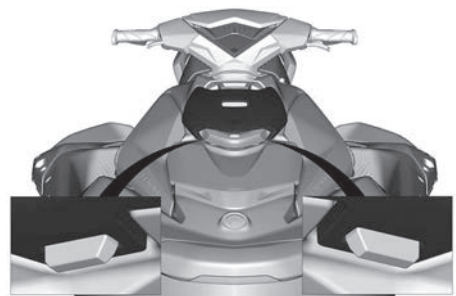
3. ラッチレバーを下げてカバーを所定位置に固定します。



4. 前方のタブがフロントコンソールのスロット穴に固定されていることを確認します。



5. 左右のタブを所定位置に固定します。



⚠ 警告

カバーが正しく取り付けられ、4つの取り付けポイントで固定されていることを確認してください。

- ラッチレバー
- フロントタブ
- 左側タブ
- 右側タブ

慣らし運転期間

慣らし運転期間中の運転

5 時間の馴らし運転が終了するまでは、ウォータークラフトをフルスロットルで連続航行しないことが推奨されます。

この期間中は、最大スロットルを $1/2$ ~ $3/4$ 以上に開けないようにしてください。ただし、短時間の全力加速やスピードの変化は適切な慣らしに役立ちます。

注意

慣らし期間中に、スロットルを全開にして航行を続けたり、長時間の巡航は有害です。

操作説明

ウォータークラフトへの乗船

どのウォータークラフトにおいても、乗船は注意深く行ってください。

考えられる状況において安全に乗船できるようになるまで、それぞれの乗船方法の練習を行ってください。

⚠ 警告

乗船しているときやウォータークラフトの後方に人がいる場合は、絶対にスロットルを開かないでください。エンジンをシャットダウンする

iBRシステム搭載のウォータークラフト

⚠ 警告

エンジンの始動、停止の際やiBRレバーを使用するときは、iBRゲートの動きに気をつけてください。ゲートの自動的な動きによって、後部につかまっている人やウォータークラフトに乗っている人の指やつま先を挟み込むことがあります。ウォータークラフトに乗り込むときに、iBRシステムを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。

ドックからの乗船

1. ハンドルバーを押さえながら、ウォータークラフトのドックに近い方のフットボードに一方の足をゆっくりと置き、同時にもう一方の側へと体重を移動してウォータークラフトのバランスを取ります。
2. 続いて、シートを跨ぐようにして、もう一方の足を反対側のフットボードに移してください。
3. ドックを押して、ウォータークラフトをドックから離れさせます。



水深の浅いところでの乗船

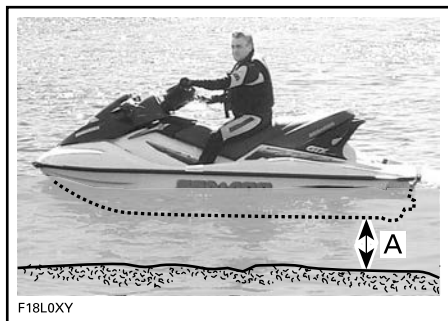
⚠ 警告

推進システムやインテークグレートに足を近づけないでください。ウォータークラフトに乗り込むときに、推進システムを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。

1. ウォータークラフトの側面または後方から乗り込んでください。
2. ハル後部の最低位置の下の水深が90 cm (3 ft)以上あることを確認してください。

注記：

エンジンを始動する前、およびエンジンがすでに作動している場合は、すべての乗員が乗船しているときにハルが水中で低くなることを考慮してください。ジェットポンプが砂や小石を吸い込んでしまわないように、この指定された水深を必ず保つようにしてください。



- A. すべての同乗者が乗り込んだとき、ハル後部の最低位置の下の水深が90 cm (3 ft) 以上となるようにしてください。

注意

水深の浅いところでウォータークラフトのエンジンを始動したり、航行したりすると、インペラーやその他のジェットポンプのコンポーネントを損傷する恐れがあります。ステップの中央に乗ってください。2人以上が同時にラダーを使用しないでください。

水深の深いところでの乗船

⚠ 警告

推進システムやインテークグレータに脚を近づけないでください。ウォータークラフトに乗り込むときに、推進システムを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。

⚠ 警告

経験の浅いオペレーターがいる場合、特にリアプラットフォームに荷物を取り付けている場合は、水深の深いところへ出る前に岸の近くで水中から乗船する方法（ここで解説するすべての方法）を練習してもらってください。

オペレーター1人でボーディングステップがない場合

1. 片手を使って、リアハンドルをつかみます。
2. 注記：荷物が正しくボーディングプラットフォームに固定してあれば、リアハンドルをハンドルとして使用することもできますし、リアハンドルを取り外してフットウェルに置き、ハンドルにアクセスすることもできます。乗る前に、必ず荷物を正しく固定してください。
3. もう片方の手でボーディングプラットフォームをつかみながら、ボーディングプラットフォームに方膝を乗つけられるまで体を持ち上げます。



4. もう片方の膝をボーディングプラットフォームに乗せます。



5. シートのストラップを持ってバランスを保ちながら、シートの両側のステップを前進してください。



6. シートを跨いで座ってください。

オペレーター1人でボーディングステップがある場合

1. ウォータークラフトの後ろまで泳いでいきます。
2. 片手を使って、ボーディングステップを下げます。

注意

ウォータークラフトに乗り込むときに、推進システムのコンポーネントを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。ステップは足ではなく、膝だけを使って乗り込んでください。



代表的な例

3. もう一方の手を使って、ボーディングプラットフォームの端を掴み、ボーディングステップの上で跪けるように自分の体を引き上げてください。
4. 片方の手を前方へ伸ばして、後部シート側面にある鑄造されたハンドルまたはリアハンドルを掴み、ボーディングステップの上に立ちます。



5. 注記：荷物が正しくボーディングプラットフォームに固定してあれば、リアハンドルをハンドルとして使用することもできますし、リアハンドルを取り外してフットウェルに置き、ハンドルにアクセスすることもできます。乗る前に、必ず荷物を正しく固定してください。
6. シート裏のハンドルにつかまりながら、ボーディングプラットフォームに上がってください。



7. シートのストラップを持ってバランスを保ちながら、シートの両側のステップを前進してください。



8. シートを跨いで座ってください。

オペレーターと同乗者が乗り込む場合

1. まず、先に説明したのと同じ方法でオペレーターがウォータークラフトに上がります。

波が荒いときは、水中にいる同乗者がウォータークラフトを支えて、オペレーターの乗り込みを助けてあげるとよいでしょう。



2. 続いて同乗者がウォータークラフトに乗り込みます。このとき、オペレーターはできるだけコンソールの近くに座ってバランスを保ってください。





3. 同乗者はシートを跨いで座り、必ずハンドルバーをしっかりと握るか前に乗っている人の腰にしっかりとつかまってください。

エンジンを始動させます

⚠ 警告

エンジンを始動する前に、オペレーターも同乗者も必ず以下を守ってください：

- ウォータークラフトのシートに正しく座る。
- つかみ所をしっかりと掴むか、前の人の腰につかまる。
- 地元の監督官庁等が認定したPFDなどの適切な保護衣およびウェットスーツの下半身部分を着用すること。

注意

エンジンを始動する前に、すべての同乗者が乗り込んだ状態でハル後部の最低位置の下の水深が90 cm (3 ft)以上あることを確認してください。そうしないと、推進システムが損傷する場合があります。

1. 網コードのクリップを使用されているPFDまたは手首（リストストラップが必要）に取り付けてください。

⚠ 警告

ウォータークラフトを始動または操作する場合は、必ずデザーコードをオペレーターの救命胴衣または手首（リストストラップが必要）につないでください。

2. 左手でハンドルバーをしっかりと握り、両足をフットボードに置いてください。
3. エンジンのスタート/ストップボタンを押して、電子システムを起動します。
4. インフォメーションセンターがセルフテスト機能を繰り返すので、エンジンカットオフスイッチに網コードを取り付けます。
5. スタート/ストップボタンを軽く押して、エンジンを始動します。

注意

エンジンがすぐに始動しなくても、スターターを過熱させないために10秒以上スタート/ストップボタンを押し続けしないでください。クラッキングの間の待ち時間を守り、スターターの熱を冷ましてください。トラブルシューティングのセクションを参照してください。

6. エンジンが始動したら、エンジンのスタート/ストップボタンを放します。

エンジンの停止方法

⚠ 警告

ウォータークラフトの方向制御を維持するため、ウォータークラフトが停止するまで、エンジンを止めないでください。

エンジンを停止するには：

- エンジンのスタート/ストップボタンを押す、または

- テザーコードキャップをエンジンカットオフスイッチから引き抜きます。

警告

ウォータークラフトから降りる場合、盗まれたり、誤ってエンジンを始動したり、子供や他人が許可なく使用したりしないように、必ずエンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外してください。

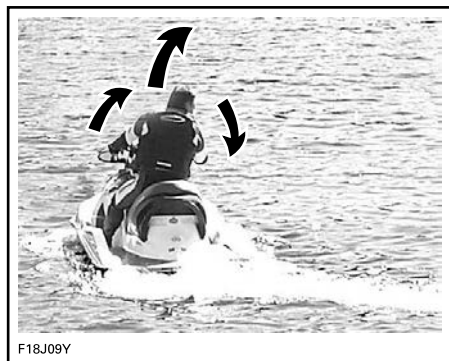
START/STOP (始動/停止) ボタンを使用してエンジンを止め、テザーコードがエンジンカットオフスイッチに残っている場合、バッテリーの放電を防止するために、約60分後にすべての電源が遮断されます。

iBRなしのモデル

警告

ウォータークラフトが完全に停止するには、エンジンが停止する必要があります。

ウォータークラフトの操舵



F18J09Y

ハンドルバーを回すと、ジェットポンプノズルが軸を中心に向きを変え、ウォータークラフトの進行方向を制御します。ハンドルバーを右に切ると、ウォータークラフトは右へ旋回し、左に切れば左に旋回しま

す。操船にはスロットルを回していることが必要です。

警告

ウォータークラフトの向きを変えたい状態では、スロットルを開いた状態でハンドルバーを回す必要があります。ステアリング効率は、スロットル開度、同乗者の人数、荷重、水面のコンディション、および風などの環境要因によっても変化します。

自動車とは異なり、ウォータークラフトを旋回させるにはある程度スロットルを開く必要があります。安全な場所でスロットルを開けながら旋回して、想像上の物体を回避する練習を行ってください。これは衝突を避けるための大切なテクニックです。

警告

スロットルを放すと進路を制御しにくくなり、エンジンを止めると進路を制御できなくなります。

同乗者が乗っているとウォータークラフトは異なった挙動を示すようになります。より高い技術が必要になります。同乗者は必ずシートストラップを掴むか、または前の人の腰に腕を回しませす。速度を落とし、急旋回は避けてください。同乗者を乗せているときは、波の荒い水面を避けてください。

急回転や他の特別な操作

吸気口の開口が長い時間、水面下にあるような急回転や他の特別な操作を行うと、水がビルジにしみ込みます。

内燃エンジンの運転には空気が必要です。したがって、このPWCを完全防水にすることはできません。

注意

狭い円で絶えず回転したり、波を通して船首を激しく上下させたリ、ウォータークラフトを転覆させるなどで吸気口の開口が水面下にあると、水がビルジにしみ込み、エンジン内部の重大な損傷の原因になることがあります。このガイドに記載されている保証のセクションを参照してください。

ニュートラルの入れ方 (iBR付きのモデル)**⚠ 警告**

iBRゲートがニュートラルポジションにセットされていても、エンジンが動いているときはドライブシャフトやインペラーは常に回転しています。ウォータークラフトの推進システムには、決して近づかないでください。

ウォータークラフトを始めて始動させると、デフォルトでiBRシステムは自動的にiBRゲートをニュートラルポジションにセットします。

ゲートが前進スラストのポジションにある場合は、iBRレバーを軽く叩いてください。ゲートがニュートラルに移動します。

ブレーキあるいはリバースを使用して、スロットルを使用しないでiBRレバーを放すと、iBRゲートがニュートラルポジションに移動します。

注記：

iBRレバーを放したときに、iBRゲートをニュートラルポジションに移動させるには、スロットルレバーを完全に放さなければなりません。

前進または後進中にエンジンを停止すると、エンジンが止まったときにiBRゲートはニュートラルポジションに移動します。

ニュートラルから前進へポジションを切り替えるには、iBRレバーを叩きます。

ニュートラルからリバースへポジションを切り替えるには、iBRレバーとスロットルレバーを放します。

前進にする方法

ニュートラルから前進スラストにするには、スロットルレバーを叩いてください。

ゲートが前進スラストに移動し、ウォータークラフトは前進で加速します。

リバースから前進スラストにするには、スロットルを少し動かしている間にiBRレバーを放します。

ブレーキから再度前進スラストにするには、iBRレバーを放しながら同時にスロットルレバーを引きます。少し遅れて、ウォータークラフトは前進で加速します。

リバースの使用法

リバースに入るのは、速度がアイドリリング速度以上で、前進基準速度10 km/h (6 MPH) 以下の場合だけです。

1. iBRレバーを、レバーの移動量の25%以上引きます。
2. iBRレバーを放すと、リバース操作が終了します。
3. 十分にスロットルを引いて後方への動きを止めます。

⚠ 警告

後退時は、ブレーキ機能は効果がありません。

iBRレバーをリバースモードで操作する場合、スロットルレバーを使ってエンジンのRPM、つまり発生する後退スラストの量を制御できます。

iBRレバーとスロットルレバーの両方を同時に調節することで、後退スラ

ストをより正確に制御できます。エンジンの回転数を上げすぎると、水の渦が発生してリバースの効率は低下します。

注記：

iBRレバーのポジションを変更するたびに、エンジンの出力はアイドルリングへ減少します。

リバースモードでは利用できるエンジン出力に限りがあり、後退速度も制限されます。ただし、状況によっては10 km/h (6 MPH) 以上の後退速度が得られる場合があります。

⚠ 警告

リバースは低速でのみ使用し、かっできるだけ短時間にとどめてください。必ず、後退する方向に物、障害や人が存在しないことを確認してください。

リバース操作では、ウォータークラフトの後部を動かしたい方向とは反対の方向へハンドルバーを回してください。

例えば、ウォータークラフトの後部を左舷(左)へ寄せたいときには、ハンドルバーを右舷(右)へ切ります。



F18J08Z

代表例 - 後退時、反対側にステアリングを切る

⚠ 注意

後退スラストでのステアリングの方向は前進スラスト時とは反対になります。後退時にスターン(船尾)を左舷(左)に操縦するには、ハンドルバーを右舷(右)へ回します。スターン(船尾)を右舷(右)に操縦するには、ハンドルバーを左舷(左)へ回します。狭い場所で操船する前に、制御やウォータークラフトのハンドリングの特性に慣れるために広い水域で後退スラストの操作を練習してください。

ブレーキの使用方法

⚠ 警告

ブレーキを使うには、エンジンが動いていなければなりません。ブレーキは前進動作中だけ利用可能であり、後方への速度には効果がありません。ブレーキでは、ウォータークラフトが水流や風によって漂うのを防ぐことはできません。

ブレーキ機能は、10 km/h (6 MPH) の基準速度以上で、前進している場合にだけ有効です。

左手のハンドルバーのiBRレバーを少なくとも遊びの25%以上引くと、ブレーキが利き、制御できます。

⚠ 警告

制御やウォータークラフトのハンドリングの特性に慣れるために、必ず広い水域で、徐々に速度を上げ、ブレーキを練習してください。

iBRレバーを操作すると、スロットルレバーによる指令よりも、減速を制御するiBRモジュールが優先されます。

⚠ 注意

ブレーキをかける場合、乗員は減速力に対して注意を払い、ウォータークラフト上で前に移動したり、バランスを失うのを防がなければなりません。オペレーターは常に両手をハンドルバーに乗せ、全ての同乗者は必ず、つかみ所、または前に乗っている人の腰をしっかりと握っていません。

⚠ 警告

初速、荷重、風、搭乗者の人数、水面の状況やオペレーターによるブレーキの量などにより、停止距離は大きく変化します。常に、状況に応じてライディングスタイルを調整してください。

船舶の速度が10 km/h (6 MPH) より低くなると、ブレーキモードが終了し、リバースモードになります。ウォータークラフトが停止したら、iBRレバーを放してください。iBRレバーを放さないと、後方への動きが始まります。

⚠ 注意

ウォータークラフトは停止するのに時間がかかるので、ウォータークラフト自身が作った波が追いつき、前に押し出す傾向がありません。航行する方向に障害物や水遊びをしている人がいないことを確認してください。

iBRレバーを放したときにスロットルレバーを引いていると、少し遅れてウォータークラフトは前進し始めます。加速は、スロットルレバーのポジションに比例します。

⚠ 警告

ブレーキレバーを放したときに前進方向への加速を望まない場合は、スロットルレバーを放してください。

高速で航行していて初めてブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方の空中に水柱が急上昇し、後続のウォータークラフトのオペレーターが、あなたのPWCをしばらく見失うことがあります。

⚠ 警告

船団の形で後続しようとしている他のウォータークラフトのオペレーターには、あなたのウォータークラフトの制動能力や操船能力、水柱が示す意味、ウォータークラフト間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。

旋回中のブレーキ

方向制御を失わずに旋回するには、スロットルを利かせなければなりません。ただし、前述したように、iBRレバーを使って旋回するとブレーキを利かせられます。ウォータークラフトと航跡が交差する場合は、バランスを失わないように気をつけてください。

⚠ 注意

旋回中にブレーキをかけてもウォータークラフトが停止するのに時間がかかるので、ウォータークラフト自身が作った波が追いつき、横に押し流す傾向があります。航跡とウォータークラフトが交差する場合は、バランスを失わないように気をつけてください。

可変トリムシステム (VTS)

可変トリムシステム (VTS) は、ジェットポンプノズルの垂直ポジションを変えることにより、荷重、推進力、ライディングポジションなど、水面の状態などに応じて補正をオートレーサーが手早く効果的に行うようにするシステムです。このシステムが正しく調整されていれば、ハグンドリングを改善し、ポーピングを軽減し、ウォータークラフトの最良のライディング姿勢を維持して、最大限のパフォーマンスを引き出すことができます。

ウォータークラフトを初めて使うとき、オペレーターはさまざまな速度と水面の状態でも可変トリムシステム (VTS) を操作して、その使い方に慣れておく必要があります。一般にクルージングには中間レンジのトリムを用います。コンディションに応じた最高のトリムの判断は、経験に頼るほかありません。低速での航行が推奨されているウォータークラフトの慣らし運転期間中は、トリムの調整とその効果について経験を積む絶好の機会になるでしょう。

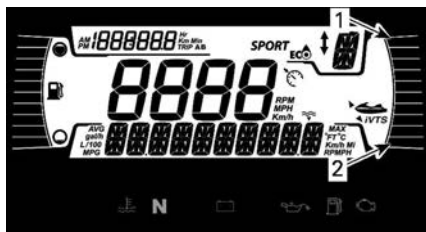
ノズルを上向きのポジションにすると、水の推進力によってウォータークラフトの船首が上を向きます。このポジションは高速で航行したい場合に用います。

ノズルを下向きにすると、船首は下へ押し付けられて、ウォータークラフトの旋回能力を高めます。どんなウォータークラフトでも、ターンの角度と鋭さを決めるのは、そのとき

のスピードとオペレーターの体の位置や動き (動作) です。また、ノズルを下へ向け、それに応じて速度を調整すると、ポートが水面を飛び跳ねるのを減らしたり完全に消すことができます。

注記:

VTSのポジションは、インフォメーションセンターの右側表示部のバーゲージに表示されます。



- 1. 船首アップ
- 2. 船首ダウン

VTSのトリム方法

可能なVTSのトリム方法			
	Spark, VT Sなし	Spark, VT S付き	Spark Trixx
VTSTトリムボタン	-	X-パッケージ	X-パッケージ
VTS "double click"トリミング	-	X-パッケージ	X-パッケージ
VTS "presets"	-	X-パッケージ	X-パッケージ

X = 標準機能を示します
 - = Sea-Doo デイラーにご相談ください。

VTSの調整

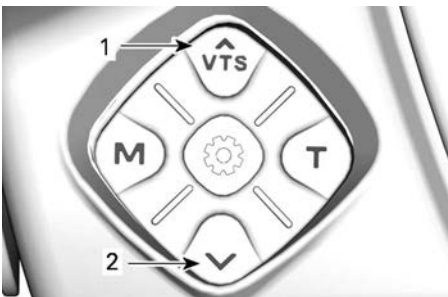
トリムポジションは9か所あります。

船舶を前進スラストで動作させている場合、以下のように進めます。

注記：

エンジンを前進スラストで動作させないでVTSトリムポジションを押すと、表示だけが変わります。前進推力が出力されると、ノズルは選択したVTSトリムポジションに移動します。

1. VTSの[上](UP)ボタンを一度押すと、ウォータークラフトの船首(バウ)が次のトリムポジションまでトリム・アップします。
2. VTSの[下](DOWN)ボタンを一度押すと、ウォータークラフトの船首(バウ)が次のトリムポジションまでトリム・ダウンします。



1. バウアップ
2. バウダウン



1. 船首アップ
2. 船首ダウン

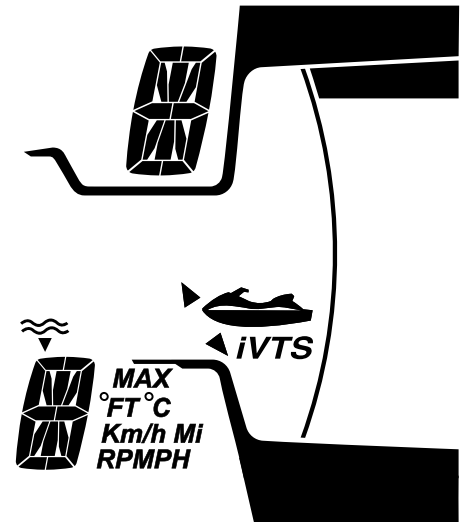
注記：

VTSの上または下ボタンを押し続けると、希望するトリム姿勢でボタンを放すか、最大トリムポジション(上または下)に達するまで、ポンプのノズルが動き続けます。

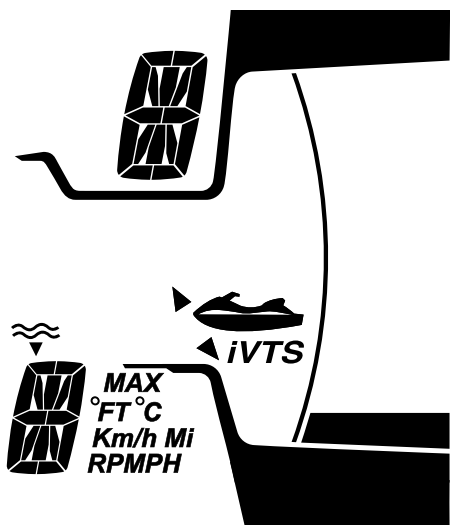
プリセットトリムポジションの使用

3つのプリセットトリムポジションを選択できます。

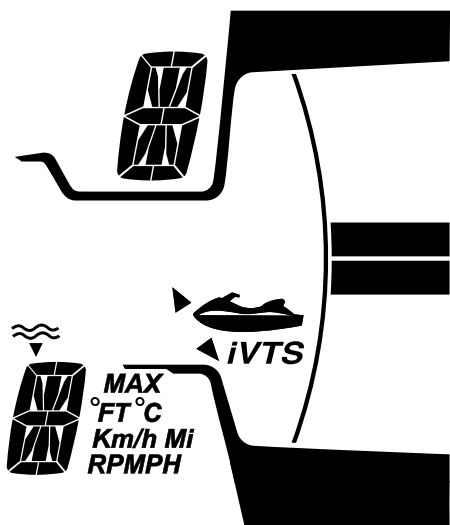
記録された最高のトリムポジションを選択するには、VTS[上]ボタン(バウアップ)をダブルクリックします。



記録された最低のトリムポジションを選択するには、VTS[下]ボタン(バウダウン)をダブルクリックします。



中央のトリム位置の選択は、実際のトリム位置によって異なります。中央のトリム位置よりも下にある場合はVTSの上ボタンをダブルクリックし、中央のトリム位置よりも上にある場合はVTSの下ボタンをダブルクリックします。



注記：
これらの事前設定トリム位置は調整できません。

一般的な操作の推奨

注意

内燃エンジンの運転には空気が必要です。したがって、このPWCを完全防水にすることはできません。連続した急旋回、波を通して船首を激しく上下させたり、ウォータークラフトを転覆させると、吸気口の開口が水没し、水の吸入による重大なエンジントラブルの原因になることがあります。このオペレーターズガイドに記載されている、「使用上の諸注意」のセクションのウォータークラフトの操船方法や「保証」のセクションを参照してください。

波の荒いときや視界の悪いときの航行

このように条件の悪いときはできるだけ航行を避けてください。どうしても航行しなければならない場合は、最低限の速度で警戒しながら慎重に進んでください。

航跡や波を横切るとき

1. オペレーターはハンドルをしっかり握り、両足をフットボード上に留めておく必要があります。
2. 同乗者は両手で取っ手を握り、両足をフットボード上に留めておく必要があります。
3. 速度を落としてください。
4. 必要に応じていつでもステアリングを操作し、バランスを取れるよう構えてください。
5. 波の上を走る場合、足を使って水面からの衝撃を和らげるために、体を席から多少上げてください。
6. 他の船の航跡を横切るときは、必ず先行するウォータークラフトとの間に安全な距離を保ってください。

警告

航跡や波を横切るときは十分に速度を落としてください。オペレーターおよび同乗者は自分の体を支え、衝撃を吸収できるように半立ちの姿勢を維持してください。波や航跡でジャンプしないでください。ジャンプは、背中や脊椎の損傷（麻痺）などのけがの原因となります。

停止/ドック入れ

スロットルを放すと、船体が水を引っ張り、ウォータークラフトは減速します。停止距離はウォータークラフトのサイズ、重量、速度、水面の状況、風や潮流の有無とその向きによって変わってきます。

iBRシステムは、減速や迅速な停止にも使用できますし、ドック入れの際の操作性を向上させるためにも使用できます。

異なる状況での停止距離に慣れるために、オペレーターは広い水域で様々な速度で練習する必要があります。ブレーキを部分的、あるいは全面的にかけた場合のウォータークラフトのハンドリング特性に慣れるために、特に直進や旋回でのiBRシステムを使用した停止の練習をするべきです。

警告

広い水域でブレーキをかける場合、必ず周囲、特に後方に他のウォータークラフトやボートがないことを確認してください。あなたがいきなり水路の他の人達の前で急停止することになり、彼らが余裕をもって操作や停止ができない場合があります。

警告

船団の形で後続しようとしている他のウォータークラフトのオペレーターには、あなたの艇体の操船能力、十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。

また、オペレーターは利用できる様々なコントロール(iBRレバーやスロットルレバー)を使用して、想像上のドックでドック入れの練習もしておくべきです。

予定の上陸地点から逆算して、十分に手前からスロットルを戻してください。

アイドルリング状態まで減速します。

iBRレバーとスロットルレバーを組み合わせた操作、ニュートラル、リバースや前進へのシフト変更などが必要です。

後進中は、ステアリングの方向が逆になることを覚えておいてください。後進中は、ハンドルバーを左に回すと船尾は右に動き、逆も同様です。

警告

スロットルを戻すとウォータークラフトの進路を制御しにくくなり、エンジンを止めると制御を失います。ウォータークラフトを後進させている場合、ステアリングの方向は逆になります。

浜辺に乗り上げるとき**注意**

ウォータークラフトを直に浜辺に乗り上げることは推奨できません。

ゆっくりと浜辺に近づき、海底から船体後部の最も低い部分までの水深

が90 cm (3 ft)くらいになる前に、エンジンを止めます。そこから浜まではウォータークラフトを引いてください。

注意

水深が浅すぎる場所でウォータークラフトを走らせると、インペラー、iBRコンポーネントまたはその他のジェットポンプのコンポーネントが損傷するおそれがあります。水深が90 cm (3 ft)より浅くなる前に必ずエンジンを停止し、絶対にリバースやブレーキを使用しないでください。

動作モード

可能な動作モード	Spark 60	Spark 90	Spark Trixx
ツーリングモード (デフォルトの操船モード)	X	X	X
スポーツモード	N/A	X	X
Trixxモード	N/A	N/A	X
ECO モード	X	X	X
X = 標準機能を示します N/A = 利用不可			

Spark 60で動作モードを変更する方法

Spark 60のキーパッド



- モードボタンを押すとECOモードになります。
- 再びモードボタンを押すとECOモードが無効になり、デフォルトの操船モードに戻ります。

Spark 90およびSpark Trixxで動作モードを変更する方法

Spark 90およびSpark Trixxのキーパッド



- モードボタンを押すとスポーツモードになります。スポーツモードを有効または無効にするには、以下の説明を参照してください。
- 再びモードボタンを押すとTRIXXモードになります。TRIXXモードを有効または無効にするには、以下の説明を参照してください。(Spark Trixxモデルのみ)
- 再びモードボタンを押すとECOモードになります。

- 再びモードボタンを押すとECOモードが無効になり、デフォルトの操船モードに戻ります。

デフォルトの操船モード

デフォルトでは、始動時はウォータークラフトはデフォルトの操船モードに設定されます。

スポーツモード



スポーツモードではスロットルの応答が俊敏になり、ツーリングモードよりも加速能力が向上します。

多機能ゲージでスポーツ (SPORT) モードインジケータがオンであれば、有効な動作モードを確認できます。

有効にすると、オペレーターが無効にするか、エンジンが停止してデフォルトでツーリング (TOURING MODE) モードに戻るまで、スポーツ (SPORT MODE) モードのままになります。

スポーツモードを起動する

スポーツモードを起動するには、以下を実行します。

警告

スポーツモードを起動している間は、他のウォータークラフト、障害物や水中にいる人などに対して十分に注意してください。

1. エンジンを開始します。
2. MODE ボタンを押してスポーツモードを選択します。

ビーブ音が2回鳴り、次のメッセージが多機能ゲージに表示されます。

メッセージ表示

SPORT MODE - INCREASED ACCELERATION - INSTRUCT PASSENGERS TO HOLD - PRESS SET BUTTON (スポーツモード-加速します-しっかりとつかまるよう同乗者に指示してください-MODEボタンを長押しして確認してください)

警告

必ず同乗者に、スポーツモードによって加速が増すのでしっかりとつかまっているように指示します。

3. スポーツモードを有効にするには、MODE ボタンを3/4秒以上長押ししてください。

ブザー音が1回鳴ってスポーツモードアイコンが点滅しなくなり、スポーツモードになったことが示されます。

スポーツモードインジケータが点滅しなくなります。

注記：
数秒で、ゲージは通常の表示に戻ります。


4. スポーツモード (SPORT) インジケータが点灯していることを確認します。

注記：

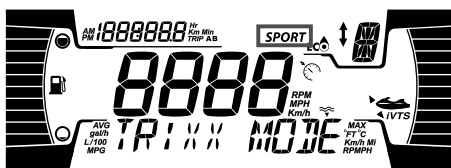
スポーツモード(SPORT)が起動している間は、スポーツモードインジケータが点灯しています。スロットルが完全にリリースされておらず、エンジンがアイドル状態でない場合、スポーツモードを起動することはできません。次に、多機能ゲージに次のメッセージが表示されます。

スポーツモードの停止

Spark 90	MODEボタンを1回押すとECOモードになります。
Spark Trixx	MODEボタンを2回押すとECOモードになります。



Trixxモード (Trixxモデルのみ)



Trixxモードではスロットルの応答が俊敏になり、デフォルトの操船モードよりも加速能力が向上します。Trixxモードでは、iBRの応答性も向上します。後進速度が高まり、制動挙動も異なります。

有効にすると、オペレーターが無効にするか、エンジンが停止してデフォルトの操船モードに戻るまで、Trixxモードのままになります。

Trixxモードの起動

Trixxモードを起動するには、以下を実行します。

警告

Trixxモードになっている間は、他の船舶、障害物や水中にいる人などに対して十分に注意してください。

1. エンジンを始動します。
2. モードボタンを2回押すと、Trixxモードになります。

ビーブ音が2回鳴り、次のメッセージが多機能ゲージに表示されます。

メッセージ表示

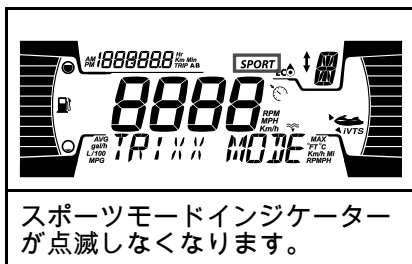
TRIXX MODE - INCREASED ACCELERATION - INSTRUCT PASSENGERS TO HOLD - HOLD MODE BUTTON TO CONFIRM (TRIXXモード-加速が増します-つかまるように同乗者に指示してください-モードボタンを押して確認)

警告

Trixxモードによって加速が増すためしっかりとつかまるように、必ず同乗者に指示してください。

3. モードボタンを3/4秒以上長押しするとTrixxモードになります。

ブザー音が1回鳴り、スポーツモードアイコンが点滅し、スポーツモードが起動されたことを確認します。



注記：
数秒で、ゲージは通常の表示に戻ります。

4. スポーツモード (SPORT) インジケーターが点灯していることを確認します。

注記：
Trixxモードが起動している間は、スポーツモードインジケーターが点灯しています。スロットルが完全にリリースされておらず、エンジンがアイドル状態でない場合、Trixxモードを起動できません。次に、多機能ゲージに次のメッセージが表示されます。

Trixxモードの無効化 (Trixxモデルのみ)

Spark Trixx	モードボタンを一度押すとECOモードになります。
<p>The image shows the same digital instrument cluster as above, but now it displays 'ECO MODE' and 'ECO' with a lit indicator light. The rest of the display elements are the same.</p>	

ECOモード (燃料節約モード)

ECOモードでは、スロットルの動きがよりスムーズになり燃費経済性が向上します。

特殊な手順

ジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃

⚠ 警告

エンジンがかかっているときはインテークグレートに近づかないでください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣のストラップなどが可動部分に絡むことがあります。

水草、貝殻、あるいはその他の異物が、インテークグレート、ドライブシャフトおよび / またはインペラーに引っかかったり、絡んだりすることがあります。ウォーターインテークが詰まると、次のようなトラブルの原因になります：

- キャビテーション：推進力が低下するため、エンジンの回転を上げてでもウォータークラフトが低速でしか進まず、ジェットポンプのコンポーネントを損傷する恐れがあります。
- オーバーヒート：排気システムを冷却する水の流れはジェットポンプの作動に依存しているため、インテークが詰まるとエンジンのオーバーヒートの原因になり、エンジン内部の部品が損傷する恐れがあります。

水草が詰まった部分は、次のような手順で清掃することができます：

⚠ 警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ずエンジンカットオフスイッチからテザーコードを取り外してください。

水中での清掃

注意

エンジンを始動する前に、すべての同乗者が乗り込んだ状態でハル後部の最低位置の下の水深が90 cm (3 ft)以上あることを確認してください。そうしないと、推進システムが損傷する場合があります。

1. ウォータークラフトを左右に数回揺すりします。大半の場合は、これで詰まりが解消されるはずですが。
2. エンジンを始動して、ウォータークラフトが正常に作動するか確認してください。

前述の方法がうまくいかない場合：

3. エンジンが動作しているときに、スロットルを回す前に、iBRレバーを手前に引いて、リバース動作を選択します。
4. スロットルを数回すばやく回したり戻したりする。
5. 必要に応じて、この手順を繰り返します。

まだシステムが詰まっているようなら、ウォータークラフトを水中から揚げて清掃します。陸上での清掃を参照してください。

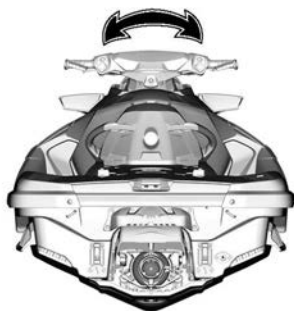
陸上での清掃

⚠ 警告

ジェットポンプまわりの清掃を行う場合は、誤ってエンジンを始動してしまわないように、必ずテザーコードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。

1. 清掃のためウォータークラフトを横倒しにしたときにキズがつかないように、ウォータークラフトの脇に厚紙かカーペットを敷きまします。

2. 清掃のためにウォータークラフトを左右どちらかに回転させるように傾けます。



代表的な例

3. 装備している場合、iBRを前進位置に入れる。詳しい説明については、iBRオーバーライド機能を参照してください。
4. ウォーターインテークまわりを清掃してください。

それでもシステムの詰まりが解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

注意

清掃と併せて、ウォーターインテークグレートに損傷がないか点検してください。必要があれば、Sea-Doo認定ディーラーに修理を依頼してください。

iBRオーバーライド機能

iBR優先機能が有効な場合、ユーザーはVTSコントロールボタンを使って、iBRゲートやノズルを可動範囲全体で電氣的に動かします。

注記：

iBR優先機能が利用できるのは、エンジンが動作してない間だけです。

警告

iBR優先機能を使用してiBRゲートを動かす場合、ウォータークラフトの後部周辺に人がいないことを確認してください。ゲートが動いて、指などを挟みこむ場合があります。

注意

iBR優先機能を使用する際にiBRシステムに物体や工具が挟まると、iBRコンポーネントの損傷の原因となります。iBRゲートを動かす前に、障害となる全ての堅い異物を取り除いてください。

警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ず事前に以下を守ってください。

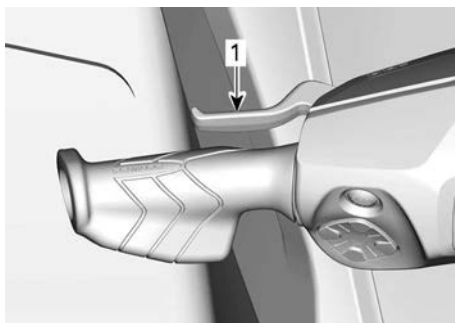
- エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外します。
- 5分以上待ちます。
- [スタート/ストップ]ボタンを押さないでください。[スタート/ストップ]ボタンを押してしまった場合は、5分以上待ちます。

iBR優先機能の起動

1. [スタート/ストップ]ボタンを押して、電子システムの電源をオンにします。
2. エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けます。

注記：セルフテスト機能が終了した後も、インフォメーションセンターの全ての表示が消えないように、綱コードをつないでおきます。電源は約1時間オンになります。

3. 手順の間、iBRレバーを引いて保持しておきます。



1. iBRレバーを引いて保持した状態

4. 多機能ゲージにIBR OVERRIDE-PRESS MODE BUTTONというメッセージが表示されたら、モードボタンを押します。

機能が起動すると、ONメッセージが表示されます。

5. iBRレバーを押し込んだままでVTS UP/DOWNボタンを押してiBRゲートを希望する位置まで動かします。多機能ゲージ内のVTSの表示が、iBRゲートの移動とともに変わることを確認してください。iBRゲートが上方に動けば、表示が上方に動きます。
6. iBRレバーを放します。
7. エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外します。

⚠ 警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ず事前に以下を守ってください。

- エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外します。
- 5分以上待ちます。
- [スタート/ストップ]ボタンを押さないでください。[スタート/ストップ]ボタンを押してしまった場合は、5分以上待ちます。

ウォータークラフトが転覆したとき

注意

ウォータークラフトが5分以上転覆していた場合は、水を吸い込んでエンジンが損傷するのを避けるため、クランキングしようとししないでください。できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

注意

エンジンがクランキングをしない場合は、それ以上、始動を試みないでください。エンジンを損傷する恐れがあります。できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

⚠ 警告

ウォータークラフトが転覆しているときは、エンジンの再始動を試みないでください。オペレーターと同乗者は認定された救命胴衣を着用してください。

⚠ 注意

船体内の熱交換器が大変熱くなる場合があります。火傷のおそれがありますので、熱交換器には触れないようにしてください。

注記：

ビルジ内に蓄積された水を排出するために、5000RPM以下のエンジン速度で車両を約5分間乗り続けることが推奨されます。絶対に5000RPM以上の速度を出さないこと。さもないと、水がエンジン内に入ってしまう恐れがあります。

ウォータークラフトが水没したとき

エンジンの損傷を最小限にとどめるため、できるだけ早いうちに次の手順を行ってください。

1. ビルジの排水を行います。
2. 塩水に沈んだ場合は、散水用ホースを使ってビルジとすべてのコンポーネントを真水で洗い流し、塩水による腐食を防いでください。

注意

エンジンのクランキングや始動を試みないでください。インタークマニホールドに溜まった水がエンジンに流れ込んで、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

3. できるだけ早くウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んで、整備を依頼してください。

注意

また、適切なエンジンの整備を受けないと、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

エンジン内に水を吸い込んだとき

注意

エンジンのクランキングや始動を試みないでください。インタークマニホールドに溜まった水がエンジンに流れ込んで、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

できるだけ早くウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んで、整備を依頼してください。

注意

また、適切なエンジンの整備を受けないと、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

水上でのウォータークラフトの曳航

Sea-Dooウォータークラフトを水上で曳航するには、いくつかの特別な注意を払う必要があります。

推奨される最高曳航速度は、8 km/h (5 MPH)です。

これによって、エキゾーストシステムに水が入り、さらにその水がエンジンに流れ込んで溜まってしまふことを防ぐことができます。なぜなら、エンジンが回っていないときは排気の圧力がなく、エキゾーストアウトレットから水を排出できないためです。

注意

この指示を守らないとエンジンに損傷を及ぼすおそれがあります。自力で動けなくなったウォータークラフトを曳航しなければならない場合、8 km/h (5 MPH)の最高曳航速度を超えないようにしてください。

注意

ウォータークラフトの船首が後方を向いた状態で曳航しないでください。浸水する場合があります。

⚠ 注意

曳航ラインは最初に、負荷がかかったときに解除されるようなものにしておく必要があります。

空白ページ

メンテナンス

メンテナンスのスケジュール

メンテナンスは、ウォータークラフトを安全な運転状態に保つために非常に重要です。車両は、メンテナンススケジュールに基づいて整備してください。

適切なメンテナンスを行うことは、オーナーの責任です。オーナーによる不適切なメンテナンスや使用が原因で問題が起こった場合などは、保証請求が拒否されることもあります。

定期的な点検を実施し、メンテナンスのスケジュールを守ってください。スケジュールどおりにメンテナンスを行っていても、始業点検は必要です。

⚠ 警告

メンテナンスのスケジュールや手順に従って適切にウォータークラフトを維持しないと、安全な作動を損ねます。

EPA規制 - カナダおよび米国向けウォータークラフト

修理工場、または所有者任意の個人が、排出ガス制御装置およびシステムのメンテナンス、交換、または修理を実施できます。これらの手順には BRP または Sea-Doo 認定ディーラーによるサービスや部品は必要ありません。

正規Sea-Dooディーラーは、車両を整備する技術上の詳細な知識とツールを備えています。排出ガス関連保証は、正規Sea-Dooディーラーや、BRPがビジネス関係を持つその他の機関を利用することを条件としていません。

適切なメンテナンスを行うことは、オーナーの責任です。オーナーによる不適切なメンテナンスや使用が原因で問題が起こった場合などは、保証請求が拒否されることもあります。

排出ガス関連保証の請求では、BRP は排出ガス関連部品の診断と修理を Sea-Doo 認定ディーラーに制限しています。詳細は、保証のセクションに記載された米国EPA排出ガス保証を参照してください。

本書の給油セクションに記載されている燃料に関する要件の指示に従ってください。エタノールの含有率が10体積%を超えるガソリンが広く販売されている場合でも、米国 EPA はエタノールの含有率が10体積%を超えるガソリンの使用を禁止しています。これは、この車両にも適用されています。このエンジンに、エタノールの含有率が10体積%を超えるガソリンを使用すると、排出ガス制御システムを損傷する恐れがあります。

メンテナンスのスケジュール

推奨するメンテナンスの間隔は次の表に示す通りです。これに従い、適切なメンテナンスを実施してください。

メンテナンス表には、下記の2つの基準（いずれか早い方）に基づいて実施しなければならない項目が示されています。

- 暦時間
- ウォータークラフトの運転時間

従うべき基準は、運転習慣によって異なります。例:

- ウォータークラフトを毎週末に使用している人は、**運転時間の表示値**に従ってメンテナンスの頻度を決定するようになります。
- 年間でウォータークラフトをほぼ使用しない、または数回しか使用しない人は、**暦時間**に従ってメンテナンスの頻度を決定するようになります。

重要事項: 次の表は、最初の3年間のメンテナンス実施概要を示しています。これ以降の年については、同じパターンを交互に繰り返してください。

メンテナンス概要		
暦時間	時間メーター	真水/塩水/汚れた水
毎月		A+
1年	100時間	A
毎月		A+
2年	200時間	AおよびB
毎月		A+
3年	300時間	A

900ACEエンジン

レギュラー	A	B
A = 調整 C = 清掃 F = フラッシュ I = 点検 L = 潤滑 R = 交換 T = トルク	毎年 または 100時間ごと	2年ごと または 200時間ごと
エアおよび燃料供給		
エアデリバリーコンポーネントと機能 (ダクト、ホース、クランプ)	I, C	
燃料部品と機能 (燃料タンクキャップ、燃料タンク固定、ホースの状態、漏れ)*	I	
火災防止器	I	

レギュラー	A	B
A = 調整 C = 清掃 F = フラッシュ I = 点検 L = 潤滑 R = 交換 T = トルク	毎年 または 100時間ごと	2年ごと または 200時間ごと
デッキおよびハル		
犠牲陽極	I	
ボディパネルおよびハードウェア	I、T	
ハル (船体)	I	
エンジンおよび冷却		
エンジン冷却コンポーネント (クーラント濃度、クーラントレベル、ホース状態、クランプ、漏れ)	I、A	
エンジンオイルおよびオイルフィルター	R	
イグニッションコンポーネントおよび機能	I	
エンジンラバーマウント		I
スパークプラグ		R
エンジン クーラント	R 5年ごと または300時間ごと	
排気および排出ガス		
排気コンポーネント (ガスケット、パイプ、マフラー状態、漏れ)*	I	
エキゾースト	F	
iBR		
iBRコンポーネントおよび機能*	I	
推進		
推進コンポーネントおよび機能*	I	I, L
電気式		
バッテリー接続部および状態*	I	
電気ハーネスの取り回し	I	
モジュールおよび該当のソフトウェアの更新	I	
コントロールのスイッチの動作および照明	I	
ステアリングおよびコントロール		

レギュラー	A	B
A = 調整 C = 清掃 F = フラッシュ I = 点検 L = 潤滑 R = 交換 T = トルク	毎年 または 100時間ごと	2年ごと または 200時間ごと
ステアリングコンポーネントおよび機能*	I	
スロットルの動作	I	

*実施するメンテナンス作業のリストについては、メンテナンスチェックリストを参照してください。

塩/汚水	A+	A	B
A = 調整 C = 清掃 F = フラッシュ I = 点検 L = 潤滑 R = 交換 T = トルク	塩水 または 汚水 でライドした 後、または 塩水 または 汚水で使用し た場合は毎月	毎年 または 100時間ごと	2年ごと または 200時間ごと
エアおよび燃料供給			
エアデリバリーコンポーネントと機能 (ダクト、ホース、クランプ)		I, C	
燃料部品と機能 (燃料タンクキャップ、燃料タンク固定、ホースの状態、漏れ)*		I	
火災防止器		I	
デッキおよびハル			
犠牲陽極	I 毎月	I	
ボディパネルおよびハードウェア		I, T	
ハル (船体)		I	
エンジンおよび冷却			
エンジンコンパートメント	F 各ライド後		
エンジンコンパートメントの金属部品	L 毎月		
エンジン冷却コンポーネント (クーラント濃度、クーラントレベル、ホース状態、クランプ、漏れ)		I, A	
エンジンオイルおよびオイルフィルター		R	
イグニッションコンポーネントおよび機能		I	
エンジンラバーマウント			I
スパークプラグ			R
エンジン クーラント		R 5年ごと または300時間ごと	
排気および排出ガス			

塩/汚水	A+	A	B
A = 調整 C = 清掃 F = フラッシュ I = 点検 L = 潤滑 R = 交換 T = トルク	塩水 または 汚水 でライドした 後、または 塩水 または 汚水で使用し た場合は毎月	毎年 または 100時間ごと	2年ごと または 200時間ごと
排気コンポーネント (ガスケット、 パイプ、マフラー状態、漏れ) *		I	
エキゾースト	F 各ライド後	F	
iBR			
iBRコンポーネントおよび機能*		I	
推進			
推進コンポーネントおよび機能*		I	I, L
電気式			
バッテリー接続部および状態*		I	
電気ハーネスの取り回し		I	
モジュールおよび該当のソフトウェ アの更新		I	
コントロールのスイッチの動作およ び照明		I	
ステアリングおよびコントロール			
ステアリングコンポーネントおよび 機能*		I	
スロットルの動作		I	

*実施するメンテナンス作業のリストについては、メンテナンスチェックリストを参照してください。

メンテナンスの手順

このセクションでは、基本的なメンテナンスの手順を説明します。

⚠ 警告

メンテナンスを行う場合は、まずエンジンを止めて、以下のメンテナンス手順に従ってください。適切なメンテナンス手順を守らないと、高温の部品、稼働部分、電気的、化学的あるいはその他の危険により負傷する恐れがあります。

⚠ 警告

ロック用部品（ロッキングタブ、セルフロッキング締め付け具など）の取り外しが必要な場合は、常に新しいものと交換してください。

注意

エンジンコンパートメントやビルジ内に物体、ウエス、工具などを入れたままにしないでください。

エンジンオイル

推奨エンジンオイル

Rotax®エンジンは、XPS®オイルを使用して開発と検証が行われました。

BRPでは、XPSエンジンオイルまたは同等の使用を常に推奨しています。

エンジンに適さないオイルの使用が原因で生じた損傷には、BRPの限定的保証が適用されない場合があります。

XPS推奨エンジンオイル

一般用	5W40合成ブレンドオイル
高温用	10W50合成オイル

スーパーチャージャー未装備のエンジン

潤滑油に関する以下の仕様を満たすかこれを超える4ストロークSAEエンジンオイルを使用します。

オイルの容器に貼付されているAPIサービスラベルの分類を必ず確認し、表示されている規格が含まれていることを必ず確認してください。

- APIサービス分類SN、または
- JASO-MA2

スーパーチャージャー装備エンジン

下記の工業用潤滑油仕様に適合、またはそれを上回る湿式クラッチ対応の4ストロークSAE モーターサイクル用エンジンオイルを使用。

オイルの容器に貼付されているAPIサービスラベルの分類を必ず確認し、表示されている規格が含まれていることを必ず確認してください。

- APIサービス分類SN、または
- JASO-MA2

エンジンオイルレベル

注意

不適切なオイルレベルでエンジンを動作させた場合、エンジンが重度の損傷を受けるおそれがあります。

⚠ 注意

エンジンコンパートメント内の多くの部品は、極めて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

注意

ウォータークラフトは水平でなければなりません。

⚠ 注意

ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、ライドプレートには触れないようにしてください。

1. トレーラー曳航用ポール等で上げて、ウォータークラフトのバンパーレールが水平になるように傾きを調整します。
2. エキゾーストシステムのフラッシュングコネクタに散水用ホースをつないでください。このセクションの排気システムを参照して、手順に従ってください。

注意

エキゾーストシステムに水を供給しないでエンジンをかけることは決してしないでください。排気システムが冷却されない場合、重大な損傷が生じることがあります。エンジンを2分間以上作動させないでください。ウォータークラフトが水から上がっているときは、ドライブラインシールが冷却されないためです。

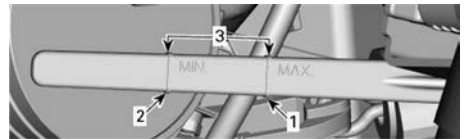
3. エンジンが既に通常の作動状態にある場合は、30秒間アイドリングさせた後でエンジンを止めてください。
4. オイルがエンジンで落ち着くまで少なくとも30秒待ちます。
5. 量を確認するには、ウォータークラフトの右側の後部にあるアクセスカバーを左に回して取り外します。



代表的な例

1. 右アクセスカバー

6. オイルレベルゲージを外してを引き抜き、オイルを拭き取ってください。
7. オイルレベルゲージを奥まで完全に差し込んで、元通りに取り付けます。
8. もう一度オイルレベルゲージを外して、オイルレベルを読み取ってください。MAXとMINのマークの間にあるはずです。



1. 最大
2. 最小
3. 動作範囲

9. 適正なレベルになるまでオイルを補給してください。

注意

入れ過ぎないでください。

オイルを補給するには：

- オイルネック開口部にじょうごを入れます。
- 推奨オイルを適切なレベルまで給油します。

注記：

エンジンに給油するたびに、このセクションで説明された手順を完全に必ず再実行してください。さもなければ、オイルレベルを誤って読み取ることになります。

10. オイルレベルゲージおよび右アクセスカバーを適切に再度取り付けます。

注意

オイルフィルターキャップが正しく締め付けられていることを確認します。これを怠ると、エンジンオイルが漏れるおそれがあります。

エンジンのオイル交換とオイルフィルターの交換

オイルとフィルターの交換は、Sea-Doo 認定ディーラー、修理工場、任意の個人により実施してください。

エンジンクーラント

推奨エンジン冷却液

XPS推奨クーラント

ロングライフプレミッククーラント

推奨のXPS用クーラントが入りできない場合

内燃アルミニウムエンジン専用の低ケイ酸塩タイプのロングライフエチレングリコールプリミックスクーラント（50%-50%）を使用してください。

注意

内燃機関であるアルミニウムエンジン専用の腐食防止剤入りエチレングリコール不凍液を必ず使用してください。

不凍液の劣化を防ぐため、いつも同じブランドおよびグレードの不凍液を使ってください。冷却システムを完全に洗浄して入れ替える場合を除いて、ブランドまたはグレードの異なる不凍液を混ぜないでください。

エンジン冷却液レベル

⚠ 警告

クーラントレベルは、エンジンが冷めている状態で点検してください。エンジン高温時に、クーラントを補充しないでください。

⚠ 注意

エンジンコンパートメント内の多くの部品は、極めて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

リザーバータンクにアクセスするには、左側アクセスカバーのノブを反時計回りに1/4回転させてロック解除し、カバーを引き出して後部を外

し、後方にスライドさせて取り外します。



左サービスカバー

1. ロック解除するには、ノブを反時計回りに1/4回転します。

リザーバータンクのキャップを探します。



1. リザーバータンクのキャップ

ウォータークラフトが水平の状態およびエンジンが冷たい状態でCOLD（冷たい）レベルのマークを超えないで見える程度まで冷却液を足します。



1. COLDレベルマーク

注記：

ウォータークラフトは水上に浮かんでいるときは、水平になります。トレーラーに載っているときは、トレーラー牽引ポール等で上げて、ハルの下部分が水平になるように傾きを調整します。

必要に応じて、クーラントレベルがマークの間に来るようにクーラントを補充します。推奨エンジンクーラントを参照してください。こぼさないように、じょうごを使ってください。燃料を入れすぎはいけません。

リザーバータンクのキャップを適切に再度取り付けて締め付け、取り外しとは逆の手順で左アクセスカバーを再度取り付けて、ノブを時計回りに1/4回転させてノブをロックします。



左サービスカバー

1. ロックするには、ノブを時計回りに1/4回転します。

注記：

頻繁に冷却液を注ぎ足す必要がある場合、冷却システムに漏れがあるか、エンジンに問題がある可能性があります。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジンクーラントの交換

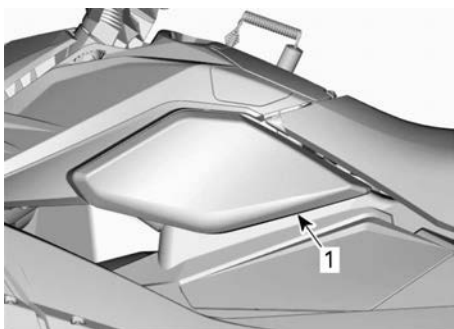
クーラントの交換はSea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

ステアリングアライメント

1. 左側の膝当てを手動で外して取り外します。

注記：

このエリアはステアリングケーブルのアセンブリにアクセスするためだけに利用されます。このエリアを保管目的のために利用しないこと。



1. 左膝当て

2. リングをナットに対して押し上げてステアリングケーブルを外します。



外されたステアリングケーブル

1. リング
2. ナット
3. ジェットポンプノズルを真直ぐになるように位置付けます。
4. ハンドルを右に回すには、ナットを外します。
5. ハンドルを左に回すには、ナットを締め付けます。
6. ステアリングアライメントが完了した後、リングを押し下げて左膝パッドを再度取り付けてステアリングケーブルのクリップを取り付けます。

中央組織

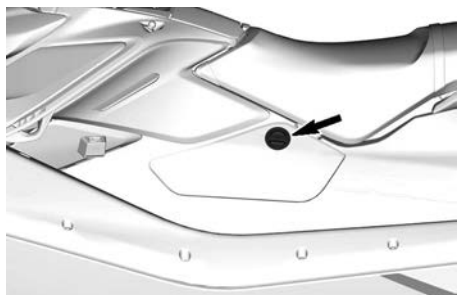
セントラルボディの取り外し

必要であれば、次のように中央組織を取り外します。

⚠ 警告

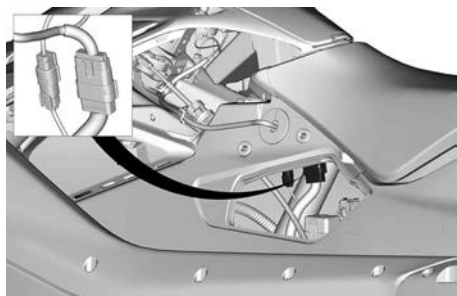
一人で中央組織を持ち上げることは絶対にしないこと。同僚の助けを借りるか、適切な持ち上げ装置を使用して持ち上げてください。一人で持ち上げると、重傷事故を招く恐れがあります。

1. 左側アクセスカバーのノブを反時計回りに1/4回転させ、後部を引き出して外し、後方にスライドさせて取り外します。

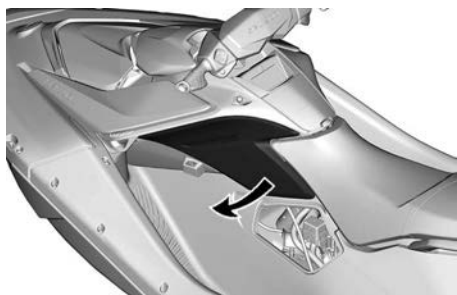


左サービスカバー

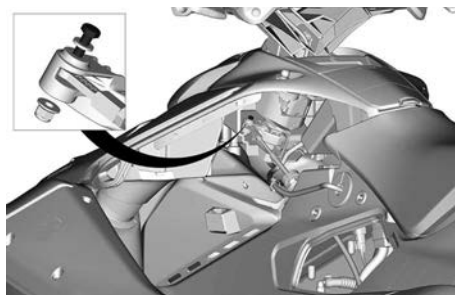
2. ステアリングコネクターを取り外します。



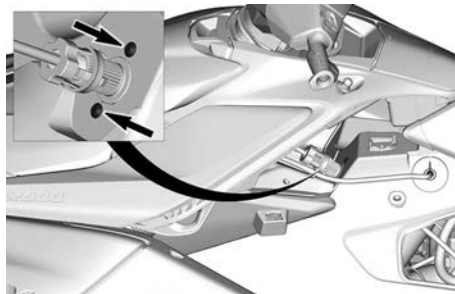
3. 左ニーパッドパネルを取り外します。



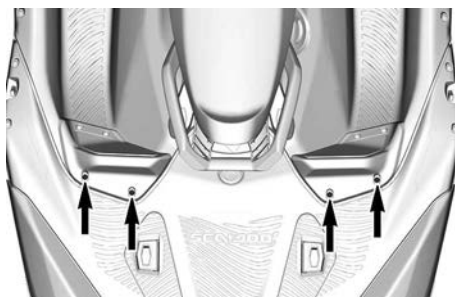
4. ナット、ボルトおよびワッシャーを取り外し、ロッドをステアリングコラムから取り外します。



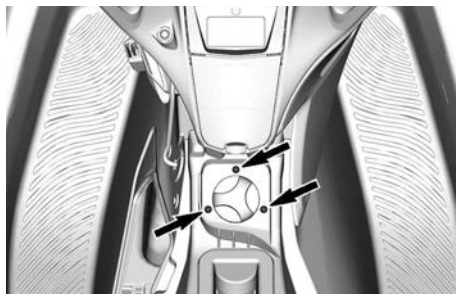
5. ケーブルアセンブリからねじを取り外します。



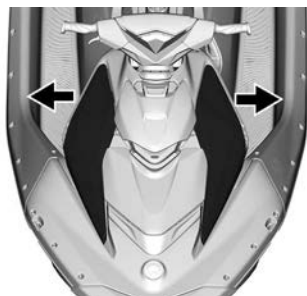
6. **Trixxモデルのみ**
後部の各フットレストから2つのセルフタッピングネジを取り外します。



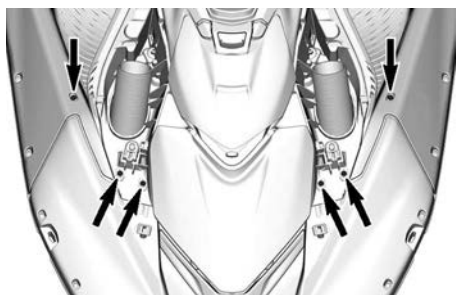
7. **すべてのモデル**
シートを取り外します。機器のセクションに記載のシートを参照してください。
8. 燃料キャップ周りにある3つのセルフタッピングねじを取り外します。



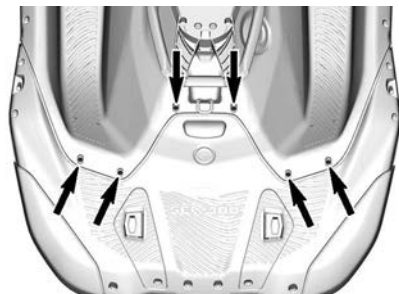
9. 両方のフロントボディパネルを取り外します。



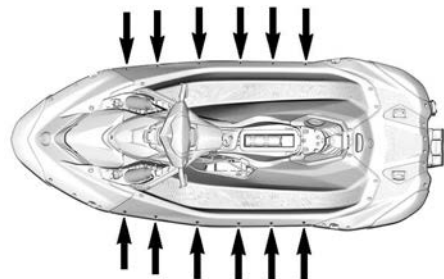
10. セントラルボディの前面にあるセルフタッピングねじを取り外します。



11. セントラルボディの後部にある6つのセルフタッピングねじを取り外します。



12. セントラルボディの両側から10個のM6ナットとねじを取り外します。



13. 適切なリフト用ストラップを使って、ハルからセントラルボディを慎重に持ち上げます。

注記：
セントラルボディを持ち上げる時は、ストラップをハンドルに巻きつけます。セントラルボディの他の部分にストラップを巻きつけると損傷する恐れがあります。

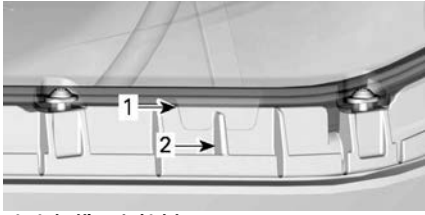
セントラルボディの取り付け

1. 適切なリフト用ストラップを使用して、セントラルボディを安全に所定位置に下ろします。

⚠ 警告

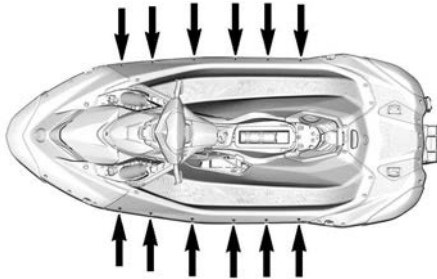
一人で中央組織を持ち上げることは絶対にしないこと。同僚の助けを借りるか、適切な持ち上げ装置を使用して持ち上げてください。一人で持ち上げると、重傷事故を招く恐れがあります。

2. ハルのアライメントタブを使用して、セントラルボディを正しく位置決めします。



中央組織 - 右舷側の図

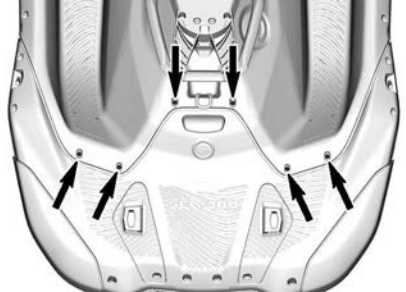
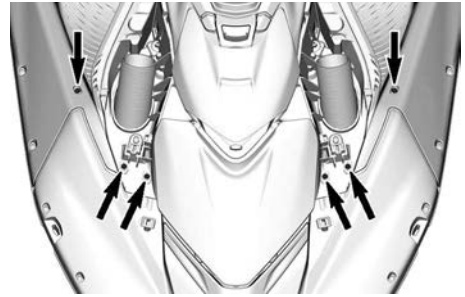
1. 中央組織の溝つきアライメントタブ
2. ハル上のリブ
3. セントラルボディの両側にネジと新品のナイロックナットを取り外します。



4. 規定のトルクで締め付けてください。

締め付けトルク	
M6ナット	3.5 ± 0.5 Nm (31 ± 4 lbf-in)

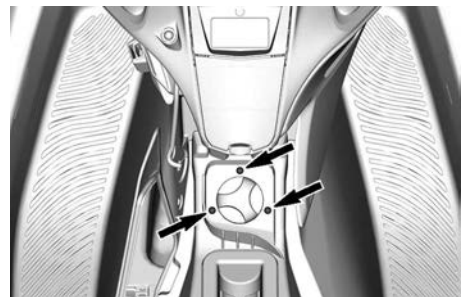
5. セルフタッピングねじをセントラルボディの前部と後部に取り付けます。



6. 規定のトルクで締め付けてください。

締め付けトルク	
セルフタッピングねじ	5.5 ± 0.5 Nm (49 ± 4 lbf-in)

7. 燃料キャップの周りにセルフタッピングねじを取り付けます。



8. 規定のトルクで締め付けてください。

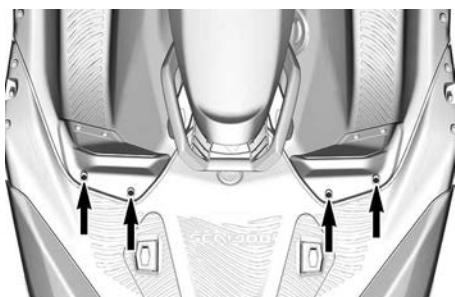
締め付けトルク

セルフタッピングねじ	5.5 ± 0.5 Nm (49 ± 4 lbf-in)
------------	---------------------------------

9. シートを再度取り付けます。機器のセクションに記載のシートを参照してください。

Trixxモデル

10. リアフットレストを取り付けます。

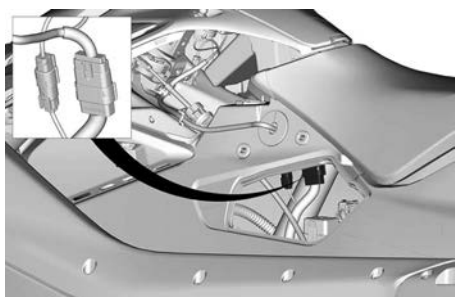


11. 規定のトルクで締め付けてください。

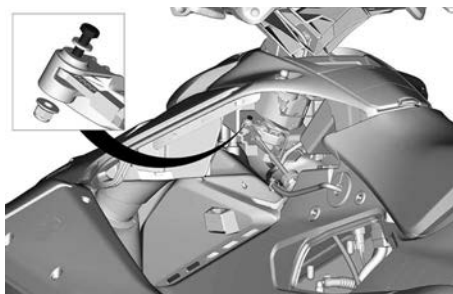
締め付けトルク

セルフタッピングねじ	5.5 ± 0.5 Nm (49 ± 4 lbf-in)
------------	---------------------------------

- すべてのモデル**
12. ステアリングコネクタを接続します。



13. ステアリングコラムのロッド、ナット、スクリュー、ワッシャーを取り付けます。

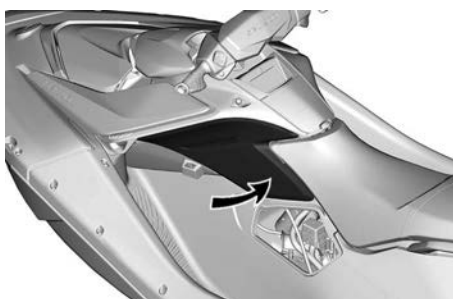


14. 規定のトルクで締め付けてください。

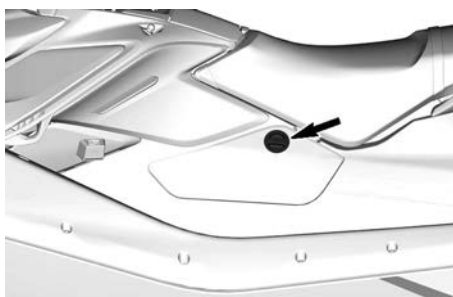
締め付けトルク

ステアリングコラムスクリュー	3.5 ± 0.5 Nm (31 ± 4 lbf-in)
----------------	---------------------------------

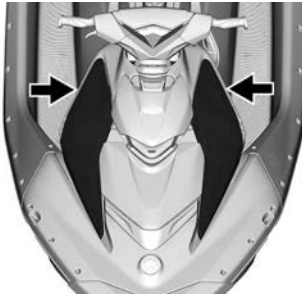
15. 左ニーパッドパネルを取り付けます。



16. 左側アクセスカバーを閉め、ノブを時計回りに1/4回転させてロックします。



- 左サービスカバー
17. 両方のフロントボディパネルを取り付けます。



イグニッションコイル

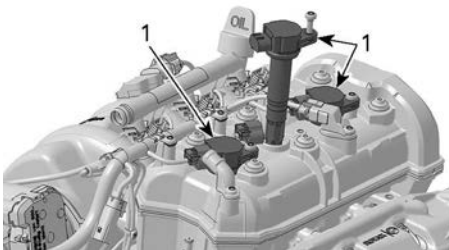
イグニッションコイルの取り外し

1. イグニッションコイルにアクセスするには、中央組織を取り外します。セントラルボディの取り外しセクションを参照してください。

注意

インプットコネクタを外す前にイグニッションコイルを取り外すと、ワイヤが損傷する場合があります。イグニッションコイルを工具でこじらないでください。

2. イグニッションコイルのコネクターを外してください。
3. イグニッションコイルの留めネジを外します。
4. イグニッションコイルを引き上げながら左右に回転させながらスパークプラグからコイルを取り外します。



1. イグニッションコイル

イグニッションコイルの取り付け

1. イグニッションコイルの留めネジ穴をバルブカバーのネジ山に整列させます。
2. イグニッションコイルをスパークプラグに取り付け、バルブカバーに乗っかるまで一番下まで押し下げます。
3. 留めネジを取り付け、以下の仕様通りに締め付けます。

締め付けトルク

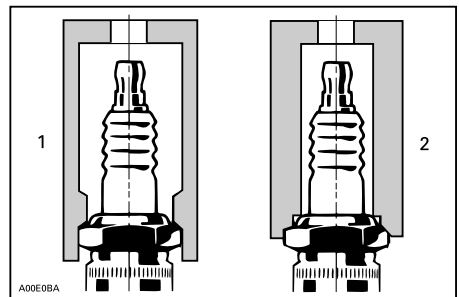
イグニッションコイルの留めネジ	9 ± 1 Nm (80 ± 9 lbf-in)
-----------------	-----------------------------

4. イグニッションコイルのコネクターを取り付けます。

スパークプラグ

スパークプラグの取り外し

1. 中央組織を取り外します。セントラルボディを参照してください。
2. イグニッションコイルを取り外します。イグニッションコイルの取り外しを参照してください。
3. 圧縮エアでスパークプラグとシリンダーヘッドを清掃します。
4. スパークプラグソケットを使用して、スパークプラグを完全に緩めます。



1. 認定ソケット
2. 不適切なソケット
5. イグニッションコイルを使用して、スパークプラグをスパークプラグ穴から引き出します。

スパークプラグの取り付け

取り付ける前に、シリンダーヘッドやスパークプラグの接触面にホコリが付いていないことを確認します。

- ワイヤフィーラーゲージを使用して、技術仕様で指定するように電極のギャップを点検します。スパークプラグが仕様に従っていない場合は交換します。

注意

このタイプのスパークプラグのギャップを調整しないでください。調節してしまうと、負極が弱まってしまいかねず、電極が壊れてしまい、エンジンの深刻な損傷につながる恐れがあります。

- スパークプラグのねじ山に焼き付き防止潤滑剤を塗布し、焼き付きを防止します。
- スパークプラグを手でシリンダーヘッドにねじ込みます。次に、認定スパークプラグソケットで、スパークプラグを時計方向へ指定トルクまで締め付けます。

締め付けトルク

スパーク プラグ	13 ± 1 Nm (115 ± 9 lbf-in)
-------------	-------------------------------

- イグニッションコイルを取り付けます。イグニッションコイルを参照してください。
- 中心体の再設置。セントラルボディを参照してください

エキゾーストシステム

⚠ 危険

エンジンを屋内で作動させたり、十分な換気を行わずに作動させたりして、排気ガスが限られた場所に溜まらないようにしてください。エンジンの排気ガスには一酸化炭素 (CO) が含まれており、吸入すると深刻な脳の損傷や死亡を引き起こす可能性があります。

エキゾーストシステムの洗浄

真水によるエキゾーストシステムの洗浄は、水に含まれる塩分やその他の化学物質による腐食効果を中和するために必要不可欠です。この手順は、ウォータージャケットやホース内の砂、塩、貝殻などの異物を取り除くうえで役立ちます。

排気システムのフラッシングは、その日はもうウォータークラフトを使用しないと思われるとき、またはウォータークラフトを長期にわたって保管するときに実施してください。

注意

必要に応じてシステムのフラッシングを行わないと、排気システムに重大な損傷を及ぼす可能性があります。手順全体でエンジンの動作を確認してください。

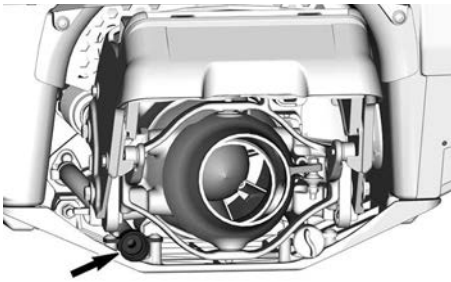
⚠ 警告

この作業は換気のよい場所で行ってください。エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。エンジンが回っている間は、電気系の部品やジェットポンプまわりに触れないでください。

⚠ 警告

ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、熱交換器には触れないようにしてください。

- ウォータークラフト後部にあるコネクタに、ホースを接続します。まだ水栓は開かないでください。



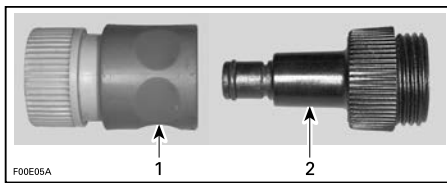
注記：
散水用ホースの取り付けを簡単にするためにクイックコネクタアダプターを使用する場合は、以下のツールを推奨します。

推奨するツール

フラッシングコネク
ターアダプター



(P/N 295500473)



- クイックコネクタアダプター
- フラッシングコネクタアダプター

- エキゾーストシステムのフラッシングを行うには、まず左右エンジンをかけてから、その後ただちに水栓を開いてください。

注意

必ずエンジンを始動してから、水栓を開けてください。オーバーヒートを防ぐため、エンジンがかかったらすぐに水栓を開けてください。ウォータークラフトを水から上げている場合、エキゾーストシステムに水を供給せずにエンジンをかけないでください。

- エンジンを 4000 - 5000 rpm の高速アイドリングで約 20 秒間回します。

注意

エンジンを 2 分以上回さないでください。ウォータークラフトが水から上がっているときは、ドライラインシールが冷却されないためです。

- 洗浄している間、ジェットポンプから水が流れ出てくることを確認してください。
- 水栓を閉じ、エンジンを 5,000RPM で 5 秒間走らせ、エンジンを止めます。

注意

必ず水栓を閉めてから、エンジンを止めてください。

- 散水用ホースを取り外します。

注意

作業を終えたら、フラッシングコネクタアダプターを取り外してください（使用した場合）。

熱交換器およびウォーターインテークグレート

熱交換器およびウォーターインテークグレートの点検

熱交換器とジェットポンプのウォーターインテークに損傷がないか点検します。損傷した部品の修理や交換

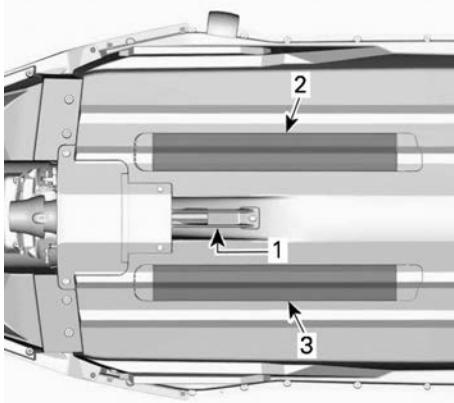
については、Sea-Doo 認定ディーラーにお問い合わせください。

⚠ 警告

インテークグレートを点検する場合は、必ず前もってテザーコードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。

注記：

PWCの流体力が影響されないために対称性を保つために、船体の左側に強化プレートが貼付されています。

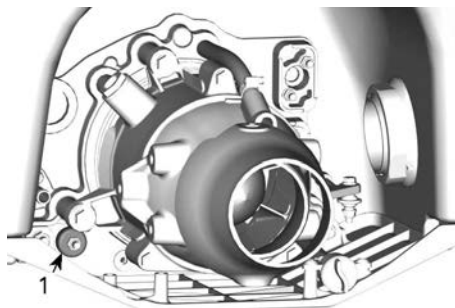


1. ウォーターインテーク
2. 熱交換機
3. 強化プレート

犠牲陽極

犠牲陽極の点検

犠牲陽極はポンプ上にあります。



1. 犠牲陽極の位置

犠牲陽極に摩耗がないか確認してください。半分以上磨耗している場合は、交換してください。

防食アノードの取り外し

犠牲陽極の留めナットをゆるめ、陽極を取り外してください。

防食アノードの取り付け

取り付けは取り外しと逆の順序で行います。

締め付けトルク

$9 \pm 1 \text{ Nm}$ ($80 \pm 9 \text{ lbf-in}$)

ヒューズ

ヒューズの位置

すべてのヒューズは、単一のフューズボックスの中にあります。

ヒューズボックスにアクセスするには、左側アクセスカバーのノブを反時計回りに1/4回転させ、カバーを引き出して後部を外し、後方にスライドさせて取り外します。

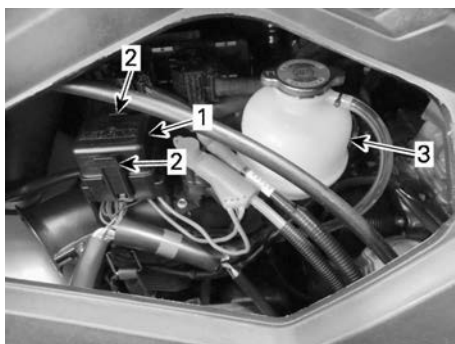


左サービスカバー

1. ロック解除するには、ノブを反時計回りに1/4回転します。

ヒューズボックスはリザーバータンクの左にあります。

ヒューズボックスのカバーを取り外すには、ヒューズボックスの両側のロックングタブをつまんだままで取り外します。



1. ヒューズボックスカバー
2. ロックングタブ
3. リザーバータンク



通常の例 - 取り外されたヒューズボックスカバー

1. ヒューズボックス

注記：

ヒューズの定格と場所は、ヒューズボックスカバーに図示されています。

ヒューズボックスカバーおよび左アクセスカバーを再度取り付けるには、取り外しの逆の手順を行い、ノブを反時計回りに1/4回転させてノブをロックします。



左サービスカバー

1. ロックするには、ノブを時計回りに1/4回転します。

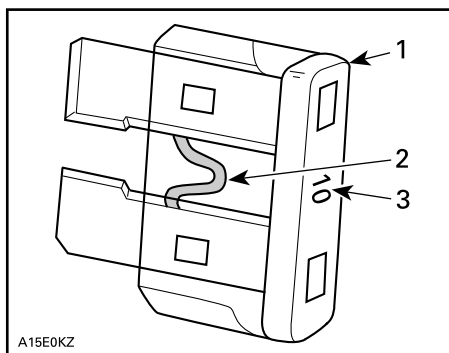
ヒューズの点検

ヒューズの状態を確認して、必要に応じて交換します。

⚠ 警告

指定された値よりも高い定格のものを使用しないでください。

ヒューズをホルダーから取り外し、ヒューズを引き出します。フィラメントが溶けているか点検します。



代表的な例

1. ヒューズ
2. 溶けていないか確認
3. 定格アンペア値

⚠ 警告

ヒューズが繰り返し飛ぶ場合は、再始動する前に不具合の原因を特定し、解消してください。整備については、認定ディーラーにお問い合わせください。

ヒューズの説明

ヒューズの定格と説明については、技術仕様を参照してください。

ウォータークラフトのお手入れ

ウォータークラフトは毎日水中から出してください。

使用後のお手入れ

エキゾーストシステムの洗浄

ウォータークラフトを塩水や汚れた水で使用した場合、エキゾーストシステムは毎日洗浄しなければなりません。

メンテナンスの手順を参照してください。

泥水や塩水で使用した場合の追加の手入れ

ウォータークラフトを泥水や特に塩水で使用した場合は、ウォータークラフトとそのコンポーネントを保護するため、さらに追加の手入れを行う必要があります。

ウォータークラフトのビルジ部分を真水で洗い流してください。

ビルジ部分を洗うために高圧洗浄器を使用しないでください。低水圧だけを使用してください(例、散水用ホース)。

高圧の水は電気系統や機械系統の損傷につながる可能性があります。

⚠ 注意

メンテナンス作業を行う前に、十分にエンジンの熱を冷ましてください。

注意

ウォータークラフトを塩水で使用した場合、ウォータークラフトのすすぎ、エキゾーストシステムの洗浄、防蝕処理などの適切な手入れを行わないと、ウォータークラフトとそのコンポーネントの損傷につながります。また、直射日光が当たるところでウォータークラフトを保管しないでください。

シートのクリーニング

シートにクリーニング用製品を塗布する前に、白い消しゴムで跡を消してみてください。

靴の跡など、多くの跡はこの方法で簡単に消えます。

ボディとハル

修理

船体やボディのコンポーネントに修理が必要な場合は、Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。

清掃

ボディとハルを石鹼水(強い洗剤は使用しないでください)で洗います。洗った後は真水でよくすすいでください。

ハルの内側と外側に付着した海洋微生物を取り除きます。

注意

次の製品を使用して清掃しないでください。

- XPSS4ヘビーデューティークリーナー
- 強力な洗剤
- 脱脂剤
- アンモニア
- アセトンなどのケトン類
- アルコール
- トルエンなどの芳香族溶剤
- 塩素系溶剤
- ミネラルスピリット
- 塗料用シンナー
- 石油ベースの製品

シートやファイバークラスの染みは、XPS多目的クリーナーとディグリーサーまたは同等品で取り除くことができます。

カーペットを清掃するには、3M™シトラスベースのクリーナー(24 oz スプレー缶)または同等品を使用してください。

警告

表面がつるつるになり、乗船者がウォータークラフトから落ちるかもしれないので、カーペットやシートにはプラスチックまたはビニール製のプロテクターは付けないでください。

環境を守るため、燃料、オイル、洗浄用溶剤などを水路に流さないでください。

保護

ボディに品質の良い船舶用ワックスを塗ってください。

ウォータークラフトを屋外に保管する場合は、太陽光線と汚れがプラスチック製コンポーネントやウォータークラフトの仕上げを損なったり、ホコリが堆積したりするのを防ぐため、不透明な防水カバーで覆ってください。

注意

ウォータークラフトを水に浮べたまま長期間保管しないでください。また、直射日光が当たるとこゝろでウォータークラフトを保管しないでください。ウォータークラフトをビニール製の袋に入れて保管しないでください。

保管およびシーズン前の準備

収納

警告

燃料とオイルは可燃性です。定期点検チャートでも指定されているように、燃料システムの機能の点検は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人にご依頼ください。

長期保管の前には、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人によるウォータークラフトの整備を受けることを推奨していますが、次のような作業は最小限の工具で自分で実施できます。

注記：
このセクションで説明されている通りの順番で以下の作業を実行してください。

注意

保管中はエンジンをかけないでください。

推進システム

ジェットポンプのクリーニング

警告

ジェットポンプまわりの清掃を行う場合は、予期せずエンジンを始動してしまわないように、必ずテザーコードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。この操作を行う場合、必ずエンジンを停止してください。

インレットおよびアウトレット開口部から水を吹き付けてジェットポンプをすすぎます。

防錆剤を推進システムの部品に吹き付けます。

サービス製品

XPS防錆潤滑剤または同等品

ジェットポンプの点検

Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

燃料システム

燃料システムの保護

燃料安定剤を燃料タンクに注入して、ガソリンの劣化や燃料システムのゴム状物質の堆積を防止する必要があります。正しい使い方については、安定化剤のメーカーの使用上の注意に従ってください。

燃料タンクを完全に満たします。燃料タンク内に水がないことを確認してください。

注意

燃料タンクに水が入ったままにすると、燃料噴射装置の内部に重大な損傷が発生する恐れがあります。

エンジンおよび排気

エキゾーストシステムの洗浄

メンテナンスの手順のセクションで説明されている手順を実行します。

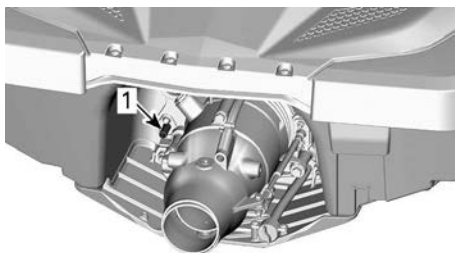
エンジンオイルとオイルフィルター の交換

オイルとフィルターの交換は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人により実施してください。

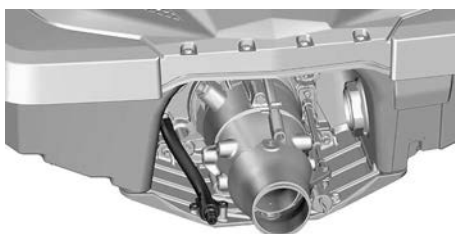
エキゾーストシステムの排水

1. エキゾーストシステムはセルフドレイン式ですが、温度が氷点に達する場所でウォータークラフトを保管する場合は、エキゾーストマニホールドの排水を行う必要があります。
2. 船尾にあるジェットポンプサポートコネクタまたはフラッシングキット295 100 555を使用して、ジェットポンプを流れる水がなくなるまで、(380 kPa (55 lbf/in²)

で) 加圧された空気をシステムに噴射します。

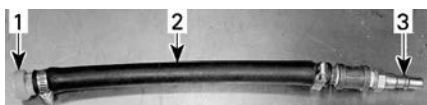


1. ジェットポンプサポートコネクター



フラッシングデバイスキットが取り付けられた状態

3. 排水手順を簡単にするため、次のホースを組み立てできます。



代表的な例

1. フラッシングデバイスキットとともに使用するフラッシングアダプター-295 500 473
2. ホース13 mm (1/2 in)
3. エアホース雄アダプター

注意

エキゾーストマニホールドから排水しないと、部品に重大な損傷が生じる恐れがあります。

エンジンシリンダの潤滑

1. スパークプラグを取り外してください。メンテナンスの手順のセクションを参照してください。
2. 各シリンダーにスパークプラグの穴から潤滑剤を噴霧します。

サービス製品

XPS防錆潤滑剤または同等品

3. スロットルレバーをいっぱいまで押します。スロットルレバーを押すことで、燃料が噴射されたり、エンジンのクランキング中に点火したりしないようにします。
4. [スタート/ストップ]ボタンを押して、エンジンを数回クランクさせます。これで、シリンダーウォールにオイルを行き渡らせませす。
5. スパークプラグのねじ山に焼き付き防止潤滑剤を塗布し、スパークプラグを元通りエンジンに取り付けます。メンテナンスの手順のセクションを参照してください。
6. イグニッションコイルを取り付けます。メンテナンスの手順のセクションを参照してください。

エンジンクーラント密度のテスト

不凍液を交換しないなら、密度をテストしてください。

不凍液の交換と密度テストは、Sea-Doo 認定ディーラー、修理工場、任意の個人が行うようにしてください。メンテナンスのスケジュールを参照してください。

注意

不凍液の密度が適切でないと、気温が氷点下になる場所にウォータークラフトが保管された場合、冷却システム内で液体が凍るおそれがあります。これはエンジンに重大な損傷を及ぼします。

電装システム

バッテリー

バッテリーのメンテナンス

ウォータークラフトを保管するときには、バッテリーを、常に暖かく乾燥

した場所に保管する必要があります。

警告

ウォータークラフトに取り付けたまま、バッテリーを充電またはブーストしないでください。

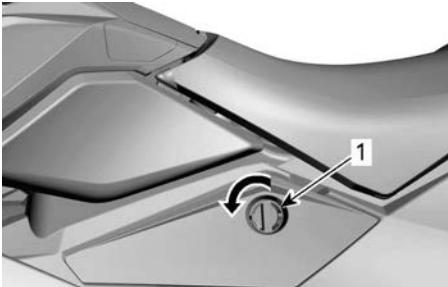
この艇体はメンテナンスフリーのバッテリーであり、電解液レベルを調整するために水を追加する必要がありません。

注意

絶対にバッテリーストリップをキャップから取り外したり、バッテリーの寿命期間中に電解液を追加したりしないでください。

バッテリーアクセス

左側アクセスカバーのノブを反時計回りに1/4回転させ、カバーを引き出して後部を外し、後方にスライドさせて取り外します。



左サービスカバー

1. ロック解除するには、ノブを反時計回りに1/4回転します。

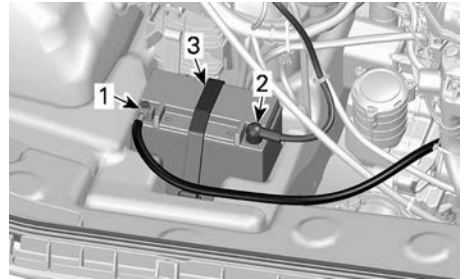
バッテリーの取り外し

注意

必ず黒の(-)ケーブルの接続を最初に外し、最後に再度接続します。

1. BLACK (-) バッテリーケーブルを取り外します。

2. REDゴムプロテクターをRED(+)ケーブルターミナルから外れるようにスライドさせ、バッテリーポストから取り外します。
3. 取り外しの際は留めナットを固定するためにボルトを再度取り付けます。
4. リテーニングストラップを外します。

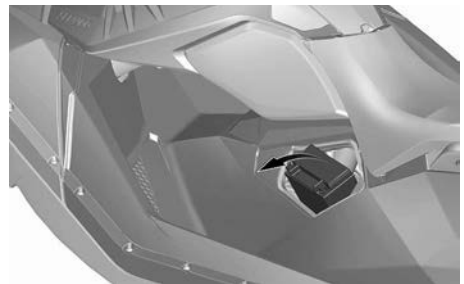


より分かりやすい図を作るため、中央組織は取り除かれています

1. BLACK (-)ケーブル
 2. RED (+)ケーブル
 3. リテーニングストラップ
5. バッテリーを艇体から取り外します。

注意

電解液がこぼれた場合、曹と水の溶液でこぼれた場所を直ちに拭き取り、しっかり洗浄します。



バッテリーの清掃

やわらかいブラシ、重曹と水の溶液を使って、バッテリーケースおよびバッテリーポストを清掃します。

硬いワイヤーブラシを使ってバッテリーケーブルターミナルおよびバッテリーポストの腐食を取り除きます。

清水で洗い流し、よく乾かします。

バッテリーの点検

バッテリーケースに割れ目、漏れまたはその他の損傷がないか視覚的に点検します。

変色、歪みまたは隆起した上部は、バッテリーがオーバーヒートまたはオーバーチャージされたことを示します。

ケースが損傷している場合、バッテリーを取替え、水と重曹の溶液でバッテリートレイおよび周辺部分をしっかりと清掃します。

⚠ 注意

バッテリーケースが損傷していて、手でバッテリーを取り外す場合、適切な非吸収性手袋を着用してください。

マウントの安定性を確認するために、バッテリーポストを点検します。

バッテリーの保管

注意

バッテリーの寿命には、バッテリーの保管が重要です。保管中にバッテリーを定期的に充電すると、セルの硫酸化を防ぐことができます。バッテリーを船体に保管し続ける場合、もし凍結が起こった場合、接続部の劣化/腐食につながる恐れがあります。凍結が起きる環境では、放電しているバッテリーは凍結および割れてしまいます。電解液の漏れは周囲の部品を損傷させます。保管する時は必ず船体からバッテリーを取り除き、最適な状態を保つために定期的に充電してください。

バッテリーを清掃します。バッテリーの清掃を参照してください。

ターミナルに誘電性グリースの薄いコーティングを適用します。

バッテリーを涼しい乾燥した場所に保管します。これにより、自己放電を減少させ、流体の蒸発を最小限に抑えます。バッテリーを露、高水分および直射日光から遠ざけてください。

充電頻度はバッテリーの状態および保管温度に依存します。次のテーブルに従ってバッテリーを管理します。

注記：

バッテリーは常に完全充電の状態に保管する必要があります。

周囲温度	充電頻度
16 °C (60 °F)未満	毎月
16°C (60 °F)超	2週間ごと

バッテリーの充電

自動車用タイプのバッテリー充電器を使用してください。必ずバッテリー充電器メーカーの説明書を参照してください。

バッテリーの取り付け

1. バッテリーをウォータークラフトに取り付け、リテーニングストラップを使って固定します。

注意

必ず黒の (-) ケーブルの接続を最初に外し、最後に再度接続します。

2. 赤の (+) ケーブルを接続します。
3. 黒の (-) ケーブルを後で接続します。

4. バッテリー電極に導電グリスを塗ってください。
5. ケーブルの配線および接続性を検証します。
6. 残りの取り外されたコンポーネントを取り付けます。

シーズン前の準備メンテナンスは、Sea-Doo 認定ディーラー、修理工場、任意の個人により実施してください。

エンジンコンパートメント

エンジンコンパートメントの清掃

1. ビルジを温水と洗剤、またはビルジクリーナーで清掃します。
2. 洗った後はよくすすいでください。
3. ウォータークラフトのフロント部分を持ち上げて、ビルジドレンプラグからビルジ内の水を完全に排水してください。

防蝕処理

エンジンコンパートメント内に残っている水を拭き取ってください。

エンジンコンパートメント内のすべての金属部品を潤滑します。

サービス製品
防錆潤滑剤または同等品

注記：

保管中は、左アクセスパネルおよび右アクセスカバーを部分的に開けておく必要があります。エンジンコンパートメントの結露と、それによる腐食の可能性を防ぐことができます。

ボディとハル

ウォータークラフトのお手入れのセクションの手順に従って、ウォータークラフトの修理、洗浄、保護を行います。

シーズン前の準備

メンテナンスのスケジュールに従ってシーズン前の準備を行います。

毎年または100時間ごとの表に記載されている全作業を必ず実施してください。

メンテナンス記録

必要に応じて、メンテナンス記録のコピーをBRPにお送りください。

納入前

シリアル番号：

走行距離

(km)：

時間：

日付：

ディーラー番号

：

メモ：

署名 (活字体)：

取り付け手順詳細については、車両のブリデリバリーブリテンを参照してください。

最初の点検

走行距離 (km) : _____	署名 (活字体) :
時間 : _____	
日付 : _____	
ディーラー番号 : _____	
メモ : _____ _____	
メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。	

サービス

走行距離 (km) : _____	署名 (活字体) :
時間 : _____	
日付 : _____	
ディーラー番号 : _____	
メモ : _____ _____	
メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。	

サービス

走行距離
(km) :

時間 :

日付 :

ディーラー番号
:

メモ :

署名 (活字体) :

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。

サービス

走行距離
(km) :

時間 :

日付 :

ディーラー番号
:

メモ :

署名 (活字体) :

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。

サービス

走行距離
(km) :

時間 :

日付 :

ディーラー番号
:

メモ :

署名 (活字体) :

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。

サービス

走行距離
(km) :

時間 :

日付 :

ディーラー番号
:

メモ :

署名 (活字体) :

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。

サービス

走行距離
(km) :

時間 :

日付 :

ディーラー番号
:

メモ :

署名 (活字体) :

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。

サービス

走行距離
(km) :

時間 :

日付 :

ディーラー番号
:

メモ :

署名 (活字体) :

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。

サービス

走行距離
(km) :

署名 (活字体) :

時間 :

日付 :

ディーラー番号

:

メモ :

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。

サービス

走行距離
(km) :

署名 (活字体) :

時間 :

日付 :

ディーラー番号

:

メモ :

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。

サービス

走行距離
(km) :

時間 :

日付 :

ディーラー番号
:

メモ :

署名 (活字体) :

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。

サービス

走行距離
(km) :

時間 :

日付 :

ディーラー番号
:

メモ :

署名 (活字体) :

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。

サービス

走行距離
(km) :

署名 (活字体) :

時間 :

日付 :

ディーラー番号
:

メモ :

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。

サービス

走行距離
(km) :

署名 (活字体) :

時間 :

日付 :

ディーラー番号
:

メモ :

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。

空白ページ

技術情報

ウォータークラフトの識別

ウォータークラフトの主要な構成要素（エンジンと船体）は、それぞれ異なる製造番号で識別されます。保証を受けるときや、盗まれたウォータークラフトを探するときなどに、これらの番号を確認する必要があります。

船体識別番号

船体識別番号 (HIN)はウォータークラフト後部のスポンソン正面上の船体の右側に刻まれています。



代表的な例

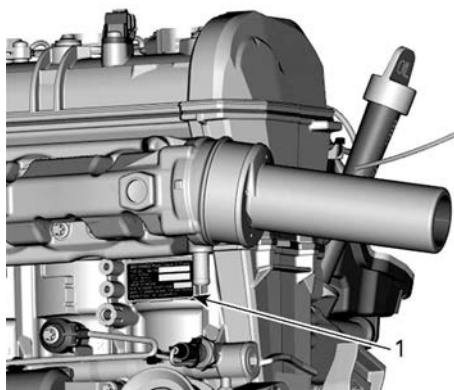
1. 船体識別番号(HIN)

これは12桁の数字で構成されています。

YDV	12345	L	8	09
			年式	
			製造年	
			製造月	
			製造番号 (数字の代わりにアルファベットが使われることもあります)	
			製造者	

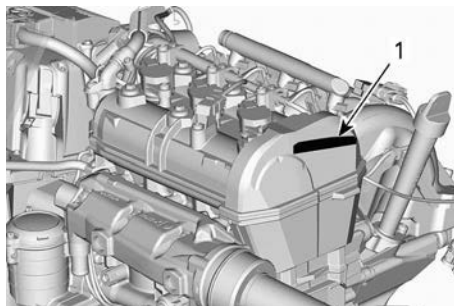
エンジン識別番号

エンジン識別番号 (EIN)はシリンダー1付近のエキゾーストマニホルドの下に表示されています。



1. エンジン識別番号(EIN)

エンジンメーカー識別表示



1. エンジンメーカー識別表示



エンジンメーカー識別ラベル

コンプライアンス

排出規制下げ札 - 3つ星

○



1スター-低排出
1スターラベルは、エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船舶用エンジン 2001 年排気物質基準を満たしていることを示します。この基準を満たすエンジンは、従来の酸化2ストロークエンジンより排気物質を75%削減します。これらのエンジンは、船舶用エンジンのU.S. EPAの2006基準と同等です。



2スター-超低排出
2スターラベルは、エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船舶用エンジン 2004 年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター低排出エンジンより排気物質を20%削減します。



3スター-極超低排出
3スターラベルは、エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船舶用エンジン 2008 年排気物質基準または船尾と船内船舶用エンジン 2003~2008 年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター低排出エンジンより排気物質を65%削減します。







4スター-スーパー極超低排出
4スターラベルは、エンジンが大気資源委員会の船尾と船内船舶用エンジン 2009 年排気物質基準を満たしていることを示します。パーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジンもこれらの基準に準拠します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター低排出エンジンより排気物質を90%削減します。

Bombardier Recreational Products Inc.
VALCOURT, QUÉBEC, CANADA
よりクリーンなウォータークラフト - 情報の取得
1-800-END-SMOG
www.arb.ca.gov

219906047_JA

排出規制下げ札 - 3つ星

○

スターラベルは、クリーンな船舶用エンジンを意味します
このエンジンの認証は：

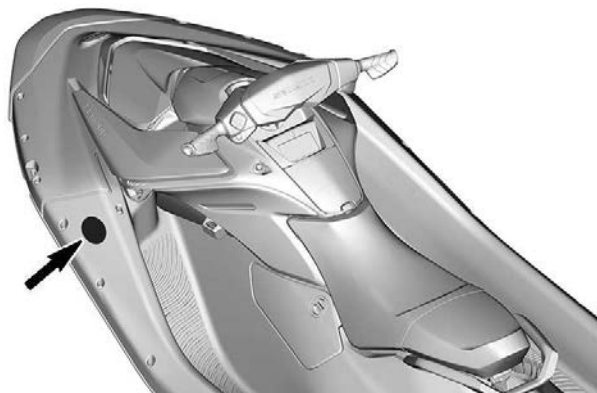
クリーンな船舶用エンジンの記号：

よりクリーンな空気と水・より健康的なライフスタイルと環境のために。
燃料節約 - 従来の酸化2ストロークエンジンと比べてガソリンとオイルの燃焼を30~40パーセント減らし、資金と資源を節約します。
より長い排出保証 - 心配することなく操作できるように消費者を保護します。


排出ガス制御レベル - 3スター



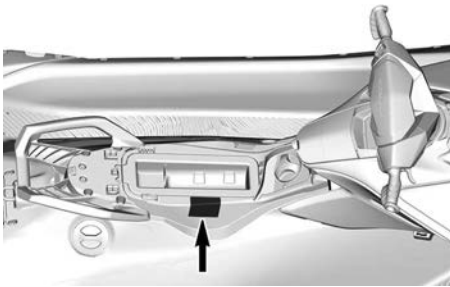
排出規制ラベル - 3つ星



EPA適合ラベル

排出ガスコントロールシステム情報		
ホンダVTECエンジンシリーズ このエンジンは 米国環境保護庁およびカリフォルニア州の船舶用SIエンジンに関する規制に適合しています。 BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC. THIS ENGINE CONFORMS TO U.S. EPA & CALIFORNIA EMISSIONS REGULATIONS FOR MARINE SI ENGINES.		
エンジンシリーズ/ENGINE FAMILY		121
(EPA)	認証規格	
(FEL)	CERTIFICATION STANDARDS	
(CA)	排出ガスコントロールシステム	
(FEL)	EMISSION CONTROL SYSTEM	
<p>火花点火方式の船舶に関するカリフォルニア州の蒸発ガス規制に適合しています。EVAPファミリー 蒸発ガス制御システム:SO メンテナンスのスケジュールおよび燃料、オイル、スパークプラグの仕様についてはオペレーターガイドを参照してください。 SEE OPERATOR'S GUIDE FOR MAINTENANCE SCHEDULE AND FUEL, OIL AND SPARK PLUG SPECIFICATIONS.</p> <p style="text-align: right;">219905703_JA</p>		

EPA適合ラベル (代表例)



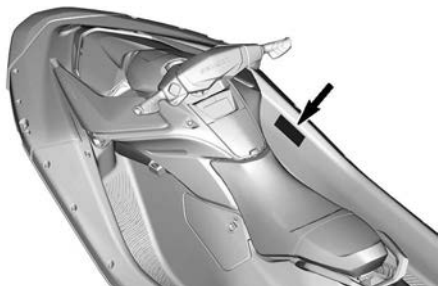
規制免除ラベル

このボートは、沿岸警備隊がこの船舶について1件以上の安全規制を免除する46 U.S.C. 4305および米国沿岸警備隊例外認可 (CGB 88-001) に従って、**Bonbardier Recreational Products Inc.** が製造したものです。CGB 88-001には、この船舶の特性を考慮して特定の規則が適用されないこと、および、この免除がレクリエーション用船舶の安全性に悪影響を及ぼさないことが示されています。この船舶は、認証取得日において、米国沿岸警備隊の安全規則に適合していることが確認されています。この船舶を操縦する、またはこの船に乗るときには、すべての人はライフジャケット (救命胴衣) を着用する必要があります。

組立地:メキシコ

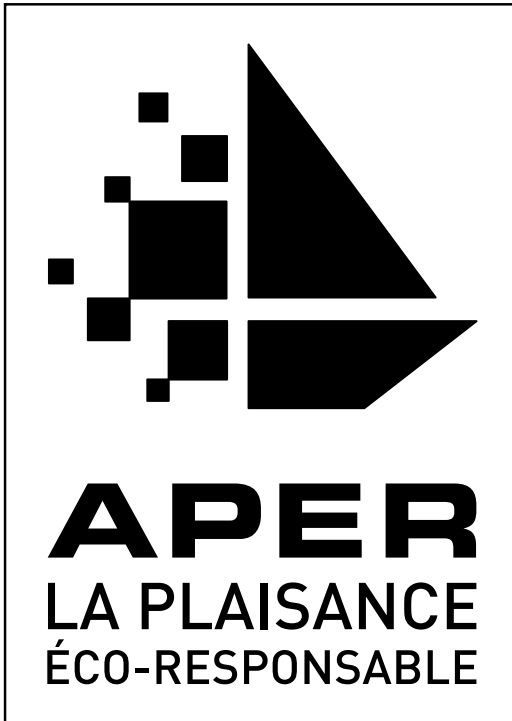
219905499

規制免責ラベル



BRP European Distribution SA

BRPは、Association for Eco-Responsible Pleasure Craftのメンバーであり、寿命を迎えたプレジャーボートやパーソナル・ウォータークラフトの分解およびリサイクルに努めています。BRP European Distribution SAの、一意の製造業者識別子は次のとおりです。FR219503_18XCIB



REPフランス - トリマンマーク
フランスのみ



**En fin de vie,
votre bateau de plaisance
doit être confié à
l'éco-organisme dédié**

Plus d'infos sur www.quefairedemesdechets.fr

Les bateaux de plaisance hors d'usage ne doivent pas être abandonnés, ni apportés en déchetterie ou lieu de vente. Ils doivent être confiés à l'éco-organisme dédié, qui procédera gratuitement à leur déconstruction et leur recyclage. Les demandes de déconstruction sont à effectuer sur www.recyclermonbateau.fr

RF D.E.S.S.キー

この装置は、FCC (米国連邦通信委員会) 第15部およびIndustry Canada (カナダ産業省) ライセンス免除RSS基準に準拠しています。

操作は、下記の2つが前提条件となります。(1)この装置は干渉を発生させません。また、(2)この装置は、装置に望ましくない動作を発生させる恐れのある干渉を含めて、あらゆる干渉に順応する必要があります。

コンプライアンス責任者によって明白に承認されていない変更や改良がされた場合、ユーザーが機器を操縦する権限が無効になる場合があります。

IC (カナダ産業省) 登録番号 : 12006A-1001317030

FCC ID: 2ACER-1001317030

私は、コンプライアンス責任者として、この機器は以下の欧州委員会指令に準拠していることを、全責任をもって宣言します。2014/53/EU。この宣言に関連するものは、必須要件およびその他の関連要件に準拠しています。この製品は、以下の指令、整合規格および規制に準拠しています。

無線装置指令(RED) 2014/53/EUおよび整合規格 :

EN 300 330-2、EN 60950-1

この装置はFCC規則のパート15に適合しています。操作は、下記の2つが前提条件となります。(1)この装置は有害な干渉を起こしてはならない、および(2)この装置は望まない操作を引き起こす可能性がある干渉を含み、受信した干渉をすべて受容しなければならない。

コンプライアンス責任者によって明示的に承認されていない変更や改良が行われた場合、機器を操作するユーザーの権限が無効になる場合があります。

この装置には、カナダのイノベーション・科学経済開発省のライセンス免除RSSに準拠するライセンス免除送信機/受信機が含まれています。操作は、下記の2つが前提条件となります。

(1) この装置が干渉を引き起こさない。

(2) この装置が、意図しない動作を引き起こす可能性がある障害など、あらゆる干渉に耐えなければならない

L'émetteur/récepteur exempt de licence contenu dans le présent appareil est conforme aux CNR d'Innovation, Sciences et Développement économique Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes:

(1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage;

(2) l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

無線装置指令 (RED)	2014/53/EU
項目3.1a	安全および健康 IEC 62368-1:2014
項目3.1b	EMC CISPR 25 : (2016)、伝導放出 CISPR 25 : (2016)、放射放出 ISO 11452-2 (2004)、放射電磁場 イミュニティ
項目3.2	スペクトル利用効率 ETSI EN 300 330 V2.1.1 (2017-2)

BRPオーディオシステム

この装置は試験され、FCC規則のパート15に適合するクラスBデジタル機器の制約に従っていることがわかっています。これらの制約は、居住施設における障害から十分保護されるように考えられたものです。

この装置は無線周波エネルギーを発生させ、使用し、放出するため、説明どおりに取り付けられなかったり使用されなかった場合は、無線通信に障害を引き起こす場合があります。しかし、特定の施設において障害が必ず生じるということではありません。

この装置がラジオやテレビの受信障害を引き起こした場合は（これは装置の電源を入れ直して判定することが可能）、下記の対策を1つ以上実施することで障害を直すよう推奨します。

- 受信アンテナの方向または位置を変える。
- 装置とレシーバーとの間隔をあける。
- レシーバーが接続されている回路とは異なる回路の電源に装置を接続する。
- 詳細はディーラーまたはラジオ/TVに精通した技術者にご相談ください。

この装置は、一般的なRF暴露要件を満足すると評価されています。この装置は、制限なく携帯暴露条件で使用可能です。

Le dispositif a été évalué à satisfaire l'exigence générale de l'exposition aux rf. L'appareil peut être utilisé dans des conditions d'exposition portatif sans restriction.

Mitek Corporationによって明白に承認されていない変更や改造が行われた場合、ユーザーによるこの装置の操作が認められなくなる場合があります。この装置はFCC規則のパート15に適合しています。

操作は、下記の2つが前提条件となります。

- (1) この装置が障害を引き起こさない、および
- (2) この装置が、意図しない動作を引き起こす可能性がある障害など、受信するあらゆる障害に耐えなければならない

IC (カナダ産業省) 登録番号 : 22793-278004083

FCC ID: 2AAOY-278004083

この装置には、カナダのイノベーション・科学経済開発省のライセンス免除RSSに準拠するライセンス免除送信機/受信機が含まれています。操作は、下記の2つが前提条件となります。

- (1) この装置が干渉を引き起こさない。
- (2) この装置が、意図しない動作を引き起こす可能性がある障害など、あらゆる干渉に耐えなければならない

L'émetteur/ récepteur exempt de licence contenu dans le présent appareil est conforme aux CNR d'Innovation, Sciences et Développement économique Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes :

- (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage;
- (2) l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

無線装置指令(RED) 2014/53/EUおよび整合規格 :

- ETSI EN 300 328 V2.1.1 (2016-11)
- ETSI EN301 489-1 V2.1.1 (2017-02)
- ETSI EN301 489-17 V3.1.1 (2017-02)
- EN 62479:2010

メキシコ

IFETEL

Marca: BRP

Modelo(s): 278004083

Número: BRBR2723-12845

NOM-208-SCFI-2016

La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones: (1) es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y (2) este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.

ブラジル



Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito a proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário.

日本

この装置は、電波法（電波法）および電気通信事業法（電気通信事業法）の下で使用が許可されています。この装置を改造しないでください（改造した場合、認証は無効となります）。

エンジンの排出ガスに関する情報

製造者の義務

海洋エンジンの製造者は、エンジンの出力区分ごとに排出ガスレベルを定めること、それらのエンジンに関する米国環境保護庁（EPA）の認証を取得する必要があります。これに伴ない、有害排出物のレベルとエンジン仕様を表示した排出ガス制御情報ラベルを、製造の時点で各スパークプラグニシオン推進海洋エンジン（SIPME）に貼付しなければなりません。

ディーラーの義務

排出ガス規制情報ラベルが貼付されているSea-Doo SIPMEを整備するときは、調整値を発表された工場基準値以下に抑える必要があります。

排出ガス関連コンポーネントの交換または修理は、有害排出物レベルを所定の認証基準以内に維持できるような方法で行われなければなりません。

ディーラーでは、エンジンの出力を変更したり、有害排出物のレベルが定められたメーカーの仕様値を超えるようなエンジンの改造を行ってはけません。

高度調整などのように、メーカーの指示による変更は例外とします。

オーナーの責任

オーナー/オペレーターには、有害排出物レベルを所定の認証基準以内に維持するためのエンジンのメンテナンス実施が要求されます。

オーナー / オペレーターは、エンジンの出力を変更したり、有害排出物のレベルが定められたメーカーの仕様値を超えるようなエンジンの改造を自ら行ったり、誰かに行わせてはなりません。

EPA排出ガス規制

BRPが製造したSea-Doo SIPMEは、新型SIPMEから排出される大気汚染物質の抑制のための規制の要件に適

合するものとして、EPAにより認証されています。この認証は特定の調整箇所をメーカー基準値に合わせるための条件となっています。このため、製品の整備に関するメーカーの指定手順は厳密に守られなければならない、現実的に可能な限り、設計の当初の意図に忠実な形で行われなければなりません。

以上に挙げたそれぞれの義務は概説的なものでしかなく、船舶用エンジンの有害排出物に関するEPAの要求事項に関連した規則と規制の完全な一覧ではありません。この件についてより詳しい情報をお求めの場合は、下記にお問い合わせください：

U. S. Environmental Protection Agency
Certification Division
Gasoline Engine Compliance Center
2000 Traverwood Drive
Ann Arbor MI 48105
USA

EPAのインターネットウェブサイト：
www.epa.gov/otaq

蒸気ガスエミッションコントロールシステム

カリフォルニア州で販売されるスパークプラグニシオン推進海洋エンジン（SIPME）は、カリフォルニア大気資源委員会のSIMWのカリフォルニア州蒸気ガス規制（13 CCR 2850～2869）の認証を受けています。これらのモデルには、低浸透性燃料タンク（LPFT）、低浸透性燃料ライン（LPFL）および圧カリリーフバルブ（PRV）で構成される蒸気ガス処理システムが搭載されています。

EU適合宣言書



ADVENTURE BY DESIGN

565 de la Montagne Street
Valcourt (Québec) J0E 2L0
Canada

欧州指令2013/53/EUの要求事項に関する Sea-Dooウォータークラフトの適合宣言書

メーカー: Bombardier Recreational Products Inc.
住所: 565 de la Montagne, Valcourt, J0E 2L0, Canada

正式代表者: BRP-Rotax GmbH Co. KG
住所: Rotaxstrasse 1, Guns kirchen, A-4623, AT

騒音放出評価機関:
International Marine Certification Institute
住所: Rue Abbe Cuypers 3, Brussels, B-1040, Belgium.
ID番号: 0609

排気ガス評価機関:
International Marine Certification Institute
住所: Rue Abbe Cuypers 3, Brussels, B-1040, Belgium.
ID番号: 0609

評価モジュール構成: A 、騒音放出: Aa/A1 、排気ガス: B+C

適用されるその他の地域指令:

RED 2014/53/EU (EN 300 330-2, EN 60950-1)、
EMC 2014/30/EU (EN 55012:2007/A1:2009, EN 61000-6-1:2007)、
電池指令2006/66/EC ((EU) 2018/849で改正されたとおり)

エンジン燃焼サイクル: 2ストローク <input type="checkbox"/> 、4ストローク <input checked="" type="checkbox"/>	設計および構造	EN ISO 13590:2003/AC:2004, EN ISO 13590:2022 EN ISO 10087:2019
エンジン燃料タイプ: ガソリン: <input checked="" type="checkbox"/> 、軽油: <input type="checkbox"/>	排気ガス	EN ISO 18854:2015
船舶設計カテゴリ: C <input checked="" type="checkbox"/> 、D <input type="checkbox"/>	騒音放出	EN ISO 14509:1:2008
船舶商標: Sea-Doo		

Sea-Doo PWCモデル	推進エンジン	排気ガス認証	エンジン 排気量 (cm ³)	定格出力 (kW)	騒音放出認証	定員	ハルの 長さ (m)	ハルの 幅 (m)
Explorer PRO 170	Rotax 1630 ACE-170	EXBORP012	1,630.5	125.03	SDBORP013	3	3.64	1.25
Explorer PRO 230	Rotax 1630 ACE-230	EXBORP010	1,630.5	169.16	SDBORP013	3	3.64	1.25
FishPro SCOUT 130	Rotax 1630 ACE-130	EXBORP012	1,630.5	100	SDBORP014	3	3.27	1.23
FishPro SPORT 170	Rotax 1630 ACE-170	EXBORP012	1,630.5	125.03	SDBORP013	3	3.64	1.25
FishPro TROPHY 170	Rotax 1630 ACE-170	EXBORP012	1,630.5	125.03	SDBORP013	3	3.64	1.25
GTI 130	Rotax 1630 ACE-130	EXBORP012	1,630.5	100	SDBORP014	3	3.27	1.23
GTI SE 130	Rotax 1630 ACE-130	EXBORP012	1,630.5	100	SDBORP014	3	3.27	1.23
GTI SE 170	Rotax 1630 ACE-170	EXBORP012	1,630.5	125.03	SDBORP014	3	3.27	1.23
GTR 230	Rotax 1630 ACE-230	EXBORP010	1,630.5	169.16	SDBORP014	3	3.27	1.23
GTR-X RS 300	Rotax 1630 ACE-300	EXBORP006	1,630.5	217	SDBORP014	3	3.27	1.23
GTX 170	Rotax 1630 ACE-170	EXBORP012	1,630.5	125.03	SDBORP013	3	3.35	1.25
GTX 230	Rotax 1630 ACE-230	EXBORP010	1,630.5	169.16	SDBORP013	3	3.35	1.25
GTX Limited 300	Rotax 1630 ACE-300	EXBORP006	1,630.5	217	SDBORP013	3	3.35	1.25
GTX PRO 130	Rotax 1630 ACE-130	EXBORP012	1,630.5	100	SDBORP013	3	3.35	1.25
RXP-X RS 325	Rotax 1630 ACE-325	EXBORP011	1,630.5	239	SDBORP015	2	3.27	1.23
RXT-X RS 325	Rotax 1630 ACE-325	EXBORP011	1,630.5	239	SDBORP013	3	3.35	1.25
SPARK 60 (2人乗り)	Rotax 900 ACE-60	EXBORP004	899.3	44.13	SDBORP018	2	2.78	1.17
SPARK 90 (3人乗り)	Rotax 900 ACE-90	EXBORP004	899.3	66.19	SDBORP018	3	3.02	1.17
SPARK Conv.90 (2人乗り)	Rotax 900 ACE-90	EXBORP004	899.3	66.19	SDBORP018	2	2.78	1.17
SPARK Conv. 90 (3人乗り)	Rotax 900 ACE-90	EXBORP004	899.3	66.19	SDBORP018	3	3.02	1.17
SPARK TRIXX 90 (1人乗り)	Rotax 900 ACE-90	EXBORP004	899.3	66.19	SDBORP018	2	2.78	1.17
SPARK TRIXX 90 (3人乗り)	Rotax 900 ACE-90	EXBORP004	899.3	66.19	SDBORP018	3	3.02	1.17
Wake 170	Rotax 1630 ACE-170	EXBORP012	1,630.5	125.03	SDBORP014	3	3.27	1.23
WAKE PRO 230	Rotax 1630 ACE-230	EXBORP010	1,630.5	169.16	SDBORP013	3	3.35	1.25

この適合宣言書は、ウォータークラフトメーカーの単独の責任において発行されたものです。私は、上記のパーソナルウォータークラフト製造業者を代表して、CEマークを貼付した上記の2024年式船舶モデルとエンジンが、指定された方法ですべての適用要件を満たし、上記のEU型式試験証明書が発行された型式と適合していることを宣言します。

氏名、部門: Kim Ross

署名および役職: ディレクター、Sea-Doo艇体エンジニアリング

日付(年/月/日): Kim Ross 230130、カナダ、ケベック州バロクール

ski-doo LYNX SEA-DOO Evinrude ROTAX can-am



ADVENTURE BY DESIGN

565 de la Montagne Street
Valcourt (Québec) J0E 2L0
Canada

Declaration of Conformity for Sea-Doo Personal Watercraft with the requirements of S.I. 2017/737 as amended up to and including S.I. 2021/1273

Manufacturer: Bombardier Recreational Products Inc.
Address: 565 de la Montagne, Valcourt, J0E 2L0, Canada

Authorised Representative: BRP Recreational Products UK Ltd.,
Address: Castle Chambers, 43 Castle Street, Liverpool, L2 9SH

Notified Body for noise emission assessment: International Marine Certification Society
Address: 53 Rodney Street, Liverpool L1 9ER, England.
ID Number: 22120

Notified Body for exhaust emission assessment: International Marine Certification Society
Address: 53 Rodney Street, Liverpool L1 9ER, England.
ID Number: 22120

Assessment Module of construction: A , of noise emission: Aa/A1 , of exhaust emission: B+C

Other Community Directives applied:

- Radio Equipment Regulations 2017, UK SI 2017/1206 as amended up to and including SI 2021/1273 (EN 300 330-2, EN 60950-1);
- Electromagnetic Compatibility Regulations 2016, UK SI 2016/1091 as amended up to and including SI 2021/1273 (EN 55012:2007/A1:2009, EN 61000-6-1:2007);
- Batteries and Accumulators (Placing on the Market) Regulations 2008, UK SI 2008/2164 as amended up to and including UK SI 2020/904;

Engine combustion cycle: 2 stroke <input type="checkbox"/> , 4 stroke <input checked="" type="checkbox"/>	Design and construction	EN ISO 13590:2018 EN ISO 10087:2019
Engine fuel type: Petrol: <input checked="" type="checkbox"/> Diesel: <input type="checkbox"/>	Exhaust emission	EN ISO 18854:2015
Craft Design Category: C <input checked="" type="checkbox"/> D <input type="checkbox"/>	Noise emission	EN ISO 14509-1:2018
Craft Trademark : Sea-Doo		

Sea-Doo PWC model	Propulsion engine	Exhaust emission certificate	Engine displ. (cm ³)	Rated Power (kW)	Noise emission certificate	# of persons	Length of hull (m)	Width of hull (m)
Explorer PRO 170	Rotax 1630 ACE-170		1630.5	125.03		3	3.64	1.25
Explorer PRO 230	Rotax 1630 ACE-230		1630.5	169.16		3	3.64	1.25
FishPro SCOUT 130	Rotax 1630 ACE-130		1630.5	100		3	3.27	1.23
FishPro SPORT 170	Rotax 1630 ACE-170		1630.5	125.03		3	3.64	1.25
FishPro TROPHY 170	Rotax 1630 ACE-170		1630.5	125.03		3	3.64	1.25
GTI 130	Rotax 1630 ACE-130		1630.5	100		3	3.27	1.23
GTI SE 130	Rotax 1630 ACE-130		1630.5	100		3	3.27	1.23
GTI SE 170	Rotax 1630 ACE-170		1630.5	125.03		3	3.27	1.23
GTR 230	Rotax 1630 ACE-230		1630.5	169.16		3	3.27	1.23
GTR-X RS 300	Rotax 1630 ACE-300		1630.5	217		3	3.27	1.23
GTX 170	Rotax 1630 ACE-170		1630.5	125.03		3	3.35	1.25
GTX 230	Rotax 1630 ACE-230		1630.5	169.16		3	3.35	1.25
GTX Limited 300	Rotax 1630 ACE-300		1630.5	217		3	3.35	1.25
GTX PRO 130	Rotax 1630 ACE-130		1630.5	100		3	3.35	1.25
RXP-X RS 325	Rotax 1630 ACE-325		1630.5	239		2	3.27	1.23
RXT-X RS 325	Rotax 1630 ACE-325		1630.5	239		3	3.35	1.25
SPARK 60 for 2	Rotax 900 ACE-60		899.3	44.13		2	2.78	1.17
SPARK 90 for 3	Rotax 900 ACE-90		899.3	66.19		3	3.02	1.17
SPARK Conv. 90 for 2	Rotax 900 ACE-90		899.3	66.19		2	2.78	1.17
SPARK Conv. 90 for 3	Rotax 900 ACE-90		899.3	66.19		3	3.02	1.17
SPARK TRIXX 90 for 1	Rotax 900 ACE-90		899.3	66.19		2	2.78	1.17
SPARK TRIXX 90 for 3	Rotax 900 ACE-90		899.3	66.19		3	3.02	1.17
Wake 170	Rotax 1630 ACE-170		1630.5	125.03		3	3.27	1.23
WAKE PRO 230	Rotax 1630 ACE-230		1630.5	169.16		3	3.35	1.25

This declaration of conformity is issued under the sole responsibility of the personal watercraft manufacturer. I declare on behalf of the above **model year 2024** personal watercraft manufacturer that the watercraft model(s) and engine(s) mentioned above which are **UK** marked comply with all applicable requirements in the way specified and are in conformity with the type for which above mentioned EU type-examination certificate(s) has(have) been issued.

Name & function : Kim Ross

Signature and title: Director, Vehicles Engineering Sea-Doo

Date (yr/month/day) Kim Ross 23/01/20 Valcourt, QC, Canada

ski-doo LYNX SEA-DOO Evinrude ROTAX can-am

ユーラシア経済連合のマークのための
空白ページ(該当の場合)

空白ページ

技術仕様

エンジン

Rotax 900 ACE

エンジン		
タイプ	Rotax 903	
モデル	Rotax 900 ACE - 60 Rotax 900 ACE - 90	
	4-ストローク, ダブルオーバーヘッドカムシャフト (DOHC), ドライサンプ, 液冷	
定格出力 ⁽¹⁾	Rotax 900 ACE - 60	44.13 kW @ 7000 rpm
	Rotax 900 ACE - 90	66.19 kW @ 8000 rpm
吸気	自然吸気	
シリンダーの数	3	
バルブの数	12バルブ (自己調整型油圧バルブリフター)	
ボア	74 mm (2.9 in)	
ストローク	69.7 mm (2.7 in)	
排気量	899.31 cm ³ (54.88 in ³)	
圧縮比	11.0:1	

燃料システム	
燃料噴射タイプ	iTC (インテリジェント・スロットル・コントロール) 付き マルチポイント燃料噴射アクチュエーター付きシングルスロットルボデー (46 mm)

潤滑システム			
エンジンオイル	推奨XPSオイル	一般用	5W40合成ブレンドオイル
		高温用	10W50合成オイル

	XPS製品が入手できない場合の代替オイル	<p>下記の潤滑油仕様を満足するかそれを超える、湿式クラッチに対応した4ストロークSAEモーターサイクルエンジンオイルを使用してください。</p> <p>オイルの容器に貼付されているAPIサービスラベルの分類を必ず確認し、表示されている規格のいずれかが含まれていることを確認してください。</p> <p>APIサービス分類SN またはJASO-MA2</p>
	定員	<p>1.8 L (2.12 qt (liq.,US)) (フィルターとともにオイルを交換するとき)⁽²⁾</p>

電子システム

イグニッション	IDI(誘導放電点火)	
スパークプラグ ⁽³⁾	メーカーと型式	NGK CR8EB または同等
	ギャップ	0.70 ~ 0.80 mm (0.028 ~ 0.031 in)

- (1) プロペラシャフトに関するISO 8665に基づく定格出力。
- (2) エンジンオイル交換時に必要な量ドライエンジンに必要な全量は3.4 L (3.6 qt (liq.,US)) です。
- (3) **通知** このスパークプラグの隙間を調整しないでください。

車両

Sparkシリーズ

冷却システム		
タイプ		クローズループ冷却システム (CLCS)
クーラント	推奨事項	XPSロングライフプレミッククーラント
	代替品あるいは推奨品が入手できない場合	内燃アルミニウムエンジン専用の低ケイ酸塩タイプのロングライフエチレングリコールプリミッククーラント (50%-50%) を使用してください。
	定員	3.0 L (3.2 qt (liq.,US))

燃料システム		
Fuel Pump (燃料ポンプ)		タンク内蔵電動ポンプ
燃料	タイプ	レギュラー無鉛 燃料要件を参照してください。
	オクタン価	87 ポンプ表示AKI (RON+MON)/2 または 91 (RON) E10
タンク	燃料容量	30 L (7.9 gal (liq.,US))
	予備容量 (低レベル信号 から - 約)	12 L (3.2 gal (liq.,US))

電子システム			
バッテリー			12 V、18 Ah
ヒューズ	F2	ECM	7.5 A
	F3	スタート/ストップ	3A
	F4	バッテリー	15 A
	F5	充電	30 A

	F6	Acc接続12 V Perm	7.5 A
	F7	Acc接続12 V ACC	7.5 A
	F8	iBR (装備され ている場合)	30 A
リレー	RY1	メイン	—

推進

推進システム		Sea-Doo®ジェットポンプ
ジェットポンプ	タイプ	軸流式、単段。 複列玉軸受けラージハブ
	材質	アルミニウム
インペラー		ステンレス
トランスミッション	タイプ	直接駆動

寸法

全長	Spark (1人お よび2人乗り)	291 cm (114.6 in)
	Spark (3人乗 り)	306 cm (120.6 in)
全幅		117 cm (46 in)
高さ	Trixxを除く全 モデル	106 cm (41.6 in)
	Trixxモデル	107 cm (42.1 in)

重量および積載量

重量(乾燥時)	Spark 900 ACE - 60	Spark (2人乗 り)	188 kg (414 lb)
	Spark 900 ACE - 90	Spark (2人乗 り、コンビニエ ンスパッケージ およびオーディ オ付き)	194 kg (428 lb)

		Spark (3人乗り)	195 kg (429 lb)
		Spark (3人乗り、コンビニエンスパッケージ付き)	197 kg (434 lb)
		Spark (3人乗り、コンビニエンスパッケージおよびオーディオ付き)	201 kg (443 lb)
	Spark Trixx	Spark (1人乗り)	187 kg (412 lb)
		Spark (3人乗り)	197kg (434 lb)
定員	Spark (1人乗り)		1、2* (最大許容荷重を参照) *適切な同乗者用シートがアクセサリーとして販売されています。
	Spark (2人乗り)		2(最大許容荷重を参照)
	Spark (3人乗り)		3(最大許容荷重を参照)
収納容量	フロントビン (2人乗り用コンビニエンスパッケージ、他のモデルはオプション)		42 L (11 gal (liq.,US))
	グローブボックス		2.7 L (.71 gal (liq.,US))
最大許容荷重 (乗員 + 荷物、 アクセサリーを含む)	Spark (1人および2人乗り)		160 kg (352 lb)
	Spark (3人乗り)		225 kg (495 lb)

注記：

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、その製品の設計や仕様の変更、追加、または改良を行う権利を留保します。

トラブルシューティング

トラブルシューティングのガイドライン

エンジンが始動しない

1. マスタースイッチが開いている。
 - マスタースイッチを閉じてください。
2. 綱コードが取り外されている。
 - [スタート/ストップ]ボタンを押します。
 - スタート / ストップボタンを押してから5秒以内に、エンジンカットオフスイッチに綱コードキャップを取り付けます。
 - [スタート/ストップ]ボタンを押します。
3. ECMがD.E.S.S.キーを認識しない。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
4. ヒューズの焼き切れ：メイン、電気スターター、またはECM。
 - 配線を点検し、ヒューズを交換してください。
5. バッテリーが放電している。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

⚠ 警告

ウォータークラフトに取り付けたまま、バッテリーを充電またはブーストしないでください。電解液は有毒で危険です。目に入らないように、また皮膚や衣服に触れないように注意してください。

6. バッテリー接続部の腐食または緩み。アース不良。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
7. エンジンが水を吸った。
 - 特殊な手順のエンジンが水を吸い込んだときを参照してください。
8. センサーまたはECMの異常。
 - Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。
9. ジェットポンプが回らない。
 - 異物を取り除いてみてください。異物が絡んだのではない場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジンのクランクが遅い

1. バッテリーケーブルの接続が緩んでいる。
 - 点検 / 清掃 / 締め付けを行ってください。
2. バッテリーが放電しているか、弱っている。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. スターターが弱っている。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

クランクは回るが、エンジンが始動しない

1. **燃料タンクに燃料が入っていない、または水が混入している。**
 - 燃料を補給してください。残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を入れてください。
2. **スパークプラグが汚れている、またはプラグの異常。**
 - 交換してください。
3. **ヒューズが切れている。**
 - 配線を点検し、ヒューズを交換してください。
4. **エンジンが水を吸った。**
 - 特殊な手順のエンジンが水を吸い込んだときを参照してください。
5. **エンジンマネージメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。**
 - Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。
6. **燃料システムの不具合。**
 - Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。

エンジンのミスファイア、不安定な回転

1. **スパークプラグがかぶっている / プラグの異常 / 電極の摩滅。**
 - 交換してください。
2. **燃料：残量が少なすぎる、または燃料が古くなっているか水が混入している。**
 - 残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を補給してください。
3. **イグニッションコイルの異常。**
 - Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。
4. **インジェクターの詰まり。**
 - Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。
5. **エンジンマネージメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。**
 - モニタリングシステムを参照してください。

エンジンから煙が出る

1. **オイルレベルが高すぎる。**
 - Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。
2. **水の吸い込み、冷却液の漏れ、損傷したシリンダーヘッドガスケット。**
 - Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。
3. **エンジン内部の損傷。**
 - Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。

エンジンのオーバーヒート

1. **エキゾーストクーリングシステムの詰まり。**
 - エキゾーストクーリングシステムを洗浄してください。
2. **エンジン冷却液のレベルが低すぎる。**
 - メンテナンスの手順を参照してください。
3. **フラッシングコネクタにクイックコネクタアダプターを取り付けたままになっている。**
 - フラッシングコネクタからアダプターを外して、もう一度ウォータークラフトを走らせてみます。問題が解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。

エンジンの加速力または出力不足

1. **ラーニングキーモードが使用されています。**
 - ノーマルキーを使用します。
2. **スポーツモードではない。**
 - スポーツモードを選択してください。
3. **ジェットポンプのウォーターインテークが詰まっている。**
 - 清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。
4. **インペラーの損傷またはウエアリングの磨耗。**
 - 交換してください。Sea-Doо認定ディーラーにご相談ください。
5. **オイルレベルが高すぎる。**
 - Sea-Doо認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。
6. **点火火花が弱い。**
 - エンジンのミスファイア、燃料噴射の不良、不安定な回転を参照してください。
7. **エンジンマネジメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。**
 - モニタリングシステムを参照してください。
8. **インジェクターの詰まり。**
 - Sea-Doо認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。
9. **燃圧が低い。**
 - Sea-Doо認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。
10. **燃料に水が混入。**
 - 残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を補給してください。
11. **水の吸入によるエンジンの損傷。**
 - Sea-Doо認定ディーラーにご相談ください。

ウォータークラフトが最高速度に達しない

1. ジェットポンプのウォーターインテークが詰まっている。
 - 清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。
2. インペラーの損傷またはウエアリングの磨耗。
 - 交換してください。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. エンジンマネージメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
 - モニタリングシステムを参照してください。

iBRレバーの操作後、ウォータークラフトがニュートラルのままである

1. iBRゲートがニュートラルのままである。
 - アイドリングのRPMになるまでスロットルを放します。

iBRがニュートラルポジションに戻らない(iBRインジケータライトはオンである)

1. iBRに異物が詰まっている。
 - iBRゲートやノズルの部分を清掃し、損傷がないか点検します。
2. iBRシステムの異常。
 - 綱コードを取り外し、4分間待って、キーを再び取り付けて、故障が解消されたかiBRライトを点検します。
 - 故障が続くか、頻発するなら、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

iBRがニュートラルポジションに戻らない (iBRインジケータランプはオフである)

1. 操作中、スロットルレバーが完全にリリースされない。
 - スロットルレバーを完全にリリースして、iBRゲートがニュートラルに戻るか確認します。
2. リリースしても、スロットルレバーが完全に元に戻らない。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

推進システムからの異常な騒音

1. 水草や異物がインペラーに絡み付いている。
 - 清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。
 - 損傷がないか点検します。
2. インペラーシャフトまたはドライブシャフトの損傷。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. ジェットポンプに水が入り、ヘアリングが焼き付いた。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ビルジ内に水が入った

1. ビルジポンプシステムの故障。
 - Sea-Doo認定ディーラーにシステム点検を依頼してください。
2. エキゾーストシステムが漏れる。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. ドライブシャフトのカーボンリングの磨耗。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
4. ハルおよび/またはデッキシールがずれているか、留め具が緩んでいます。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

モニタリングシステム

EMS(エンジンマネジメントシステム)iBRの電子部品やその他の電気系コンポーネントは、システムによってモニターされています。何らかの故障が起こると、システムはインフォメーションセンターに視覚的メッセージを表示したり、あるいはビープ音による警告を行って、あるいは特定の状態が生じていることを知らせます。

故障コードが記録されます。

軽度または一時的な故障が発生した場合、故障の原因となった状況が解消すれば、故障メッセージやビープ音は自動的に消えます。

スロットルを完全に戻してエンジン回転数がアイドリングまで落ちると、通常の作動に復帰する場合があります。それでも復帰しない場合は、いったん綱コードをエンジンカットオフスイッチから外して、取り付け直してみてください。

電子システムは故障の種類によって異なる対応をします。重大な故障の場合は、エンジンが始動できなくなることがあります。その他の場合には、エンジンは応急帰還モードで作動します(速度低下)。

何らかの故障が起こった場合、保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。

故障コード(FAULT CODES)

故障が発生すると、故障のタイプやシステムによって、数字の故障コードが記録されます。

これらの故障コードは、Sea-Doo認定ディーラーがウォータークラフトのトラブルシューティングの際に故障リストと比較して使用します。

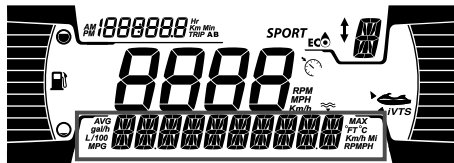
故障コードはインフォメーションセンターの多機能表示で表示されますが、この機能は故障が続いている場合にだけ利用できます。

有効な故障コードがある場合、オペレーターは多機能表示で見ることができます。次に、オペレーターはSea-Doo認定ディーラーに連絡して、故障コードを伝えます。ディーラーはオペレーターに問題を解決するための手順について助言を与えるか、ウォータークラフトの使用を止めて、修理のためにディーラーへ運ぶように伝えます。

故障コードの表示

コードを選択します。乗っているときに故障コードが発生した場合は、設定メニュー内のコードメニューが利用できます。故障のリストを表示するにはOKを押します。






注記：
通常の運転条件のときに、一部の故障コードが発生する場合があります。この場合、ディーラーに連絡する前にキーを取り外して電装システムが停止するまで2分間待ち、その後スタートを押して電装システムを起動します。こうすることで発生した故障コードが消え、アクティブなコードだけがコードメニュー内でONのままになります。



インジケータライトおよびメッセージ表示の情報

インフォメーションセンターのインジケータライト(パイロットランプ)やメッセージ表示は、特定の状態または例外が発生したことを知らせます。

通常のインジケータライトの情報については、該当のデジタルディスプレイを参照してください。

インジケータランプ/アイコン(オン)	メッセージ表示	説明
	LOW または HIGH BATTERY VOLTAGE(バッテリーの電圧が低い/高い)	バッテリーの電圧が低い / 高い
	エンジン高温 (HIGH TEMPERATURE)	エンジンまたはエキゾーストシステムのオーバーヒート
	CHECK ENGINE(エンジン点検の必要あり)または LIMP HOME MODE(応急帰還モード)	エンジン点検 (メンテナンスを要する軽度の故障) または LIMP HOME MODE (重度のエンジン故障)
	エンジンの油圧が上がらない (LOW OIL PRESSURE)	油圧の低下
	iBRモジュールエラー (iBR MODULE ERROR)	ブザーとエンジン点検ライトが起動した状態でライトがONになり続けている : iBRシステムの故障 (Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください)
	-	ライトが点滅している : iBRシステムの故障 (Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください)。
	-	ブザーなしでライトがONになり続けている : iBRシステムは作動しますが、Sea-Doo認定ディーラーからの点検を受ける必要があります。

メッセージ表示	説明
排気温度が高い(HIGH EXHAUST TEMPERATURE)	排気温度の上昇を検出
エンジンの温度が高い	エンジン温度の上昇を検出
エンジン点検の必要あり(CHECK ENGINE)	エンジンシステムの誤動作および/またはメンテナンスが必要
応急帰還モード(LIMP HOME MODE)	重度の故障を検出、エンジン出力を制限
FUEL SENSOR FAULT (燃料センサー故障)	燃料レベルのセンサーが故障
水温センサー異常(WATER TEMP SENSOR DEFECTIVE)	水温センサーの不具合、水温情報が送信されない。
iBRモジュールエラー(iBR MODULE ERROR)	iBRシステムの異常
メンテナンスが必要 (MAINTENANCE REQUIRED)	ウォータークラフトのメンテナンスが必要

注意

油圧が低下したままエンジンを回し続けると、エンジンに重大な損傷を及ぼす可能性があります。

ブザーのコード情報

ブザーコード	説明
1 回の長いブザー音 (ウォータークラフトの エンジンカットオフス イッチへのテザーコー ドの取り付け中)	D.E.S.S.システムの接続不良。 エンジンカットオフスイッチにテザーコードキ ャップを再取り付けします。
	間違ったD.E.S.S.キー。 そのウォータークラフト用にプログラムされたテ ザーコードを使用してください。
	D.E.S.S.キーの異常。 プログラムされた別のD.E.S.S.キーのテザーコード を使用してください。
	エンジンカットオフスイッチの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
	ECM の誤作動または配線ハーネスの異 常。Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の 個人による、整備、修理、または交換を行って ください。保証請求に関する詳細は、本書に記載 された米国EPA排出ガス関連保証を参照してく ださい。
15 分間隔で2秒間のブ ザー音	エンジンマネジメントシステムの異常。 Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人 による、整備、修理、または交換を行ってくだ さい。保証請求に関する詳細は、本書に記載さ れた米国EPA排出ガス関連保証を参照してく ださい。
	iBRシステムの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
10 分間隔で 2 秒間のブ ザー音	燃料残量が少ない。 燃料の補給。問題が解消されない場合は、Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。

ブザーコード	説明
2秒間のブザー	<p>エンジンクーラントの温度が高い。 エンジンのオーバーヒートを参照してください。</p>
	<p>油圧の低下。 できるだけ早くエンジンを止めてください。オイルレベルを点検し、必要があればオイルを補給します。Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。</p>
<p>ブザー音が鳴り続ける（ウォータークラフトの電源を切ると止まります）</p>	<p>排気温度が高過ぎ。 認定Sea-Doo、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。</p>

注意

モニタリングシステムのブザーが鳴り続ける場合は、ただちにエンジンを止めてください。

保証

BRP限定保証 – 米国およびカナダ：2024 SEA-DOO パーソナル・ウォータークラフト

1) 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下「BRP」)は、米国およびカナダで認定BRPディーラー(以下に定義)によって販売された2024 Sea-Dooパーソナルウォータークラフト(以下「製品」)について、指定の期間の間、下記の条件の下で部材または製造上の欠陥がないことを保証します。

以下の場合、この限定保証は無効になります：

1. 製品を一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合(以前の所有者による行為である場合も含む)
2. 製品の操作、性能または耐久性に悪影響を及ぼす方法でトレーラーを改造したか、トレーラーの用途を変更するために改造した場合

この限定保証は、工場以外で取り付けられた部品やアクセサリを保証しません。該当する部品およびアクセサリの限定保証に関する文章を参照してください。

2) 責任の範囲

法律が許す範囲内で、この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれだけに限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。一部の州では、上記の免責事項、制限事項および免責事項を認めていません。そのため、上記の規定はお客様に適用されない場合があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

ディストリビューター、BRP正規ディーラー、そしていかなる個人も、この限定保証に含まれていない確約、表明、または保証を、BRPあるいはその他の個人に対して行ってはならず、万一行った場合、それらの内容はBRPに対して強制できるものではありません。

BRPはこの限定保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更しないことに同意します。

3) 除外規定

以下は保証対象ではありません：

- 通常の磨耗および消耗品；
- 定期メンテナンス項目、チューンアップ、調整
- 『オペレーターズガイド』に示されている過失、または適正なメンテナンス/保管を怠ったために発生した損害。
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品の使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うBRP認定ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷；
- 誤用、乱用、過失、または製品のオペレーターズガイドで説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害

- 事故、水没、火災、盗難、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷;
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転 (オペレーターズガイドを参照)
- エLEMENTの錆、腐食または露出から生じた損傷
- 水や雪が入ったことによる損傷
- 二次的もしくは間接的な損害、または輸送費、牽引、保管、電話、賃貸、タクシー、不便、保険適用、ローンの支払い、時間の損失、収入の損失、もしくは整備作業のための不稼働による時間の損失を含むがそれらに限定されない損害
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まりから生じた損傷
- 外装のゲルコート仕上げを含むがそれのみには限定されないゲルコート仕上げの損傷、ブリスター (ふくれ) またはブリスターに起因するファイバークラスの層間剥離、ひび割れ、クモの巣状のひび

4) 保証対象期間

この限定的保証は、(1) 最初に購入した消費者に納入された日、または(2) その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の該当する期間有効です。

1. 個人使用の所有者の場合は、連続する12ヶ月間。
2. 業務用使用の所有者の場合は、連続する4ヶ月間。

保証期間中であっても、製品による収入の発生、または製品が何らかの業務または職業で用いられた場合、製品は商業的用途で使用されたものと見なされず。また、保証期間中に製品が商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、製品は商業的用途で使用されたものと見なされます。

1. 排出ガス関連のコンポーネントに関しては、米国EPA排出ガス関連保証も参照してください。
2. Sea-Doo パーソナルウォータークラフトはカリフォルニア州またはニューヨーク州での販売を意図してBRP製造されており、本来はカリフォルニア州またはニューヨーク州の住民に販売され、その後保証はそれらの州の住民に登録されます。本書に記載された、関係するカリフォルニア州およびニューヨーク州の排出ガス制御保証規定もご覧ください。
3. カリフォルニア州での販売を目的としてBRPにより製造され、元々カリフォルニア州の住民に販売される、または販売後カリフォルニア州の住民への保証が登録されるSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトについては、本書に記載されているカリフォルニア州蒸発ガス処理システム保証規定もご覧ください。

この保証によるパーツの修理もしくは交換、またはサービスの実施によって、限定保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

5) 保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときにのみ適用されます。

1. 製品は、その販売が行われた国において製品の販売を許可されているディーラー (以下「ディーラー」) から、新品で未使用の製品として最初の所有者により購入される必要があります。

- BRPが指定する納入前点検を完全に実施し、文書化し、購入者がそれを署名する必要があります。
- 製品は、認定ディーラーによって正しく登録されなければなりません。
- 製品は、購入者が居住する国で購入される必要があります。
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6) 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常に気付いた場合は製品の使用を中止し、異常の発現から3日以内に、整備を行うBRPディーラーにその旨を通知し、ディーラーが製品を合理的に確認し、修理できる合理的な機会を設けなければなりません。

また、お客様は製品の購入を証明するものをディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書を署名しなければなりません。

この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

7) BRPが行うこと

この保証に基づくBRPの義務は、保証期間中に、通常の使用、メンテナンス整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、いずれかのBRP認定ディーラーにおいて、当社の判断により修理または交換することに限定されます。保証の不履行に対する請求は、製品の払い戻しや販売の撤回の理由とはなりません。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8) 譲渡

保証期間中に製品の所有権が譲渡された場合、この限定保証もその諸条項に基づいて譲渡され、BRPまたは認定製品ディストリビューター/ディーラーが、元の所有者が所有権の譲渡に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間中も有効になります。

9) お客様への支援

本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、まずはディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題について、認定ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。

解決されない問題がまだ存在する場合、www.brp.comにあるお客様連絡先フォームに記入してBRPに連絡するか、このガイドのお客様窓口のセクションに記載されている所在地のいずれかに郵便でご連絡ください。

米国EPA排出ガス関連保証

Bombardier Recreational Products Inc. (以下「BRP」)は、最終購入者および各二次購入者に対して、排気ガス制御システムおよび蒸発ガス制御システムのすべての部品を含むこの新しいエンジンは、下記の2つの事項を満たしていることを保証します。

1. 最終購入者への販売時に、40 CFR 1045 および 40 CFR 1060 の要件に準拠するよう設計、組み立て、装備されています。
2. 40 CFR 1045 および 40 CFR 1060 の要件への準拠を妨げるような部材および製造上の欠陥はありません。

保証の対象となるものがある場合は、BRPは表示された保障期間中、エンジンからの規制汚染物質の排出量を増加させる部材または製造上の欠陥がある部品やコンポーネントの修理または取り換えを、排出ガス関連部品の診断、修理または取り換の費用を含み、無償で行います。この保証に基づいて交換された欠陥部品は、すべてBRPの所有となります。

すべての排出ガス関連保証の請求では、以下のリストの項目2によって要求される緊急修理を除き、BRPは排出ガス関連部品の診断と修理をSea-Doo 認定ディーラーに制限しています。

認証メーカーとして、BRPは下記事項を理由として排出ガス関連保証の請求を拒否することはありません。

1. BRPまたはBRP認定工場が行ったメンテナンスまたはその他のサービス。
2. 運転者がなるべく早くエンジン/機器を適切な構成を復元するために行った、BRPに起因する危険で緊急な状態を矯正するためのエンジン/設備の修理。
3. 補償請求とは無関係な、運転者による処置の有無。
4. BRPが指定する回数よりも頻繁に行われたメンテナンス。
5. BRPの過失または責任であることすべて。
6. 機器を稼働させる場所で一般に入手可能な燃料を使用すること(ただし、BRPのメンテナンス注意事項にその燃料が機器の排出ガス制御システムを損傷すると記載され、運転者が適切な燃料を簡単に入手できる場合を除く)。メンテナンス情報のセクションおよび給油のセクションにある燃料に関する要件を参照してください。

排出ガス関連の保証期間

排出ガス関連保証は、以下の期間のうち最も短い期間となります。

	時間	月
排出ガス関連コンポーネント:	175	30
蒸発ガス関連コンポーネント	該当なし	24

保証が適用されるコンポーネント

排出ガス関連の保証は、以下に挙げるコンポーネントを含め、故障した場合にエンジンからの規制汚染物質の排出量を増加させるコンポーネントのすべてを対象とします。

1. 排出ガスについては、以下のシステムに関連するエンジン部品を含む排出ガス関連のコンポーネント
 - 吸気システム
 - 燃料システム
 - イグニッションシステム
 - 排気ガス再循環システム
2. 以下の部品も排出ガスの排出関連コンポーネントとみなされます。
 - 後処理機器
 - クランクケースベンチレーションバルブ
 - センサー
 - 電子制御ユニット
3. 以下の部品は蒸発ガスの排出関連コンポーネントとみなされます。
 - 燃料タンク
 - 燃料キャップ
 - 燃料ライン
 - 燃料管路フィッティング
 - クランプ*
 - プレッシャーリリーフバルブ*
 - 制御バルブ*
 - 制御ソレノイド*
 - 電子制御*
 - 真空制御ダイヤフラム*
 - 制御ケーブル*
 - コントロールリンケージ*
 - パージバルブ
 - 蒸気ホース
 - 液体/蒸気セパレータ
 - カーボンキャニスター
 - キャニスターのマウンティングブラケット
 - キャブレターパージポートコネクタ

注記：

*蒸発ガス制御システム関連。

4. 排出ガス関連のコンポーネントには、排出ガスを減少させることだけが目的の他の部品や、故障してもエンジン/機器の性能を大きく低下させずに排出ガスを増加させる部品も含まれています。

適用範囲制限

認証メーカーとして、BRPは所有者または運転者の不適切なメンテナンスや使用、メーカーには一切責任がない事故、または天災や不可抗力によって生じた故障の排出ガス関連の保証請求を拒否する場合があります。例えば、運転者によるエンジン/機器の酷使、または運転者による設計目的以外の使用方法が直接の原因で発生し、メーカーは全く原因に関与していない故障に関しては、排出ガス関連の保証請求は付与されません。

保証権利と責任に関する質問、または最寄りの認定BRPディーラーの名称と位置に関する質問がある場合は、www.brp.comにあるお問い合わせフォームに記入するか、このガイドのお客様窓口のセクションに記載されているアドレスの

1つにメールを送付するか、1-888-272-9222に電話してBRPにご連絡ください。。

カリフォルニア州蒸発ガス処理システム保証規定

お客様の保証の権利と義務

カリフォルニア州大気資源委員会が、2025年式の火花点火方式の海洋船舶 (SIMW) に関する蒸発ガス制御システム保証について説明を行っており、カリフォルニア州では、新規のSIMWを州のスモッグ防止基準を満たすように設計、組み立て、装備しなければなりません。Bombardier Recreational Products Inc.は、ご使用のSIMWが酷使されたり、怠慢または不適切なメンテナンスが行われた場合を除き、下記の期間にわたり、SIMWの蒸発ガス処理システムを保証しなければなりません。

所有されている蒸発ガス制御システムには、キャニスター、クランプ、コネクタ、フィルター、燃料キャップ、燃料ライン、燃料タンク、バルブ、蒸気ホース、および関連の蒸発ガス制御システム用コンポーネントなどの部品が含まれている場合があります。

製造元による保証範囲

この蒸発ガス処理システムの保証期間は2年間です。ご使用のスパークイグニッション式マリナークラフトの蒸発ガス関連部品に不具合がある場合は、ボンバルディアレクリエーショナルプロダクツ社が部品の修理または交換を行います。

対象部品

1. クランプ*
2. 燃料キャップ
3. 燃料ライン
4. 燃料ラインフィッティング
5. 燃料タンク
6. 圧カリリリーフバルブ*
7. 蒸気ホース
8. 蒸発ガス処理システムに影響を与える可能性がある、ここに記載されていないその他のすべての部品。

注記：

*蒸発ガス制御システム関連。

オーナーの保証責任

スパークイグニッション式マリナークラフトの所有者として、オーナーズマニュアルに記載された必要なメンテナンスを実施する責任を負っています。ボンバルディアレクリエーショナルプロダクツ社は、スパークイグニッション式マリナークラフトのメンテナンスに関係する全受領書を保持することを推奨しますが、同社は、受領書の不存在だけを理由にして保証適用を拒否することはできません。

ただし、ボンバルディアレクリエーショナルプロダクツ社は、酷使、懈怠、不適切なメンテナンス、または不適切な改造によりスパークイグニッション式マリナークラフトまたはその部品が故障した場合、保証適用を拒否できることに、スパークイグニッション式マリナークラフトの所有者はご留意ください。

不具合が発生した場合、お客様には、可能な限り早くスパークイグニッション式マリナークラフトをボンバルディアレクリエーショナルプロダクツ

社の配送センターまたはサービスセンターに見せる責任があります。保証修理は、30日以内の妥当な期間内に完了するものとします。保証範囲についてご質問がある場合は、Bombardier Recreational Products Inc. (電話：18882729222)までご連絡ください。

2024年型SEA-DOO®パーソナル・ウォータークラフトに関するカリフォルニアおよびニューヨーク州排出ガス制御保証声明

お客様の保証の権利と義務

カリフォルニア大気資源委員会、ニューヨーク州環境保護局、およびBombardier Recreational Products Inc. (「BRP」) は、2024年型Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの排出ガス制御システム保証について説明いたします。カリフォルニアおよびニューヨークでは、パーソナル・ウォータークラフトのエンジンは、州の厳格なスモッグ防止基準を満たすように設計、製造、および装備されなければなりません。BRPは、貴方のパーソナル・ウォータークラフトを酷使、不注意、不適切なメンテナンスがない限り下記の期間パーソナル・ウォータークラフトのエンジンの排出ガス制御システムを保証しなければなりません。

排出ガス制御システムには、噴射装置、イグニッションシステム、触媒コンバータ等の部分が含まれます。またホース、ベルト、コネクタ、その他の排出関連のアッセンブリーが含まれます。

保証可能な条件が存在する場合、BRPは、BRP認定ディーラーによってなされる場合に限り、診断、部品代および工賃を含めて、貴方のパーソナル・ウォータークラフトのエンジンを無償で修理します。

製造業者の限定補償範囲

この排出ガス保証は、カリフォルニア州またはニューヨーク州での販売を意図してBRPによって認証そして製造された2024年モデルSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトに適用され、本来はカリフォルニア州またはニューヨーク州の住民に販売され、その後保証はカリフォルニア州またはニューヨーク州の住民に登録されます。Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフト用のBRP限定保証条件は、必要な変更を加えたこれらのモデルに適用可能です。2024年Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの排出ガス制御パーツに関して、最初に購入した消費者に納入された日から4年間または250使用時間のうちどちらか先に訪れた保証時期を選択してください。しかし、時間に基づく保証適用は適切な時間メーターまたは同等品を装備したパーソナル・ウォータークラフトにのみ可能です。エンジンの排出関連の部品が異常な場合、保証の元にBRPが修理または交換します。

保証される2024年型のSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの部品は以下の通りです。

スーパーチャージャー	エアインタークアダプター
スロットルポジションセンサー	スパークプラグ
吸気マニホールド気圧センサー	イグニッションコイル
吸気マニホールド気温センサー	エアボックス
エンジン温度センサー	インタークおよびエキゾーストバルブおよびシール

ノッキングセンサー	吸気マニホールド
エンジンコントロールモジュール ECM	クランクケースベンチレーションバルブ
スロットルボディ	スロットルボディシール
燃料レール	吸気マニホールドシール
燃料インジェクター	配線ハーネスとコネクタ
燃圧レギュレータ	燃料フィルター
燃料ポンプ	-

排出ガス保証は、保証部分の異常によって引き起こされる他のエンジンコンポーネントの損傷に適用されます。BRPオペレーターズガイドは、パーソナル・ウォータークラフトの正しいメンテナンスと使用に関する指示を記載しています。すべての排出ガス保証部品は、オペレーターズガイドのメンテナンスで要求されている部品交換を予定していない限りパーソナル・ウォータークラフトの保証期間全体で保証されます。

メンテナンスを必要とする、交換を予定している排出ガス保証部品は、部品の最初の交換予定日までの期間の間BRPにより保証されます。定期的な交換ではなく、通常点検を予定している排出ガス保証部品は、パーソナル・ウォータークラフトの保証期間全体でBRPにより保証されます。この保証規定の条項の元で修理または交換された排出ガス保証部品は、本来の部品の保証期間の残りの間BRPにより保証されます。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

メンテナンスの受け入れと記録は、パーソナル・ウォータークラフトの次の各所有者に移転されます。

オーナーの保証責任

2024 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトのオーナーとして、オペレーターズガイドに記載された要求されているメンテナンスを実施する責任があります。パーソナル・ウォータークラフトのエンジンに関係する全受領書を保持することをBRPは推奨しますが、受領書の紛失またはすべての予定メンテナンスの不履行だけを理由にしてBRPは保証適用を拒否できません。

Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトのオーナーとして、BRPが酷使、不注意、不適切なメンテナンス、不適切な改変によりパーソナル・ウォータークラフトのエンジンまたは部品に対する保証適用を拒否できることに留意してください。

問題が発生した場合、エンジンをBRP認定Sea-Dooディーラーにできるだけ早く確認してもらってください。保証修理は、30日以内の妥当な期間内に完了するものとします。

保証の権利や責任、最寄りのBRP認定Sea-Dooディーラーの名前と場所に関して質問がある場合は、Customer Assistance Centerまでお問い合わせください (1-888-272-9222)。

スター等級システム

カリフォルニア州およびニューヨーク州では、2024 Sea-Dooウォータークラフト (SIMW) にはカリフォルニア大気資源委員会が規定した特別な環境ラベルを貼ります。ラベルには、3スターがあります。製品 (SIMW) の品質表示票にはスター等級システムの意味が説明されています。

スターラベルは、クリーンな船舶用エンジンを意味します

クリーンな船舶用エンジンの記号：



F18L3CQ

クリーンな空気と水

より健康的なライフスタイルと環境。

燃料節約

燃料節約 従来の気化2ストロークエンジンと比べてガソリンとオイルの燃焼を30-40パーセント減らし、資金と資源を節約します。

排気ガス保証の延長

消費者が心配なく操業できるよう保護します。

1スター - 低排出

1スターラベルは、パーソナル・ウォータークラフト、船外、船尾、船内エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン2001年排気物質基準を満たしていることを示します。この基準を満たすエンジンは、従来の気化2ストロークエンジンより排気物質を75%削減します。これらのエンジンは、船舶用エンジンのU.S. EPAの2006基準と同等です。

2スター - 超低排出

2スターラベルは、パーソナル・ウォータークラフト、船外、船尾、船内エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン2004年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター-低排出エンジンより排気物質を20%削減します。

3スター - 極超低排出

3スターラベルは、エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン2008年排気物質基準または船尾と船内船舶用エンジン2003年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター-低排出エンジンより排気物質を65%削減します。

4 スター – スーパー極超低排出

4 スターラベルは、エンジンが大気資源委員会の船尾と船内船舶用エンジン 2012 年排気物質基準を満たしていることを示します。パーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジンもこれらの基準に準拠します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター 低排出エンジンより排気物質を90%削減します。

詳細:

Cleaner Watercraft – Get the Facts
1 800 END-SMOG
www.arb.ca.gov

BRP 国際限定保証: 2024 SEA-DOO®船舶

1) 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下「BRP」)は、米国、カナダ、欧州経済領域(「EEA」)の国々(欧州連合にイギリス、ノルウェー、アイスランドおよびリヒテンシュタインを加えて構成される)、トルコ、および独立国家共同体(ウクライナ、トルクメニスタンを含む)の加盟国(「CIS」)以外の地域に2024 Sea-Doo船舶(以下「製品」)を供給するためにBRPが認定したディーラーによって販売された製品について、指定された期間、下記の条件の下で部材または製造上の欠陥がないことを保証します。

以下の場合、この限定保証は無効になります：

1. 製品を一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合(以前の所有者による行為である場合も含む)
2. 製品の操作、性能または耐久性に悪影響を及ぼす方法でトレーラーを改造したか、トレーラーの用途を変更するために改造した場合

この限定保証は、工場以外で取り付けられた部品やアクセサリを保証しません。該当する部品およびアクセサリの限定保証に関する文章を参照してください。

2) 責任の範囲

法律が許す範囲内で、この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれだけに限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。一部の州では、上記の免責事項、制限事項および免責事項を認めていません。そのため、上記の規定はお客様に適用されない場合があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。BRPで制御できない理由のために一部の国で製品または保証部品が入手できない場合、BRPは責任を負わないものとします。

オーストラリアで購入された製品については、以下の「オーストラリアで販売された製品のみ」を参照してください。

ディストリビューター、BRP ディストリビューター/ディーラー、またはその他の人物のいずれにおいても、この限定保証に含まれるもの以外に、製品に関する確認、表示、保証を行う権限は与えられておらず、それが行われた場合にもBRPに対する強制力はありません。

BRPはこの限定保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更しないことに同意します。

3) 除外規定

以下は保証対象ではありません：

- 通常の磨耗および消耗品;
- 定期メンテナンス項目、チューンアップ、調整

- 『オペレーターズガイド』に示されている過失、または適正なメンテナンス / 保管を怠ったために発生した損害。
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品の使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うBRP認定ディストリビューター/ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷；
- 誤用、乱用、過失、または製品のオペレーターズガイドで説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害
- 事故、水没、火災、盗難、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷；
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（オペレーターズガイドを参照）
- エLEMENTの錆、腐食または露出から生じた損傷
- 水や雪が入ったことによる損傷
- 二次的もしくは間接的な損害、または輸送費、牽引、保管、電話、賃貸、タクシー、不便、保険適用、ローンの支払い、時間の損失、収入の損失、もしくは整備作業のための不稼働による時間の損失を含むがそれらに限定されない損害
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まりから生じた損傷；
- ゲルコート仕上げの外見的な損傷、水膨れ、癬痕化、ひび割れなどの外装のゲルコート仕上げの損傷、水膨れ、ひび割れ、クモの巣、または髪の毛状の割れ目に起因するファイバーグラスの層間剥離

4) 保証対象期間

この限定的保証は、（1）最初に購入した消費者に納入された日、または（2）その製品が最初に使用された日のいずれが早い日から、次の該当する期間有効です。

1. 個人使用の所有者の場合は、連続する12ヶ月間。オーストラリアおよびニュージーランドの場合、個人がレクリエーション用途で使用する場合は連続する24ヶ月間。
2. 業務用使用の所有者の場合は、連続する4ヶ月間。保証期間中であっても、製品による収入の発生、または製品が何らかの業務または職業で用いられた場合、製品は商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中に製品が商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、製品は商業的用途で使用されたものと見なされます。

この保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

上記内容により特定される保証対象期間は、最小限の保障期間であり、場合によっては適用される保証プロモーションプログラムによる延長が可能です。

保証期間および保証の他の条件は、お客様の国で適用される関連する法令に従います。

オーストラリアで販売された製品のみ適用

弊社の製品の保証は、オーストラリアの消費者法によって守られています。

重大故障に対する交換または払い戻し、またはその他のいかなる合理的に予見可能な損失または損害に対する補償が約束されます。

お客様には、製品が許容される品質を満たせず、その故障が重大故障とならない場合、その製品を修理または交換する権利があります。

これらの保証の利用規約は、オーストラリアの消費者法またはその他の法律を含む、Competition and Consumer Act 2010 (Cth) (2010年競争・消費者法) によって授与または黙示されるいかなる条件、保証、請け合い、権利または善後策の適用を除外、制限または変更しないものとし、法律を違反しないものとします。もし違反する利用規約がある場合、それは無効となります。この限定的保証で得られるメリットは、オーストラリアの法律で守られている権利および善後策に加えて与えられます。

5) 保証の適用を受けるための条件

この保証は、次の各条件が満たされたときにのみ適用されます。

- A) 製品は、その販売が行われた国において製品の販売を許可されているディストリビューター/ディーラー (以下「ディストリビューター/ディーラー」) から、新品で未使用の製品として最初の所有者により購入される必要があります。
- B) BRP独自の納入前検査プロセスが完了し、文書化され、購入者によって署名されなければなりません。
- C) 製品は、認定ディストリビューター/ディーラーによって正しく登録されなければなりません。
- D) 製品は、購入者が居住する国で購入される必要があります。
- E) 保証を維持するため、オペレーターズガイドに記載されている定期メンテナンスが適時に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6) 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常に気付いた場合は製品の使用を中止し、異常の発現から2ヶ月以内に、整備を行うBRPディストリビューター/ディーラーにその旨を通知し、ディストリビューター/ディーラーが製品を合理的に確認し、修理できる合理的な機会を設けなければなりません。

通知期間はおお客様の国で適用される関連する法令に従うものとします。

また、お客様は製品の購入を証明するものをディストリビューター/ディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。

この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

7) BRPが行うこと

法律によって認められる範囲内において、この保証に基づくBRPの義務は、保証期間中に、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、いずれかのBRP認定ディストリビューター/ディーラーにおいて、当社の判断により修理または交

換することに限定されます。保証の不履行に対する請求は、製品の払い戻しや販売の撤回の理由とはなりません。権利者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8) 譲渡

保証期間中に製品の所有権が譲渡された場合、この限定保証もその諸条項に基づいて譲渡され、BRPまたは認定製品ディストリビューター/ディーラーが、元の所有者が所有権の譲渡に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間中も有効になります。

9) お客様への支援

本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、まずはディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題についてBRP認定ディストリビューター/ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。

解決されない問題がまだ存在する場合、www.brp.comにあるお客様連絡先フォームに記入してBRPに連絡するか、このガイドのお客様窓口のセクションに記載されている所在地のいずれかに郵便でご連絡ください。

欧州経済地域、独立国家共同体の加盟国およびトルコ向けBRP限定保証：2024年式SEA-DOO®パーソナル・ウォータークラフト

1) 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下「BRP」)は、欧州経済領域(「EEA」)の加盟国(欧州連合にイギリス、ノルウェー、アイスランドおよびリヒテンシュタインを加えて構成される)、トルコ、および独立国家共同体(ウクライナ、トルクメニスタンを含む)の加盟国(「CIS」)に2024 SEA-DOOパーソナル・ウォータークラフト(以下「製品」)を販売するためにBRPが認定したディストリビューター/ディーラー(以下「ディストリビューター/ディーラー」)によって販売された製品について、指定された期間、下記の条件の下で部材または製造上の欠陥がないことを保証します。

以下の場合、この限定保証は無効になります：

1. 製品を一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合(以前の所有者による行為である場合も含む)
2. 製品の操作、性能または耐久性に悪影響を及ぼす方法でトレーラーを改造したか、トレーラーの用途を変更するために改造した場合

この限定保証は、工場以外で取り付けられた部品やアクセサリを保証しません。該当する部品およびアクセサリの限定保証に関する文章を参照してください。

2) 責任の範囲

法律が許す範囲内で、この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれだけに限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。一部の州では、上記の免責事項、制限事項および免責事項を認めていません。そのため、上記の規定はお客様に適用されない場合があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。BRPで制御できない理由のために一部の国で製品または保証部品が入手できない場合、BRPは責任を負わないものとします。

フランスで購入された製品については、以下の「フランスで販売された製品のみに適用」を参照してください。

ディストリビューター、BRP ディストリビューター / ディーラー、またはその他の人物のいずれにおいても、この限定保証に含まれるもの以外に、製品に関する確認、表示、保証を行う権限は与えられておらず、それが行われた場合にもBRPに対する強制力はありません。

BRPはこの限定保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更しないことに同意します。

3) 除外規定

以下は保証対象ではありません：

- 通常の磨耗および消耗品；
- 定期メンテナンス項目、チューンアップ、調整
- 『オペレーターズガイド』に示されている過失、または適正なメンテナンス/保管を怠ったために発生した損害。
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品の使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うBRP認定ディストリビューター/ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷；
- 誤用、乱用、過失、または製品のオペレーターズガイドで説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害
- 事故、水没、火災、盗難、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷；
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（オペレーターズガイドを参照）
- エレメントの錆、腐食または露出から生じた損傷
- 水や雪が入ったことによる損傷
- 二次的もしくは間接的な損害、または輸送費、牽引、保管、電話、賃貸、タクシー、不便、保険適用、ローンの支払い、時間の損失、収入の損失、もしくは整備作業のための不稼働による時間の損失を含むがそれらに限定されない損害
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まりから生じた損傷；
- ゲルコート仕上げの外見上の損傷、水膨れ、癬痕化、ひび割れなどの外装のゲルコート仕上げの損傷、水膨れ、ひび割れ、クモの巣、または髪の毛状の割れ目に起因するファイバーガラスの層間剥離

4) 保証対象期間

この限定的保証は、（1）最初に購入した消費者に納入された日、または（2）その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の該当する期間有効です。

1. 個人がレクリエーション用途で使用する場合は連続する24カ月間。
2. 業務用使用の所有者の場合は、連続する4ヶ月間。保証期間中であっても、製品による収入の発生、または製品が何らかの業務または職業で用いられた場合、製品は商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中に製品が商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、製品は商業的用途で使用されたものと見なされます。

この保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

上記内容により特定される保証対象期間は、最小限の保障期間であり、場合によっては適用される保証プロモーションプログラムによる延長が可能です。

保証期間および保証の他の条件は、お客様の国で適用される関連する法令に従います。

5) フランスで販売された製品のみ適用

販売者は契約を遵守する製品を配送し、配送時に認められる欠陥の責任を負います。販売者は、契約による自らの責任で、または自らの責任で行われたパッケージング、組み立て指示または取り付けに起因する欠陥の責任を負います。契約を成立させるには、製品は次の条件をクリアする必要があります。

1. 同等品の通常動作を行うことができ、該当する場合、次の条件もクリアする必要があります。
 - 製品の特性は販売者の説明と一致し、特性はサンプルまたは模型により購入者に説明されていること。
 - 製品は、広告やラベルを含めた販売者および製造業者の公共宣言により合法的に購入者によって期待される特性を持っていること。
2. 製品は、当事者間で相互に合意された特性を持っている、または購入者が事前に販売者に特定の使用目的を相談し、販売者が目的を満たせると承諾した特性を持っていること。

仕様不遵守に対する処置は、配送から2年間有効です。販売者は、製品に購入者の使用目的が満たせられなくなるほどの隠された欠陥がある場合、またはその欠陥を事前に知っていたらより低い値段で買っていた場合、その隠れた欠陥に対する保証の責任を負います。そのような隠れた欠陥に対する賠償要求は、欠陥の発見から2年以内に購入者によって行われる必要があります。

6) 保証の適用を受けるための条件

この保証は、次の各条件が満たされたときにのみ適用されます。

- A) 製品は、その販売が行われた国（または、EEAの場合は加盟国）において製品の販売を許可されているディストリビューター/ディーラー（以下「ディストリビューター/ディーラー」）から、新品で未使用の製品として最初の所有者により購入される必要があります。
- B) BRP独自の納入前検査プロセスが完了し、文書化され、購入者によって署名されなければなりません。
- C) 製品は、認定ディストリビューター/ディーラーによって正しく登録されなければなりません。
- D) 製品は、購入者が居住する国（または、EEAの場合は加盟国）で購入される必要があります。
- E) 保証を維持するため、オペレーターズガイドに記載されている定期メンテナンスが適時に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

7) 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常に気付いた場合は製品の使用を中止し、異常の発現から2ヶ月以内に、整備を行うBRPディストリビューター/ディーラーにその旨を通知し、ディストリビューター/ディーラーが製品を合理的に確認し、修理できる合理的な機会を設けなければなりません。

通知期間はお客様の国で適用される関連する法令に従うものとします。

また、お客様は製品の購入を証明するものをディストリビューター/ディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。

この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

8) BRPが行うこと

法律によって認められる範囲内において、この保証に基づくBRPの義務は、保証期間中に、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、いずれかのBRP認定ディストリビューター/ディーラーにおいて、当社の判断により修理または交換することに限定されます。保証の不履行に対する請求は、製品の払い戻しや販売の撤回の理由とはなりません。権利者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、またはEEA居住者がEEA外で、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるものであっても他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

9) 譲渡

保証期間中に製品の所有権が譲渡された場合、この限定保証もその諸条項に基づいて譲渡され、BRPまたは認定製品ディストリビューター/ディーラーが、元の所有者が所有権の譲渡に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間中も有効になります。

10) お客様への支援

本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、まずはディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題についてBRP認定ディストリビューター/ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。

解決されない問題がまだ存在する場合、www.brp.comにあるお客様連絡先フォームに記入してBRPに連絡するか、このガイドのお客様窓口のセクションに記載されている所在地のいずれかに郵便でご連絡ください。

顧客情報

データプライバシーについて

Bombardier Recreational Products inc. およびその関連会社と子会社（「BRP」）はプライバシーの保護に努めており、BRPとお客様との関係を管理する際のお客様情報の収集、利用、および開示方法については、一般的な情報開示方針に則っています。詳細については、BRPのプライバシーポリシー（<https://brp.com/en/privacy-policy.html>）をご覧ください。下のQRコードをスキャンしてご確認ください。

当社は十分なセキュリティ対策を講じて、お客様の個人情報を消失や不正アクセスから保護しておりますのでご安心ください。

BRPがお客様から直接、または認定ディーラーもしくは認定された第三者から収集するお客様の個人情報には次のものがあります。

- 連絡先、人口統計および登録情報（氏名、住所、電話番号、メールアドレス、性別、所有履歴、連絡時の言語など）
- 車両情報（シリアル番号、購入日および納入日、製品の利用状況、車両の位置および動作など）
- 第三者情報（BRPパートナーから得た情報、合同マーケティング活動情報、ソーシャルメディアなど）
- 技術的情報（IPアドレス、デバイスの種類、オペレーティングシステム、ブラウザのタイプ、閲覧したウェブページ、BRPまたはディーラーのウェブサイトやモバイルアプリケーションを使用するときのクッキーや類似技術など）
- BRPとのやり取りの情報（BRPの社内営業担当者に連絡する際に収集される情報、BRPウェブサイトでの購入品目、BRPメールの登録、BRP主催のコンテストや懸賞への参加、BRP主催のイベントへの出席など）
- 取引情報（返品処理に必要な情報、ウェブサイトやモバイルアプリケーションを通じて当社の製品やサービスを購入するときの支払い情報、BRP製品の購入に関連するその他の情報など）

この情報は、次の目的のために使用および処理される場合があります。

- 安全性およびセキュリティ
- 販売時およびアフターセールスのカスタマーサポート（購入やメンテナンスの完了やフォローアップなど）
- 登録および保証
- コミュニケーション（BRP満足度調査の送付など）
- オンライン行動広告、プロファイリング、位置に基づくサービス（カスタマイズ体験の提供など）
- コンプライアンスおよび紛争解決
- マーケティングおよび広告
- アシスタンス（納入時の問題のサポート、返品処理、BRP製品の購入に関連するその他の問題）

また、当社は、お客様個人を特定できない集計データや統計データを生成するために個人情報を使用する場合があります。

お客様の個人情報は、次の組織に開示される場合があります：BRP、BRP認定ディーラー、ディストリビューター、サービスプロバイダー、広告およびマーケティングリサーチパートナー、および認定されたその他の第三者。

当社は、当社がサービスを提供しているまたは合同マーケティング活動において関わりを持っているBRP認定ディーラーやパートナーなど、第三者を含め、さまざまなソースからお客様に関する情報を取得する場合があります。また、お客様がFacebookやTwitterなどのソーシャルメディアプラットフォームで当社とやり取りする際に、それらのプラットフォームからお客様に関する情報を取得する場合があります。

状況によっては、お客様の居住地域外でお客様の個人情報が伝達される場合があります。お客様の個人情報は、当社の保持ポリシーに従って、当社が個人情報を取得した目的に必要な期間に限り保持されます。

お客様のデータプライバシー権（アクセスする権利や訂正する権利など）を行使するには、または、マーケティング、満足度調査、および一般的なデータプライバシーについての質問を目的としたアドレスリストから削除するために同意を撤回するには、BRPのデータ保護担当者にメール（privacyofficer@brp.com）でご連絡いただくか、次の住所宛てに郵送でご連絡ください：
BRP Legal Service, 726 St-Joseph, Valcourt, Quebec, Canada, J0E 2L0

BRPがお客様の個人情報を処理する際は、<https://www.brp.com/en/privacy-policy.html>に記載されている、または下記QRコードから確認できる自社のプライバシーポリシーに従って処理します。



お問い合わせ先

www.brp.com

アジア太平洋

BRP Asia

107D and 107E, 17/F, Tower 1,
Grand Century Place, Mongkok,
Kowloon, Hong Kong

オーストラリア

Level 26
477 Pitt Street
Sydney, NSW 2020

中国

上海市徐汇区衡山路10号6号楼301
Rm 301, Building 6,
No.10 Heng Shan Rd,
Shanghai, China

日本

〒108-0075東京都港区港南2丁目16-1
品川イーストワンタワー21階

ニュージーランド

Suite 1.6, 2-8 Osborne Street,
Newmarket, Auckland 2013

欧州、中東、アフリカ

ベルギー

Oktrooiplein 1
9000 Gent

チェコ共和国

Stefanikova 43a
Prague 5
150 00

ドイツ

Itterpark 11
40724 Hilden

フィンランド

Isoaavantie 7
PL 8040
96101 Rovaniemi

フランス

Arteparc Bâtiment B
Route de la côte d'Azur,
13 590 Meyreuil

ノルウェー

Ingvald Ystgaardsvei 15
N-7484 Trondheim

Salg, marketing, ettermarked

スウェーデン

Spinnvägen 15
903 61 Umeå
Sweden 90821

スイス

Avenue d'Ouchy 4-6
1006 Lausanne

中南米

ブラジル

Av. James Clerck Maxwell, 230
Campinas, Sao Paulo
CEP 13069-380

メキシコ

Av. Ferrocarril 202
Parque Industrial Querétaro
Santo Rosa Jauregui, Querétaro
C.P. 76220

北米

カナダ

3200A, rue King Ouest,
Suite 300
Sherbrooke (Québec) J1L 1C9

米国

10101 Science Drive
Sturtevant, Wisconsin
53177

住所/所有権の変更


お客様が住所を変更された場合またはボートの新しい所有者になった場合は、以下のいずれかの方法でBRPに通知してください。


- Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。
- 北米のみ: 1 888 272-9222までお電話ください。
- このガイドの お客様窓口 のセクションに記載されているBRPの住所のいずれかに、以降のページにある住所変更カードを郵送してください。

所有権の変更の場合は、以前の所有者が譲渡に合意している証明書を添付してください。

例えば、安全上のリコールを開始した場合など、BRPが必要に応じてボートの所有者に連絡できるように、限定保証の期間が終了した後でも、BRPに通知することが重要です。BRPに通知するのは、所有者の責任です。

盗難に遭った場合: あなたのスポーツボートが盗まれた場合は、お住まいの地域を管轄するディストリビューターの保証部門までご連絡ください。お客様の名前、ご住所、電話番号、船体識別番号、そして盗難の日付をお知らせください。

住所の変更 <input type="checkbox"/>	所有権の変更 <input type="checkbox"/>	
車両識別番号		
モデル番号	車両識別番号 (V.I.N.)	
以前の住所		
または以前のオーナー:		氏名
番地	町村	アパート
市/郡	都道府県	郵便番号
国	電話番号	
新しい住所		
または新しいオーナー:		氏名
番地	町村	アパート
市/郡	都道府県	郵便番号
国	電話番号	
Eメールアドレス		

住所の変更 <input type="checkbox"/>	所有権の変更 <input type="checkbox"/>	
車両識別番号		
モデル番号	車両識別番号 (V.I.N.)	
以前の住所		
または以前のオーナー:		氏名
番地	町村	アパート
市/郡	都道府県	郵便番号
国	電話番号	
新しい住所		
または新しいオーナー:		氏名
番地	町村	アパート
市/郡	都道府県	郵便番号
国	電話番号	
Eメールアドレス		

このページは
意図的に空白です

このページは
意図的に空白です

注記: _____

注記： _____

注記： _____

注記: _____

ウォータークラフト

モデル番号 _____

ハル

識別番号 (H.I.N.) _____

エンジン

識別番号 (E.I.N.) _____

所有者： _____

氏名

郵便番号

都道府県

市/郡

町村

番地

アパート

購入日

_____|_____|_____|
年 月 日

保証有効期限

_____|_____|_____|
年 月 日

売却時に認定Sea-Dooディーラーが記載を完了すること。

ディーラー押印箇所

⚠ 警告

オペレーターズガイド、安全講習ビデオおよび製品に貼付されている警告ラベルに記載の安全注意事項やインストラクションを無視すると、負傷や死亡事故が生じる恐れがあります。



www.brp.com

SKI-DOO®

LYNX®

MANITOU®

SEA-DOO®

ROTAX®

QUINTREX®

CAN-AM®

ALUMACRAFT®